

Atrust Device Manager クライアント向けリモート及びグループ管理ツール



Version 2.41 © 2011-17 Atrust Computer Corp.

UM-ADM-JP-18010909

著作権及び商標について

Copyright © 2011-17 Atrust Computer Corp. All rights reserved.

This document contains proprietary information that is protected by copyright. No part of this document may be photocopied, reproduced, or translated to another language without the prior written consent of Atrust Computer Corp.

免責事項

Atrust Computer Corp. ("Atrust") makes no representations or warranties with respect to the contents or use of this document, and specifically disclaims any express or implied warranties of merchantability or fitness for any particular purpose. Atrust is not liable for technical or editorial errors or omissions contained herein. The information in this document is subject to change without notice.

本日本語マニュアルはソフトウェアによる翻訳を行っております。 内容は全て英語マニュアルを基準とし、もし万が一意味または文言に相違があった場合、英語版の意味または文 言を有効とします。

商標について

Atrust is a trademark of Atrust Computer Corp.

Microsoft, Windows, and Windows Server are trademarks and/or registered trademarks of the Microsoft

group of companies.

Citrix, ICA, and XenApp are trademarks of Citrix Systems, Inc. and/or one or more of its subsidiaries, and may be registered in the United States Patent and Trademark Office and in other countries.

VMware and VMware View are trademarks or registered trademarks of the VMware, Inc.

GraphOn and GO-Global are registered trademarks and the GO logo is a trademark of GraphOn Corporation.

The Firefox logo is a registered trademark of Mozilla Foundation or Mozilla Corporation.

Adobe and Adobe Reader are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.

Other product names mentioned herein are used for identification purposes only and may be trademarks and/or registered trademarks of their respective companies.

このマニュアルについて

このマニュアルは Atrust Device Manager コンソールにて、Atrust オールインワン、モバイル、tシリーズゼロ/シンクライアント製品をどのように管理するか基本的な操作を記載しております。 なお、Atrust Device Manager は英語版をベースに表記しております。

マニュアルの構成及び内容

章	内容
1	Atrust Device Manager の概要
2	Atrust Device Manager のインストールとアップグレード
3	Atrust Device Manager によるクライアントの管理方法
4	クライアント設定の指定

チェック、ヒント及び重要

このマニュアルでは、チェック、ヒント及び重要は、以下のフォーマットで重要な情報、アドバイス、危険性、 デバイスのダメージ、データ消失の警告を記載しています。



表記について

このマニュアルでの以下の表記は、操作内容、入力デバイス、ハードウェアパネル、もしくはアプリケーション インターフェイスを意味しています。

アイテム	表記	(51)
キーボードのキー	太字	Enter
アプリケーションウィンドウメニュ ー、入カリスト	頭大文字	Add window, Firmware list, Client list, Command menu
ウィンドウ上のボタンまたはタブ、 ツールバー、タスクバー、メニュー	太字	OK, Next, Start, System tab
ウィンドウ、画面、リスト、メニュ ーのオプション	太字	I accept the agreement, Scan by IP Range, Update Firmware, Push Settings
オプションの選択	太字	Start > All Programs > Atrust > Atrust Device Manager

目次

著作権及び商標について i

免責事項 i 商標について

- このマニュアルについて ii
 - マニュアルの構成及び内容 チェック、ヒント及び重要 表記について ii

1 概要 1

1.1 はじめに 3

i

- 1.2 機能 3
- 1.3 サポートされるプラットフォーム 4

ii

ii

- 1.4 サポートされているエンドポイントデバイス
- 1.5 システム要件とネットワーク要件 5

2 Atrust Device Manager のインストールとアップグレード 7

4

- 2.1 Atrust Device Manager のインストール 9
- 2.2 初期設定 13
- 2.3 Atrust Device Manager のアップグレード 15
- 2.4 Atrust Device Manager のアンインストール 15

3 Atrust Device Manager の使用 17

3.1 Atrust Device Manager 19 インターフェースの概要 19 3.1.1 3.1.2 使用可能なタスク一覧 20 3.2 基本的な管理環境の整備 21 3.2.1 「System」タブの概要 21 3.2.2 使用可能なタスク一覧 22 3.2.3 管理用アカウントの管理 23 3.2.4 デプロイメント設定の構成 24 3.2.5 シンクライアントファームウェアファイルの管理 26 ゼロクライアントのイメージファイルの管理 3.2.6 29 WESパッケージファイルの管理 3.2.7 32 3.2.8 クライアントスナップショットの管理 35 リモートコンピュータの証明書の管理 3.2.9 38 3.2.10 Atrust Device ManagerのサービスIPの選択 40 3.2.11 Atrust Device Managerの自動ログアウトの設定 40 3.2.12 自動登録を有効または無効にする 41 マネージドシンクライアントのパスワード保護の設定 42 3.2.13 3.2.14 Atrust Device Managerのデータベースソースの設定 43 Atrust Device Managerのインタフェース言語の選択 44 3.2.15 管理データベースのバックアップ 44 3.2.16 45 3.2.17 データベースアーカイブファイルの管理 3.2.18 データベースアーカイブファイルの復元 46 3.2.19 P2Tライセンスファイルの管理 46 3.2.20 自動的に実行されるタスクのスケジュール 48 3.3 管理対象グループへのクライアントの追加 52 3.3.1 スキャンタブの概要 52 3.3.2 使用可能なタスクの概要 52 3.3.3 クライアントの検出と管理 53

54 ローカルネットワーク全範囲におけるクライアントの検出 3.3.4 3.3.5 特定の範囲のIPアドレスでクライアントを検出 55 3.3.6 IP範囲リストの作成と管理 56 定義済みのIP範囲リストを使用してクライアントを検出 57 3.3.7 パスワード保護されたクライアントを含むシンクライアントの検出 3.3.8 58 3.4 すべてのクライアントの管理 60 3.4.1 シンクライアントタブの概要 60 3.4.2 使用可能なタスク一覧 61 3.4.3 ゼロクライアントの使用準備 62 クライアントグループの作成 3.4.4 64 クライアントグループの管理 3.4.5 65 クライアントの別のグループへの移動 3.4.6 66 3.4.7 グループからのクライアントの削除 67 3.4.8 クライアントステータスアイコンの理解 68 3.4.9 クライアント設定 69 3.4.10 設定プロファイルグループの作成 71 3.4.11 設定プロファイルグループの管理 72 3.4.12 クライアント設定プロファイルの作成 73 クライアント設定プロファイルの管理 76 3.4.13 個別クライアント設定の使用 3.4.14 79 3.4.15 ハイブリッドクライアント設定の使用 80 3.4.16 ローカルネットワークを介したクライアントへの設定のプッシュ送信 82 ローカルネットワークを介したクライアント設定のプル 3.4.17 86 リモートコンピューターの証明書のクライアントへのプッシュ送信 3.4.18 89 クライアントへのメッセージの送信 90 3.4.19 3.4.20 クライアントの基本情報の編集または表示 91 3.4.21 ローカルネットワークを介したクライアントの再起動 92 3.4.22 ローカルネットワークを介したクライアントのシャットダウン 95 3.4.23 ローカルネットワークを介したクライアントのスリープモードの解除 99 クライアントファームウェアの更新 3.4.24 102 ソフトウェアパッケージのインストールとアンインストール 3.4.25 105 107 3.4.26 クライアントスナップショットの作成 3.4.27 クライアントスナップショットの復元 108 3.4.28 クライアントユーザーのリモート支援 109 3.4.29 クライアントデータのエクスポート 111 クイック検索でのプロファイル、クライアント、またはイベントログの抽出 3.4.30 112 3.4.31 フィルターを使用したクライアントの検出 113 3.4.32 フィルターの管理 115 3.5 イベントログの表示と管理 116 3.5.1 [Logs] タブの概要 116 3.5.2 使用可能なタスク一覧 116 イベントログの表示 3.5.3 117 3.5.4 イベントログのエクスポート 118 3.5.5 イベントログの消去 118 ソフトウェア情報の表示 3.6 120 3.6.1 [About] タブの概要 120 3.6.2 使用可能なタスク一覧 120 3.6.3 Atrust Device Manager に関する情報の表示 121 Atrust への問い合わせに関する情報の表示 3.6.4 121 3.6.5 Atrust ソフトウェアライセンス契約の表示 121 クライアント設定の指定 123 4.1 デスクトップ仮想化とクライアント設定 125

4.2 クライアント設定一覧 125

4

- 4.3 グループ設定の編集または調整 129
- 4.4 個別設定の編集または調整 132

iv

4.5 Atrust Client Setup を使用したクライアント設定の指定 135

付録 137

- A.1 Atrust Device Managerを使用してクライアント上でカスタム壁紙を使用 139
- A.2 Atrust Device Managerを使用してクライアント上の画像をスクリーンセーバー として使用 143
- A.3 自動登録用にDHCPまたはDNSサーバーを構成 146
- A.4 シンクライアントのリモートリブートとシャットダウンのカスタマイズ 151

vi

1

概要

本章では、	Atrust Device Manager コンソールの概要を紹介しま
す。	

1.1 はじめに Atrust Device Manager の紹介	3
1.2 機能 Atrust Device Manager の主な機能	3
1.3 サポートされるプラットフォーム Atrust Device Manager がサポートするオペレーティングシ ステム	4
1.4 サポートされているエンドポイントデバイス Atrust Device Manager がサポートするクライアントデバイス	4
1.5 システム要件とネットワーク要件	

Atrust Device Managerのインストールまたは操作のためのシ 5 ステムとネットワークの要件

1.1 はじめに

デスクトップ仮想化は、ITインフラストラクチャの設計と実装を再検討する新しい視点を提供します。 デスクト ップ仮想化インフラストラクチャでは、ステーションはもはや煩雑なデスクトップではなく、ユーザーがサーバ ーから配信サービスにアクセスするためのエンドポイントデバイスです。

デスクトップ仮想化テクノロジーの導入には、以下の利点があります。

- アプリケーション/デスクトップへのオンデマンドアクセス
- 作業環境の集中管理
- ・ エンドポイントソフトウェア/ハードウェアの問題の大幅な減少
- ・ システム保守の簡素化
- システムセキュリティーの向上
- ・ 低コストのエンドポイントデバイスを使用したスケーラビリティーの向上

デスクトップ仮想化インフラストラクチャの多数のエンドポイントデバイスを管理するための強力なコンソール が必要です。 Atrust Device Managerは、ニーズを満たすように設計されています。 これにより、1台のコンピ ュータから遠隔からの展開、管理、更新、およびユーザーの支援が可能です。 柔軟で安全なメカニズムを使用し て、クライアントを簡単かつ迅速にグループ内で管理および更新することができます。 さらに、ユーザーは問題 を解決したり、ローカル設定を構成する際に、リモートでユーザーを支援することができます。

1.2 機能

Atrust Device Manager の主な機能

- ・ ゼロクライアント管理の支援
- ・ 多数のクライアントへのカスタム設定のプッシュ送信
- クライアントのファームウェアの更新とソフトウェアパッケージのインストール
- ・ 一括展開用のクライアントスナップショットの作成およびシステムのバックアップと復元
- ・ ローカルネットワークを介したクライアントの再起動、電源遮断、およびスリープモードの解除
- ・ 自動実行タスクのスケジューリング
- ・ ユーザーによるトラブルシューティングのリモート支援
- ・ 自動的に取得したクライアント情報によるクライアントの識別とIT 資産の管理

チェック 32

 ゼロクライアントは、オペレーティングシステムがプリインストールされていない エンドポイントデバイスです。このクライアントは、Atrust Device Manager コ ンソールにより管理されている場合にだけオペレーティングシステムを取得でき ます。管理対象のゼロクライアントは、ネットワークを介してオンにされると、制 御元 Atrust Device Manager からオペレーティングシステムをダウンロードしま す。このため、ネットワーク接続と制御元 Atrust Device Manager の両方が、ゼ ロクライアントが動作するための必要条件となります。

1.3 サポートされるプラットフォーム

Atrust Device Manager は、以下のオペレーティングシステムをサポートしています。

- Windows 7
 Windows Server 2008
 Windows Server 2012
 Windows Server 2012
- Windows 8 / 10 Windows Server 2008 R2 Windows Server 2012 R2

チェック • Windows Server 2003をサポートするには、バージョン2.08.xxのAtrust Device Managerが必要です。 Windows Server 2003が使用されている場合は、適切な バージョンを取得してください。

2016

1.4 サポートされているエンドポイントデバイス

Atrust Device Managerでは、[**About**]タブを使用して、サポートされているエンドポイントデバイスに関する 情報を取得できます。

ust	Thin Clients Scan System Logs About
ıt Items	Product Information
oduct	
ntact	Product
ense	Name : Atrust Device Manager
	Version
	Version : 2 20.023
	Revision : gbb21fe5
	Build : 2017-10-05 17:58:29 +0800
	Support
	Models :
	t100L,t150L,t160L,t170L,t200L,t200LQ,
	1210L,1100LZ,1150LZ,1160LZ,1170LZ,1200LZ,
	t210LZ,t50,t52,t60,t60C,t62,
	162C,163,155,mt100,a100T,166, cevision : gbb21fe5
	A66,166DL,110A,A200A,166D,168L,
	t180L,t220L,mt180L,A180L,mt168L,t68LD, Build : 2017-10-05 17:58:29 +0800
	t175L,t176L,t225L,t10L,A200L,P2T,
	mt178L,mt188L,mt180,t170W,t150W7E,t150W7P,
	1100W,1150W,1160W,1200W,1200W0,1210W, Support
	Models :
	\ t100L,t150L,t160L,t170L,t200LQ,/
	t210L,t100LZ,t150LZ,t160LZ.t170LZ.t2
	t210LZ,t50,t52,t60,t60C,t62,
	\$163 155 mt100 a1007

1.5 システム要件とネットワーク要件

Atrust Device Manager のインストールと操作の最小**システム要件**は次のとおりです。

- Pentium 4, 1.0 GHz プロセッサーまたは同等のプロセッサー
- 512 MB の空きシステムメモリ容量
- ・ 2 GB の空きディスク容量(インストール用) / 100 GB以上の空きディスク容量(ファームウェアとスナップショットの管理用)
- ・ 10/100 Mb の Ethernet ネットワークアダプター / ネットワークインターフェースカード

Atrust Device Manager の動作のネットワーク要件は次のとおりです。

- ・ DHCP サーバまたはDHCP対応ルータ (ファームウェアの更新とスナップショットの機能については、102ページと107ページを参照してください。)
- ・ 管理対象クライアントの**有線ネットワーキング**
- ・ Atrust Device Managerと管理対象クライアントの両方で同じネットワークセグメント
- ・ 異なるセグメント、NAT、またはVPNはサポートされていないか、特別なルーティング設定が必要です

6 概要 システム要件とネットワーク要件

2

Atrust Device Manager のインストールとアップグレード

本章では、Atrust Device Manager の詳細なインストールおよび アップグレード手順を示します。

2.1 Atrust Device Manager のインストール	
Atrust Device Manager のインストール	9
2.2 初期設定	
Atrust Device Manager の初期設定	13
2.3 Atrust Device Manager のアップグレード	
Atrust Device Manager のアップグレード	15
2.4 Atrust Device Manager のアンインストール	
Atrust Device Manager のアンインストール	15

2.1 Atrust Device Manager のインストール

コンピューターに Atrust Device Manager をインストールするには、以下の手順を実行してください。



- 1. コンピューター用に Atrust Device Manager のインストールプログラムのコピーを取得します。
- 2. 管理者アカウントでコンピューターにログインし、インストールプログラムを指定してダブルクリックします。
- 3. インストール時に使用する言語を選択します。



4. 「Install」をクリックして、コンピュータにAtrust Device Managerのインストールを開始します。

Columnation Management	
Setup - Atrust Device Manager	
Ready to Install Setup is now ready to begin installing Atrust Device Manager on your computer.	
Click Install to continue with the installation, or click Back if you want to review or change any settings.	
Destination location: C:\Program Files (x86)\Atrust	~
Start Menu folder: Atrust	
	T
	_
< Back Install	Cancel



ウィザードが Atrust Device Manager のインストールを準備しながら次のページ/ステップに移るまでに数秒かかる場合があります。

- **10** Atrust Device Manager のインストールとアップグレード Atrust Device Manager のインストール
 - 5. 必要なプログラムをインストールするために再起動を求めるメッセージが表示されます。「Yes, restart the computer now」チェックボックスをクリックしてオンにし、「Finish」をクリックします。

🖏 Setup - Atrust Device Manager 📃 🗌 🔀		
Preparing to Install Setup is preparing to install Atrust Device Manager on your computer.		
The installation of a prerequisite program was not completed. You will need to restart your computer to complete that installation.		
After restart, log in with the same administrator account for Setup to continue.		
To complete the installation of Atrust Device Manager, Setup must restart your computer. Would you like to restart now?		
 Yes, restart the computer now 		
C No, I will restart the computer later		
< Back Finish		

6. 再起動後、使用許諾契約ページが表示されます。 この契約書を読み、契約に同意しますか?をクリックして、次へをクリックして続行します。

🥦 Setup - Atrust Device Manager	
License Agreement Please read the following important information before continuing.	
Please read the following License Agreement. You must accept the terms of this agreement before continuing with the installation.	
End User License Agreement	_
This End User License Agreement (this "EULA") is between you and Atrust Computer Corp. ("Atrust") and its licensors (Third Party Licensors"), with respect to software and the related documentations provided by Atrust to you (the "Software"). Third Party Licensors are third party beneficiaries under this EULA. Please read this EULA carefully. If you do not agree to terms of this EULA, you	
shall not use the Software. Your copying, downloading, or other type of use of the Software indicates your acceptance of this EULA. All updates to the Software (the "Update") shall be considered as a part of the Software and be subject to the	-
C I accept the agreement	
I do not accept the agreement	
Next >	ancel

7. デフォルトのインストールディレクトリを使用するか、「**Browse**」をクリックして適切なディレクトリ を指定し、「**Next**」をクリックして続行します。

🂫 Setup - Atrust Device Manager 📃 🔍 🗙
Select Destination Location Where should Atrust Device Manager be installed?
Setup will install Atrust Device Manager into the following folder.
To continue, click Next. If you would like to select a different folder, click Browse.
C:\Program Files (x86)\Atrust Browse
At least 312.8 MB of free disk space is required.
< Back Next > Cancel

8. デフォルトの「**Start menu**」フォルダーを使用するか、プログラムのショートカット用に新しいフォル ダーを入力して作成します。または、「**Browse**」をクリックし、既存のフォルダーを選択します。

🦄 Setup - Atrust Device Manager	
Select Start Menu Folder Where should Setup place the program's shortcuts?	
Setup will create the program's shortcuts in the following Start Menu fol	ler.
To continue, click Next. If you would like to select a different folder, click Browse.	
Atrust Browse	
< Back Next >	Cancel

9. 「Create a desktop icon」チェックボックスをクリックしてオンまたはオフにし、「Next」をクリックして続行します。

🂫 Setup - Atrust Device Manager	_ 🗆 🗵
Select Additional Tasks Which additional tasks should be performed?	
Select the additional tasks you would like Setup to perform while installing Atrust Device Manager, then click Next.	
Additional icons:	
Create a desktop icon	
< Back Next >	Cancel

10. スーパーユーザーのデフォルトのデータベースパスワードを変更するか、デフォルトを使用します。完了後、「**Next**」をクリックして続行します。

🎠 Setup - Atrust Device Manager	_ I ×
Server Settings Specify the settings for use in a customized installation of Atrust Dev Manager.	rice
Change the default settings:	
Change the database root's password	•
< Back Next	> Cancel

12 Atrust Device Manager のインストールとアップグレード Atrust Device Manager のインストール



11. 「Install」をクリックし、コンピューターへの Atrust Device Manager のインストールを開始します。



12. 完了後、「Finish」をクリックして終了します。



2.2 初期設定

初めて Atrust Device Manager を起動する場合は、初期設定を完了する必要があります。以下の指示に従い、 必要な設定を完成させてください。

- 1. コンピューターで Atrust Device Manager を起動します。
- 2. サービス IP アドレスの選択と管理者アカウントの作成を求めるウィンドウが表示されます。ドロップダウンメニューをクリックして使用可能な IP アドレスの一覧から適切な IP アドレスを選択し、適切なアカウント名とパスワードを入力し、「Save」をクリックして続行します。

Atrust Devic	e Manager Setup Wizard
Choose service IP address	
IP Address:	192.168.11.109 🔹
Create default administrator	account
Account:	*
New Password:	*
Comfirm Password:	*
ック	
未接続の LAN ポートは、使 使用して表示される場合があ	用可能な IP アドレスの一覧でアドレス値 0.0.0. うります。
trust Device Manager の お勧めします。 ービス IP を変更すると、 ぶあります	ナービス IP には固定 IP アドレスを使用すること すべての管理対象クライアントが管理不能になる

3. ログイン画面が表示され、資格(アカウント名とパスワード)でAtrust Device Managerにサインインするよう指示されます。

Account	
Password	
	Login 🕥

4. Atrust Device Manager の管理インターフェースが表示されます。

🛑 Atrust Device Manager		
Atrust	Thin Client Atrust Device Manager About	Logout: Administrator
Navigator	Summan	
 Wargator Profiles Thin Clients Filters Unmanaged Zero Clients 	Summary Image: Specify settings shared among selected clients. Image: Specify settings shared among selected clients. Image: Specify settings of the clients of the clients. Image: Specify settings of the clients. Image: Specify settings of the clients of the clients. Image: Specify settings of the clients. Image: Specify settings of the clients of the clients. Image: Specify settings of the clients of the clients. Image: Specify settings of the clients of the	
	😸 Clear I	lessages 6 Messages 📥



2.3 Atrust Device Manager のアップグレード

Atrust Device Managerを新しいバージョンにアップグレードするには、古いプログラムをアンインストール せずに新しいプログラムをインストールするだけです。 Atrust Device Managerのインストール方法について は、9ページの「2.1 Atrust Device Manager のインストール」を参照してください。



2.4 Atrust Device Manager のアンインストール





- 1. 「コントロールパネル」で Atrust Device Manager をアンインストールします。
- 2. 画面に表示される指示に従い、アンインストールを完了します。

16 Atrust Device Manager のインストールとアップグレード Atrust Device Manager のアンインストール



Atrust Device Manager の使用

本章では、Atrust Device Manager でクライアントを管理する手順 を示します。

3.1 Atrust Device Manager	
インターフェースの概要	19
3.2 基本的な管理環境の整備	
「System」タブ	21
使用可能なタスク一覧	22
3.3 管理対象グループへのクライアントの追加	
「Scan」タブの概要	52
使用可能なタスク一覧	52
3.4 すべてのクライアントの管理	
「Thin Clients」タブの概要	60
使用可能なタスク一覧	61
3.5 イベントログの表示と管理	
「Logs」タブの概要	116
使用可能なタスク一覧	116
3.6 ソフトウェア情報の表示	
「About」タブの概要	120
使用可能なタスクー覧	120

3.1 Atrust Device Manager

Atrust Device Managerを使用すると、1台のコンピュータからリモートでの展開、管理、更新、およびユーザの アシストを行うことができます。柔軟で安全なメカニズムを使用して、クライアントを簡単かつ迅速にグループ で管理できます。 さらに、ユーザーは問題を解決したり、ローカル設定を構成する際に、リモートでユーザーを 支援することができます。

3.1.1 インターフェースの概要

Atrust Device Manager にアクセスするには、以下の手順を実行してください。

- 1. コンピューターで Atrust Device Manager を起動します。
- 2. アカウント情報を入力し、「**Enter**」を押すか「**Login**」をクリックします。「Atrust Device Manager」ウィンドウが表示されます。

	Atrust Device Manager	1 2 3 4 5 Thin Clients Scan System Logs About Logout: Administratore	-6
8—	Navigator Profiles Thin Clients Pilters Pilters Dumanaged Zero Clients	Summary Image: Profiles 0 Profile(s) Specify settings shared among selected clients. Image: Thin Clients 0 Thin Client(s) View, configure, and manage thin clients. Image: Filters 0 Filter(s) Search and view a subset of clients. Image: Unmanaged Zero Clients 0 Unmanaged Zero Client(s) Add zero clients and get them ready for use.	-0
		🕄 Clear Messages 6 Messages 🗡	— 9

インターフェースの概要

インター	インターフェース要素		
番号	名称	説明	
1	「Thin Clients」タブ	クライアント管理にアクセスする場合にクリックします。	
2	「Scan」タブ	管理対象になっていないシンクライアントをローカルネットワークで検索する場合にクリックします。	
3	「System」タブ	基本的な管理環境の整備と設定を行う場合にクリックします。	
4	「Logs」タブ	イベントログを表示する場合にクリックします。	
5	「About」タブ	Atrust Device Manager の情報を表示する場合にクリックします。	
6	「Logout」ボタン	Atrust Device Manager からログアウトする場合にクリックします。	
7	管理 / 情報エリア	必要なタスクの実行、目的の設定の構成、または選択したタブで使用可能な関連情報の表示 を選択します。	
8	ナビゲーションエリア	タブの下にある特定の項目、オプション、またはタスクを選択する場合にクリックします。	
9	メッセージエリア	 管理活動についてのメッセージを表示する場合に 🔼 クリックします。	

3.1.2 使用可能なタスク一覧

以下の表に、各タブで提供される機能を示します。詳しくは、対応する以下の参照先を参照してください。

タブ	機能一覧	参照先	ページ
System	 管理用アカウントの作成 デプロイメント設定の構成 シンクライアントのファームウェアファイルの管理 ゼロクライアントのイメージファイルの管理 WESパッケージファイルの管理 クライアントスナップショットの管理 リモートコンピューターの証明書の管理 Atrust Device Managerの設定を構成 管理データベースのバックアップ データベースアーカイブファイルの管理 管理データベースの復元 P2Tライセンスファイルの管理 自動的に実行されたタスクのスケジューリング 	3.2 基本的な管理環境の整備	21
Scan	 ローカルネットワーク全範囲におけるクライアントの 検索 指定した範囲のIPアドレスのクライアントを探す 定義済みのIP範囲リストを持つクライアントを探す パスワードで保護されたクライアントの検索 	3.3 管理対象グループへのクライアントの追加	52
Thin Clients	 ゼロクライアントの使用準備 クライアントのグループ設定の作成 クライアントの個別設定の使用 クライアントのハイブリッド設定の使用 クライアントへの設定のプッシュ送信 クライアントへの設定のプリシュ送信 クライアントへの証明書のプッシュ送信 クライアントへの証明書のプッシュ送信 クライアントへのメッセージの送信 クライアントへのリモート再起動 クライアントのリモート専起動 クライアントのスリープモードのリモート解除 クライアントのスリープモードのリモート解除 クライアントのスリープモードのリモート解除 クライアントファームウェアの更新 ソフトウェアパッケージのインストール/アンインストール クライアントのリモート制御 クライアントデータのエクスポート クイックサーチを使用したプロファイル/クライアントの検出 フィルターを使用したクライアントの検出 	3.4 すべてのクライアントの管理	60
Logs	 イベントログの表示 イベントログのエクスポート イベントログの消去 	3.5 イベントログの表示と管理	116
About	 Atrust Device Managerに関する情報の表示 Atrustへの問い合わせに関する情報の表示 ソフトウェアライセンス契約の表示 	3.6 ソフトウェア情報の表示	120

3.2 基本的な管理環境の整備

3.2.1 「System」 タブの概要

「System」タブでは、基本的な管理環境を整備できます。「System」タブの機能にアクセスするには、Atrust Device Manager でこのタブをクリックします。

「System」タブの概要

Atrust Device Manager		
Atrust	Thin Clients Scan <mark>System</mark>	Logs About Logout: Administrator
Setting Menu	Backup and Restore Center	
Admin Account	Database Backup	
Deployment System Settings	Directory:	C:\Program Files (x86)\Atrust\dbarchive\
→ Backup and Restore	Append File Name with:	•
P2T Licenses		
Task Schedule		Васкир
	Database Archive Management	
	Select an Archive File:	No Archive Available
		Download Upload Delete Restore
		Cipar Messanes 1 Messanes 🔺

インターフェース要素			
番号	名称	説明	
1	ナビゲーションエリア	適切な設定項目にアクセスする場合にクリックします。	
2	管理エリア	必要なタスクを実行する、適切な設定を指定する、または選択した項目で入手できる関連情報 を表示する場合に選択します。	

3.2.2 使用可能なタスク一覧

番号	使用可能なタスク	参照先	ページ
1	管理用アカウントの作成	3.2.3	23
2	アカウントの削除	3.2.3	23
3	アカウントの編集	3.2.3	23
4	デプロイメント設定の構成	3.2.4	24
5	シンクライアントのファームウェアファイルのインポート	3.2.5	26
6	シンクライアントのファームウェアファイルの削除	3.2.5	26
7	シンクライアントのファームウェアファイルのスキャン	3.2.5	26
8	ゼロクライアントのイメージファイルのインポート	3.2.6	29
9	ゼロクライアントのイメージファイルの削除	3.2.6	29
10	WES パッケージファイルのインポート	3.2.7	32
11	WES パッケージファイルの削除	3.2.7	32
12	WES パッケージファイルのスキャン	3.2.7	32
13	クライアントスナップショットのエクスポート	3.2.8	35
14	クライアントスナップショットのインポート	3.2.8	35
15	クライアントスナップショットの削除	3.2.8	35
16	クライアントスナップショットのスキャン	3.2.8	35
17	リモートコンピューターの証明書のインポート	3.2.9	38
18	リモートコンピューターの証明書の削除	3.2.9	38
19	Atrust Device Manager のサービス IP アドレスの選択	3.2.10	40
20	Atrust Device Manager の自動ログアウトの設定	3.2.11	40
21	自動登録を有効または無効にする	3.2.12	41
22	マネージドシンクライアントのパスワード保護の設定	3.2.13	42
23	Atrust Device Manager のデータベースソースの設定	3.2.14	43
24	Atrust Device Manager のインターフェース言語の選択	3.2.15	44
25	管理データベースのバックアップ	3.2.16	44
26	データベースアーカイブファイルのダウンロード	3.2.17	45
27	データベースアーカイブファイルのアップロード	3.2.17	45
28	データベースアーカイブファイルの削除	3.2.17	45
29	データベースアーカイブファイルの復元	3.2.18	46
30	P2Tライセンスファイルのインポート	3.2.19	46
31	自動的に実行されたタスクのスケジューリング	3.2.20	48

3.2.3 管理用アカウントの管理

アカウントの作成

管理用アカウントを作成するには、以下の手順を実行してください。

- 1. 「System」タブで「Admin Account」をクリックします。
- 2. 管理エリアにアカウント一覧が表示されます。





- 3. 「Add」をクリックして、「Add」ウィンドウを開きます。
- 4. 適切なユーザー/アカウント名とパスワードを入力します。

Add	×
Username:	*
New Password:	*
Comfirm Password:	*
Information:	
Authority:	Admin 💌
* Your password can contain letters, n	numbers, and special
characters.	
* The maxium length of password is 4	0.
	Add Cancel



- 5. 「Add」をクリックして適用します。
- 6. 新しく追加したアカウントがアカウント一覧に表示されます。

🕈 Add 🗕 Delete 💉 Edit							
Username	Information	Last login	Authority				
Administrator		2014-05-15 01:07:49	Admin				
Francis	Francis Crick		Admin				

アカウントの削除

アカウントを削除するには、以下の手順を実行してください。

- 1. 「System」タブで「Admin Account」をクリックします。
- 2. 管理エリアにアカウント一覧が表示されます。
- 3. 適切なアカウントをクリックして選択します。



複数のアカウントを削除するには、「Ctrl」を押しながら複数のアカウントをクリックして選択します。

- 4. アカウント一覧の上にある「Delete」をクリックします。
- 5. 確認のための「Delete」ウィンドウが表示されます。
- 6. 「**Yes**」をクリックして確定します。
- 7. 選択したアカウントがアカウント一覧から削除されます。

アカウントの調整

既存のアカウントを調整するには、以下の手順を実行してください。

- 1. 「System」タブで「Admin Account」をクリックします。
- 2. 管理エリアにアカウント一覧が表示されます。
- 3. 適切なアカウントをクリックして選択します。
- 4. 「Edit」をクリックして、「Edit」ウィンドウを開きます。
- 5. 「Information」フィールドでパスワードまたは説明を調整します。.

チェック

 「Information」フィールドで説明を追加または編集するだけの場合は、選択した アカウントの現在のパスワードを入力する必要があります。

6. 「Modify」をクリックして適用します。

3.2.4 デプロイメント設定の構成

Atrust Device Managerを使用して、シンクライアントをコンピュータから展開、保守、およびアップグレード することができます。 すべての必要なファイル(ファームウェア、スナップショット、またはパッケージファイ ル)は、Atrust Device Managerがインストールされているコンピュータか、必要なファイルを持つ別のコンピ ュータ(外部の展開サーバー)から取得できます。

外部デプロイメントサーバーの追加

外部デプロイメントサーバーを追加するには、以下を実行してください。

チェック =?

 外部展開サーバーが追加されていない場合、ローカルホスト、つまりAtrust Device Managementコンソールがインストールされているコンピュータが既定の 展開サーバーになります。 1. 外部展開サーバーが設定されていることを確認します。



- 2. 「**System**」タブで「**Deployment**」 > 「**Deploy Server**」をクリックします。
- 3. 展開サーバーの一覧が管理領域に表示されます。

🕈 Add 🗕 Delete 🌶	/ Edit		
Server Name	Deploy Type	Deploy Path	Information
チェック • デプロイン	メントサーバーを	追加していない場合、上記のよ	うにデプロイメントサー
バーのリス	ストは空になりま	हे जे .	

- 4. [Add]をクリックして、[Add]ウィンドウを開きます。
- 5. 展開タイプ(ファームウェア、スナップショット、またはWESパッケージ)を選択し、サーバー名、サー バーの展開URL、ユーザー名としてユーザー、パスワードとしてシークレットを入力し、[Add]をクリッ クして確認します。 Atrust Device Managerは、そのサーバを追加する前に有効性を最初にチェックしま す。





6. 新しく追加されたサーバーが展開サーバーリストに表示されます。

🕈 Add 💻 Delete 🍃	/ Edit		
Server Name	Deploy Type	Deploy Path	Information
FWsvr.b	Firmware	http://192.168.20.11:10080/firmware	

外部展開サーバーの編集

外部デプロイメントサーバーを編集するには、以下を実行してください。

- 1. 「System」タブで「Deployment」 > 「Deploy Server」をクリックします。
- 2. 展開サーバーの一覧が管理領域に表示されます。
- 3. クリックして目的のサーバーを選択します。
- 4. リストの上部にある[Edit]をクリックします。
- 5. 表示されたウィンドウでフィールドまたはメニューを調整し、[Modify]をクリックして適用します。

外部展開サーバーの削除

外部デプロイメントサーバーを削除するには、以下を実行してください。

- 1. 「System」タブで「Deployment」 > 「Deploy Server」をクリックします。
- 2. 展開サーバーの一覧が管理領域に表示されます。
- 3. クリックして目的のサーバーを選択します。

チェック

 複数のサーバーを削除するには、[Ctrl] キーを押しながらクリックして複数のサー バーを選択します。

- 4. リストの一番上にある [Delete] をクリックします。
- 5. 確認を求めるメッセージが表示されます。
- 6. [OK] をクリックして確認します。
- 7. 選択したサーバーがリストから削除されます。

3.2.5 シンクライアントファームウェアファイルの管理

Atrust Device Managerを使用してクライアントのファームウェアをリモートでアップデートできます。 先に進 む前に、適切なバージョンのファームウェアファイルをAtrust Device Managerにインポートする必要がありま す。

📄 チェック

- クライアントのファームウェアをリモートで更新する方法については、102ページの「3.4.24 クライアントファームウェアの更新」を参照してください。
- ゼロクライアントをアップグレードするには、シンクライアント用のファームウェアファイルではなく、ゼロクライアント用のイメージファイルが必要です。クライアントイメージファイルをゼロにする方法については、29ページの「3.2.6ゼロクライアントのイメージファイルの管理」を参照してください。

シンクライアントファームウェアファイルのインポート

シンクライアント用のファームウェアファイルをインポートするには、以下を実行してください。



- 1. 「System」タブで「Deployment」 > 「Firmware」をクリックします。
- 2. ファームウェアリストが表示されます。

		🔎 Scan Firmwa	re 🗕 Delete Firmware 🏼	🖥 Import Firm	nware			
		Name	Platform	Version	Model	Disk Size(MB)	Server List	
		チェック						
		• 外部展開 [.] Device M ります。	サーバーまたはイ lanagerに一度も	ンポート 追加して	、されたこ いない場	ファームウェア 洽、ファーム	'ファイルをAt ウェアリスト(rust は空白にな
		 外部展開 Atrust D も表示さ プロイメ 	サーバーにあるす evice Manager れます。 デプロ- ント設定の構成」	べてのこ コンソール イメント を参照し	ファームウ レに追加し サーバー(ってくださ	フェアファイル した場合は、フ については、2 さい。	ルは、展開サー ファームウェア 24ページの「3	バーを リストに 3.2.4 デ
3. ファ-	ームウェフ	アリストの上記	部にある「 Imp	ort Fir	mware	」をクリック	りします。	

4. 「Import Firmware」ウィンドウが表示されます。

	Import Firmware	>	<
Deploy Server: Firmware File:	Internal Server	▼ Browse	
Type: Version: Platform: Boot Loader Version: Model: Required Disk Size (MB):			
		Import Cancel	

5. ファームウェアファイルをインポートする場所(ローカルホスト(内部サーバー)または外部の展開サー バー)を選択し、[**Browse**] をクリックして目的のファームウェアファイルを探し、[**Open**] をクリック して確認します。

チェック • Atrust Device Managerは自動的にファイルチェックを実行して、そのファイル がシンクライアント用の有効なファームウェアファイルであり、同じコンピュータ に重複がないことを確認します。

6. [Import] をクリックして、選択したファームウェアファイルのインポートを開始します。

Import Firmware			
Deploy Server: Firmware File:	Internal Server		
Type: Version: Platform: Boot Loader Version: Model: Required Disk Size (MB):	firmware 5.19-INTL atrustlinux 1.23 mt180L;mt168L;mt178L 1024		
	[Import] C	ancel	

7. 完了すると、インポートされたファームウェアファイルが [Firmware] リストにエントリとして表示されます。

🔎 Scan Firmware 🛛 🗕 Delete Firmware 🔄 Import Firmware						
Name	Platform	Version	Model	Disk Size(MB)	Server List	
ATRUST LINUX 5.19-INTL	Atrust Linux	5.19	mt178L, mt180L, mt168L	1024	Internal	

シンクライアントファームウェアファイルの削除

シンクライアントファームウェアファイルを削除するには、以下を実行してください。

- 1. 「System」タブで「Deployment」 > 「Firmware」をクリックします。
- 2. 管理領域にファームウェアリストが表示されます。

🔎 Scan Firmware 🛛 = Delete Firmware 🔚 Import Firmware							
Name	Platform	Version	Model	Disk Size(MB)	Server List		
ARM LINUX 2.89-INTL	ARM Linux	2.89	t60, t62, t63	256	FWsvr.a		
ATRUST LINUX 5.19-INTL	Atrust Linux	5.19	mt178L, mt180L, mt168L	1024	Internal		



- 外部展開サーバーにあるすべてのファームウェアファイルは、Atrust Device Managerコンソールにサーバー展開を追加した場合は、ファームウェアリストに も表示されます。デプロイメントサーバーについては、24ページの「3.2.4 デ プロイメント設定の構成」を参照してください。
- 3. 目的のファームウェアファイルをクリックして選択し、ファームウェアリストの上部にある [**Delete Firmware**] をクリックします。



- 4. [Delete Firmware] ウィンドウが表示され、確認のメッセージが表示されます。
- 5. [Delete] をクリックして確定します。
- 6. 完了すると、選択したファームウェアファイルがファームウェアリストから削除されます。
シンクライアントファームウェアファイルのスキャン

スキャンファームウェア機能は、ローカルまたはリモートのファームウェアファイルの検出に役立ちます。 この 機能のヘルプが必要な場合が2つあります。 最初のシナリオは、外部展開サーバー側で直接ファームウェアファ イルをインポートする場合です。 このシナリオでは、Atrust Device Managerで使用可能なファームウェアのロ ーカルリストが、デプロイメントサーバーとして追加した別のコンピュータのファームウェアのリモートリスト と同期していない可能性があります。 スキャンファームウェア機能は、ローカルリストをリモートのものと同期 させることができます。



別のシナリオは、インポートされたファームウェアファイルのファイルセットを、別のAtrust Device Manager のインストールディレクトリからAtrust Device Managerの同じインストールディレクトリにコピーする場合で す。このファームウェアファイルは、ファームウェアリストにエントリとして表示されないことがあります。

チェック =

 Atrust Device Managerのデフォルトインストールディレクトリは、
 C:\Program Files(x86)\Atrustです。インポートされたファームウェアフ アイルのファイルセットは、一番上の専用フォルダの下にあるC:\Program Files(x86)\Atrust\firmwareに配置されます。

どちらのシナリオでも、ファームウェアリスト内のエントリをローカルまたはリモートのファームウェアファイ ルと同期させるには、以下を実行してください。

- 1. 「System」タブで「Deployment」 > 「Firmware」をクリックします。
- 2. 管理エリアにファームウェア一覧が表示されます。
- 3. ファームウェアリストの上部にある [Scan Firmware] をクリックします。
- 4. 完了すると、ファームウェアリストは、ローカルまたはリモートのファームウェアファイルと同期しています。

3.2.6 ゼロクライアントのイメージファイルの管理

ゼロクライアントは、オペレーティングシステムがあらかじめインストールされていないエンドポイントデバイ スです。 Atrust Device Managerコンソールで管理されている場合にのみ、オペレーティングシステムを取得 できます。 マネージドゼロクライアントは、ネットワーク上で稼動しているときに、管理対象のAtrust Device Managerからオペレーティングシステムをダウンロードします。 ネットワーク接続と支配的なAtrust Device Managerの両方が動作するための前提条件です。

ゼロクライアントがオペレーティングシステムをダウンロードする前に、ゼロクライアントイメージファイル を、クライアントのダウンロード可能なオペレーティングシステムとして管理しているAtrust Device Manager にインポートする必要があります。 さらに、ゼロのクライアントを更新するには、以前のバージョンの新しいゼ ロイメージファイルをAtrust Device Managerに置き換えます。

チェック

古いゼロイメージファイルをゼロクライアントの新しいイメージファイルに置き換える方法については、102ページの「3.4.24 クライアントファームウェアの更新」を参照してください。

ゼロのクライアントイメージファイルのインポート

ゼロクライアント用のイメージファイルをインポートするには、以下を実行してください。



- 1. 「System」タブで「Deployment」 > 「Zero Image」をクリックします。
- 2. 管理エリアにイメージー覧が表示されます。

Name	~	Platform	Version	Supported Languages	Supported Models	Service Port
🏹 チュ	ニック					
	Atrust De	vice Mar	agerにせ	ブロのクライアント	イメージファイルを~	インポート

- 3. イメージリストの上部にある [Import Image] をクリックします。
- 4. [Import Image] ウィンドウが表示されます。

In	nport Image 🛛 🗙
Image File:	Browse_
Туре:	
Version:	
Platform:	
LANG:	
Model:	
	Import Cancel

5. [Browse] をクリックして、目的のゼロイメージファイルを探し、[Open] をクリックして確認します。



6. [Import] をクリックすると、選択したイメージファイルのインポートが開始されます。

	Import Image	×
Image File:	C:\Users\Administrator\Document: Browse	_
Type:	azc	
Version:	1.24-INTL	
Platform:	linux	
LANG:	ENUS;ZHCN;ZHTW	
Model:	t100LZ;t160LZ;t200LZ;t210LZ	
	Import	Cancel

7. 完了すると、インポートされたイメージファイルがイメージリストにエントリとして表示されます。

- Delete Image 🗔 Import Image					
Name	Platform	Version	Supported Languages	Supported Models	Service Port
Atrust zero linux 1.24-intl	LINUX	1.24	ENUS;ZHCN;ZHTW	t100LZ,t160LZ,t200LZ,t210LZ	10011

ゼロクライアントイメージファイルの削除

ゼロのクライアントイメージファイルを削除するには、以下を実行してください。



- 1. 「System」タブで「Deployment」 > 「Zero Image」をクリックします。
- 2. 管理エリアにイメージー覧が表示されます。
- 3. 目的のイメージファイルをクリックして選択し、イメージ一覧の上部にある [Delete Image] をクリックします。



- 4. [Delete Image] ウィンドウが表示され、確認のメッセージが表示されます。
- 5. [Delete] をクリックして確定します。
- 6. 完了すると、選択した画像ファイルが画像リストから削除されます。

3.2.7 WESパッケージファイルの管理

WES (Windows Embedded Standard) パッケージファイルを使用すると、Windows Embeddedベースの シンクライアント用にリモートでアプリケーションまたは言語パックをインストールできます。 先に進む前 に、Atrust Device Managerの適切なバージョンのパッケージファイルをインポートする必要があります。

- クライアントのWindows Embedded Standardバージョンは、複数のユーザーインターフェイスパックをサポートしていない場合があります。この場合、クライアントの言語パックをインストールすると、その表示(ユーザーインターフェイス)言語が新しい言語パックに置き換えられます。
- WESクライアントをパッケージファイルでリモートに更新する方法については、76ページの「3.4.25ソフトウェアパッケージのインストールとアンインストール」を参照してください。

WESパッケージファイルのインポート

WESパッケージファイルをインポートするには、以下を実行してください。



- 1. 「System」タブで「Deployment」 > 「WES Package」をクリックします。
- 2. パッケージー覧が表示されます。





- 外部デプロイメントサーバまたはインポートされたWESパッケージファイルを Atrust Device Managerに絶対に追加しない場合、パッケージリストは上のよう に空になります。
- 外部展開サーバーにあるすべてのWESパッケージファイルは、展開サーバーを Atrust Device Managerコンソールに追加した場合、パッケージー覧にも表示さ れます。デプロイメントサーバーについては、24ページの「3.2.4 デプロイメ ント設定の構成」を参照してください。
- 3. リストの一番上にある [Import Package] をクリックします。
- 4. パッケージのインポートウィンドウが表示されます。

	Import Package	>	<
Deploy Server: Package File: Package Name: Version: Platform: Description: Model: Size(MB):	Internal Server	▼ Browse_	
		Import Cancel	

5. パッケージファイルをインポートする場所(ローカルホスト(内部サーバー)または外部展開サーバー) を選択し、[**Browse**] をクリックして目的のパッケージファイルを探し、[**Open**] をクリックして確認し ます。



6. [Import] をクリックして、目的のパッケージファイルのインポートを開始します。

	Import Package]
Deploy Server:	Internal Server	
File:	D:\Adobe Reader-Package for WI	
Package Name:	Adobe Reader XI	
Version:	1.1	
Platform:	Windows Embedded 8 Standard	
Description:	Adobe Reader 11.0.02 English for Windows	
Model:	t68W;t180W;t220W;A180W;mt168W;mt180W;t10W;t68WD;A200W	l
Size(MB):	150	
	Import Cancel	

7. 完了すると、インポートされたパッケージファイルがパッケージリストにエントリとして表示されます。

🔎 Scan Package	- Delete Pac	kage 🗔 l	mport Package					
Name	Category	Version	Req. Firmware	Platform	Size(MB)	Req. Spaces(MB)	Publisher	Server List
Adobe Reader XI	Application	1.1	1.10-INTL	Windows Embedded 8 Standard	150	360	Atrust	Internal

WESパッケージの削除

WESパッケージファイルを削除するには、以下を実行してください。

- 1. [System] タブで [WES Package] をクリックします。
- 2. パッケージー覧が表示されます。

🔎 Scan Package	🗕 Delete Package	🗊 Import Package

Name	Category	Version	Req. Firmware	Platform	Size(MB)	Req. Spaces(1	Publisher	Server List
Adobe Reader XI	Application	1.1	1.10-INTL	Windows Embedded 8 Standard	150	360	Atrust	Internal
Microsoft Internet Explorer 11	Application	1.1	1.14-INTL	Windows Embedded Standard 7	46.2	380	Atrust	WPsvr.b



 外部展開サーバーにあるすべてのWESパッケージファイルは、展開サーバーを Atrust Device Managerコンソールに追加した場合、パッケージー覧にも表示されます。デプロイメントサーバーについては、24ページの「3.2.4 デプロイメント設定の構成」を参照してください。

3. 目的のパッケージファイルを選択し、[Delete Package] をクリックします。



 複数のパッケージファイルを削除するには、[Ctrl] キーを押しながらクリックして 複数のファイルを選択します。

- 4. [Delete Package] ウィンドウが表示され、確認のメッセージが表示されます。
- 5. [Delete] をクリックして確定します。
- 6. 選択したパッケージファイルがパッケージリストから削除されます。

WESパッケージのスキャン

スキャンパッケージ機能は、ローカルまたはリモートのWESパッケージファイルの検出に役立ちます。 この機能 のヘルプが必要な場合が2つあります。 最初のシナリオは、パッケージファイルを外部のデプロイメントサーバ ー側に直接インポートする場合です。 このシナリオでは、Atrust Device Managerで利用可能なパッケージのロ ーカルリストが、Deployサーバーとして追加した別のコンピュータ上のパッケージのリモートリストと同期して いない可能性があります。 スキャンパッケージ機能は、ローカルリストをリモートのものと同期させることがで きます。

チェック 37

 クライアント管理のために別のコンピュータ上のパッケージファイルを使用するようにAtrust Device Managerを設定する方法については、24ページの「3.2.4 デプロイメント設定の構成」を参照してください。

もう1つのシナリオは、インポートされたパッケージファイルのファイルセットを別のAtrust Device Managerの インストールディレクトリからAtrust Device Managerの同じインストールディレクトリにコピーする場合、こ のパッケージファイルがパッケージリストのエントリとして表示されないことがあります。

チェック =?

Atrust Device Managerのデフォルトインストールディレクトリは、
 C: \Program Files (x86) \Atrustです。 インポートされたパッケージファイルの
 ファイルセットは、一番上の専用フォルダの下にあるC: \Program Files (x86) \
 Atrust\packages に置かれます。

パッケージリストのエントリをローカルまたはリモートのパッケージファイルと同期させるには、以下を実行してください。

- 1. [System] タブで、[Deployment] > [WES Package] をクリックします。
- 2. 管理リストにパッケージ一覧が表示されます。
- 3. 一覧の上部にある [Scan Package] をクリックします。
- 完了すると、パッケージリストはローカルパッケージファイルまたはリモートパッケージファイルと同期 します。

3.2.8 クライアントスナップショットの管理

スナップショットは、特定の時点でのクライアントのシステムコピーであり、大量展開、システムバックアッ プ、およびリカバリに使用できます。

チェック Atrustシリーズのゼロクライアントは、ローカルネットワークに接続している間にオペレーティングシステムをダウンロードします。したがって、ローカルシステムのコピーを取る必要はありません。Atrustシリーズゼロクライアントには、t100LZ、t160LZ、t200LZ、t210LZなどがあります。

- Windows Embeddedベースのシンクライアントのみがこの機能をサポートしています。
- クライアントのシステムスナップショットを取る方法については、107ページの 「3.4.26 クライアントスナップショットの作成」を参照してください。

クライアントスナップショットのエクスポート

クライアントスナップショットをエクスポートするには、以下を実行してください。

- 1. 「System」タブで「Deployment」 > 「Snapshot」をクリックします。
- 2. [Snapshot] リストが管理領域に表示されます。

🔎 Scan Snapshot 🛛 – Delete Snapshot 🖙 Import Snapshot 🔊 Export Snapshot

Name	Туре	Location	Platform	Version	Model	Disk Size(MB)	Server List
DP-atrust-00CDD9	Deployment	http://127.0.0.1:10080/sna	Windows 10 IoT Enterprise	WIN10 IOT ENT LTSB 1.22-INTL (X64)	t220W	7715	Internal
BK-atrust-00CDD9	Backup	http://127.0.0.1:10080/sna	Windows 10 IoT Enterprise	WIN10 IOT ENT LTSB 1.22-INTL (X64)	t220W	7770	Internal
DP-atrust-02ED76	Deployment	http://127.0.0.1:10080/sna	Windows Embedded 8 Standard	WE8S 1.50-INTL (X64)	t10W	6341	Internal
BK-atrust-02ED76	Backup	http://127.0.0.1:10080/sna	Windows Embedded 8 Standard	WE8S 1.50-INTL (X64)	t10W	6354	Internal



- 外部展開サーバーを追加したことがない場合、スナップショットのリストが空である可能性があります。
- 3. 目的のクライアントスナップショットをクリックして選択し、一覧の上部にある [Export Snapshot] を クリックします。
- 4. [Export Snapshot] ウィンドウが表示され、確認のメッセージが表示されます。



- 5. [Export] をクリックして確認します。
- 6. エクスポートされたファイルを開くか保存するかを選択するよう求めるウィンドウが表示されます。
- 7. [Save File] をクリックし、[OK] をクリックして確定します。
- 8. 開いたウィンドウで、エクスポートされたファイルを保存する場所を選択し、[**Save**] をクリックして確認 します。

クライアントスナップショットのインポート

クライアントスナップショットをインポートするには、以下を実行してください。

チェック

 このマシンまたは別のコンピュータ上のAtrust Device Managerから取得してエ クスポートする、目的のクライアントスナップショット(.zipフォーマット)を持 っていることを確認します。

- 1. [System] タブで、[Browse] > [Snapshot] をクリックします。
- 2. [Snapshot] リストが表示されます。
- 3. [Snapshot] リストの上部にある [Import Snapshot] をクリックします。
- 4. [Import Snapshot] ウィンドウが表示されます。
- 5. スナップショットファイルをインポートする場所(ローカルホスト(内部サーバー)または外部の展開サ ーバー)を選択し、[Browse]をクリックして目的のクライアントスナップショットを探し、[Open]をク リックして確認します。



Atrust Device Managerは自動的にファイルチェックを実行して、ファイルが有効なスナップショットであり、同じコンピュータに重複がないことを確認します。

- 6. [Import] をクリックして、目的のスナップショットのインポートを開始します。
- 7. 完了すると、スナップショットはスナップショットリストにエントリとして表示されます。

クライアントスナップショットの削除

クライアントスナップショットを削除するには、以下を実行してください。

- 1. [System] タブで、[Deployment] > [Snapshot] をクリックします。
- 2. [Snapshot] リストが表示されます。

🎲 チェック

 外部展開サーバーにあるすべてのスナップショットは、展開サーバーをAtrust Device Managerコンソールに追加した場合、スナップショット一覧にも表示され ます。デプロイメントサーバーについては、24ページの「3.2.4 デプロイメン ト設定の構成」を参照してください。

- 3. 目的のスナップショットをクリックして選択し、一覧の上部にある [Delete Snapshot] をクリックします。
- 4. [Delete Snapshot] ウィンドウが表示され、確認のメッセージが表示されます。



複数のスナップショットを削除するには、[Ctrl] キーを押しながらクリックして複数のファイルを選択します。

- 5. [Delete] をクリックして確定します。
- 6. 選択したスナップショットが [Snapshot] リストから削除されます。

クライアントスナップショットのスキャン

スキャンスナップショット機能は、ローカルまたはリモートのクライアントスナップショットを検出するのに役 立ちます。 この機能のヘルプが必要な場合が2つあります。 最初のシナリオは、外部展開サーバーで直接スナッ プショットをインポートする場合です。 このシナリオでは、Atrust Device Managerで利用可能なスナップショ ットのローカルリストが、デプロイメントサーバーとして追加した別のコンピュータのスナップショットのリモ ートリストと同期していない可能性があります。 スキャンスナップショット機能は、ローカルリストをリモート のものと同期させることができます。

チェック

 クライアント管理のために別のコンピュータ上のスナップショットを使用するよう にAtrust Device Managerを設定する方法については、24ページの「3.2.4 デ プロイメント設定の構成」を参照してください。

別のシナリオは、別のAtrust Device ManagerのインストールディレクトリからAtrust Device Managerの同じ インストールディレクトリにスナップショットファイルセットをコピーする場合、このスナップショットがスナ ップショットリストのエントリとして表示されないことがあります。

チェック

Atrust Device Managerのデフォルトインストールディレクトリは、
 C: \Program Files (x86) \Atrustです。 Atrust Device Managerを使用して取得またはインポートされたすべてのスナップショットは、一番上の専用フォルダの下にあるC: \Program Files (x86) \Atrust\snapshotに格納されます。

スナップショットリストのエントリをローカルスナップショットまたはリモートスナップショットと同期させる には、以下を実行してください。

- 1. [System] タブで、[Deployment] > [Snapshot] をクリックします。
- 2. [Snapshot] リストが管理領域に表示されます。
- 3. リストの上部にある [Scan Snapshot] をクリックします。
- 完了すると、スナップショットリストはローカルスナップショットまたはリモートスナップショットと同期します。

3.2.9 リモートコンピュータの証明書の管理

シンクライアントは、リモートコンピュータからサービスにアクセスするための単純なエンドポイントデバイス です。シンクライアントとリモートコンピュータ間の接続セキュリティを確保するには、リモートコンピュー タの識別情報を確認するために、デスクトップ仮想化サービスが提供されるリモートコンピュータの証明書が必 要になることがあります。リモートコンピュータのセキュリティ証明書をインポートしてから、Atrust Device Managerを使用して、リモートで複数のシンクライアントに証明書をプッシュすることができます。

リモートコンピュータの証明書のインポート

リモートコンピュータの証明書をインポートするには、以下を実行してください。

- 1. [System] タブで、[Deployment] > [Certificate] をクリックします。
- 2. 管理領域に証明書リストが表示されます。

🔎 Scan Certificate 🛛 = Delete Cert	tificate 🔄 Import Certificate	
Issued to	Issued by	Expired on Valid
ニ シ チェック		
 証明書ファイ 記のように証 	′ルをAtrust Device Managerにイン E明書リストは空になります。	パートしたことがない場合、上

- 3. リストの一番上にある [Import Certificate] をクリックします。
- 4. [Import Certificate] ウィンドウが表示されます。

	Import Certificate
	File Name: Browse
	Issued to:
	Valid from:
	Note: Please select PEM or DER format certificate (limit of 16 certificates).
	Cancel
チェック	
• Atrust DER (Device Managerは、 PEM (Privacy Enhanced Mail)と Distinguished Encoding Rules)形式の証明書の両方をサポートします。
• 輸入証	明書の上限は16です。

5. [Browse] をクリックして目的の証明書ファイルを探し、[Open] をクリックして確認します。



6. [Import] をクリックして続行します。

	Import Certificate	×
File Name:	K:\Certificates of Remote Compt_Browse_	
ssued to:	Go Daddy Secure Certificate Authority - G2	
ssued by:	Go Daddy Root Certificate Authority - G2	
Valid from:	05/03/2011 to 05/03/2031	

7. 完了すると、インポートされた証明書が [Certificate] リストにエントリとして表示されます。

🔎 Scan Certificate 🛛 – Delete Certificate 🔄 Import Certificate			
Issued to	Issued by Expired on		Valid
Go Daddy Secure Certificate Authority - G2	Go Daddy Root Certificate Authority - G2	2031-05-03	Valid
Go Daddy Secure Certificate Authority - G2 2031-05-03 Valid ・証明書をシンクライアントにプッシュする際、証明書リストのすべての証明書が選択されたクライアントにインポートされます。証明書をクライアントにプッシュする方法については、89ページの「3.4.18 リモートコンピューターの証明書のクライアントへのプッシュ送信」を参照してください。			書が選 シュ]書

リモートコンピュータの証明書の削除

リモートコンピュータの証明書を削除するには、以下を実行してください。

- 1. [System] タブで、[Deployment] > [Certificate] をクリックします。
- 2. 管理領域に証明書リストが表示されます。
- 3. クリックして、目的の証明書を選択します。



 複数の証明書を削除するには、[Ctrl] キーを押しながらクリックして複数のエント リを選択します。

- 4. 証明書リストの上部にある [Delete Certificate] をクリックします。
- 5. [Delete Certificate] ウィンドウが表示され、確認のメッセージが表示されます。
- 6. [Delete] をクリックして確定します。
- 7. 選択した証明書が証明書リストから削除されます。

3.2.10 Atrust Device ManagerのサービスIPの選択

Atrust Device ManagerのサービスIPアドレスを選択するには、以下を実行してください。

- 1. [System] タブで、[System Settings] > [General Settings] をクリックします。
- 2. 使用可能なサービスIPアドレスのドロップダウンリストをクリックして、目的のIPアドレスを選択します。

Atrust Device Manager		
Service IP Address:	192.168.0.114	•
		Save

3. 適用するには [Save] をクリックします。

 チェック Atrust Device ManagerのサービスIPとして固定IPアドレスを使用することを強くお勧めします。サービスIPの変更により、すべての管理対象クライアントが管理不能になる可能性があります。Atrust Device ManagerがインストールされているコンピュータのIPアドレスが変更された場合は、ここでサービスIPの設定を新しいIPアドレスと一致させてください。 		
チェッ ・サ Ma	ービスIPが変更された場合、管理コンソールにログインすると、Atrust Device anagerから新しいサービスIPを選択するように求められます。	

3.2.11 Atrust Device Managerの自動ログアウトの設定

Atrust Device Managerを使用すると、自動ログアウトを設定して管理コンソールのセキュリティを強化できます。設定すると、特定の時間アイドル状態になるとセッションが自動的に終了します。



Atrust Device Managerの自動ログアウトを設定するには、以下を実行してください。

- 1. [System] タブで、[System Settings] > [General Settings] をクリックします。
- 2. ドロップダウンメニューをクリックして、非アクティブ時間を選択します。

Never	•
	Save
	Never

3. 適用するには [Save] をクリックします。

3.2.12 自動登録を有効または無効にする

自動登録を使用すると、シンクライアントは、オンラインのときにAtrust Device Managerに自動的に登録してから、Atrust Device Managerで管理することができます。



自動登録を有効または無効にするには、以下を実行してください。

1. Atrust Device Managerで、[System] > [System Settings] > [General Settings] をクリックしま す。

Auto Registration	
□ Enable Auto Registration	
	Save

2. 自動登録セクションで、自動登録を有効または無効にするには、自動登録を有効または無効にします。



3.2.13 マネージドシンクライアントのパスワード保護の設定

マネージドシンクライアントのパスワード保護を設定するには、以下を実行してください。

1. Atrust Device Managerで、[System] > [System Settings] > [General Settings] をクリックしま す。



- 2. [Password Protection for Managed Client] セクションで、[Enable Password Protection] をクリッ クしてオンにします。
- 3. パスワードを要求するウィンドウが表示されます。

Set Password	
Password:	*
Confirm Password:	*
* Your password can contain letters, numbers, and special characters.	
* It must be 4 to 20 characters long.	
OK Cancel	

- 4. 目的のパスワードを入力し、[OK] をクリックして確認します。
- 5. パスワードを保存するには、そのセクションの [Save] をクリックします。
- 6. 既存のマネージドシンクライアントがある場合、パスワードの適用を促すウィンドウが表示されます。 す べての管理対象クライアントにパスワードをプッシュするには、[**Yes**] をクリックします。

Apply Password Protection
Do you want to apply these changes?
Yes No
 チェック 新しく追加されたシンクライアントの場合、そのパスワードが自動的に適用されます。
 チェック シンクライアントは、パスワード保護をサポートするために新しいファームウェアが必要になる場合があります。

3.2.14 Atrust Device Managerのデータベースソースの設定

Atrust Device Managerには、管理データベースを格納する2つの方法があります。1つは、Atrust Device Managerがインストールされているコンピュータと同じコンピュータにデータベースを格納することです。 もう 1つは別のコンピュータにあります。 デフォルトでは、管理データベースはAtrust Device Managerがインスト ールされているコンピュータに保存されています。

ローカル管理データベースの使用

ローカル管理データベースを使用するには、以下を実行してください。

- 1. [System] タブで、[System Settings] > [External Database] をクリックします。
- 2. 管理領域に [External Database] ペインが表示されます。
- 3. プルダウンメニューをクリックして [No] を選択します。

Database		
Use External Database:	No	

外部管理データベースの使用

外部および集中管理データベースを使用するには、以下を実行してください。

- 1. [System] タブで、[System Settings] > [External Database] をクリックします。
- 2. 管理領域に [External Database] ペインが表示されます。
- 3. [Database] セクションで、ドロップダウンメニューをクリックして [Yes] を選択します。
- 4. 新しいフィールドを含む新しいセクションが設定用に表示されます。

Database	
Use External Database:	Yes
Settings	
Database Type:	PostgreSQL -
Server Address:	*
Port Number:	*[5432
DB Name:	*
Authorization	
Username:	k
Password:	*

Check Database

Save



• 目的のデータベース管理システムを設定していることを確認してください。

- 5. 「Settings」セクションで、ドロップダウン・メニューをクリックしてデータベース管理システムのタイ プを選択し、データベース・サーバーのIPアドレス、ポート番号、およびデータベースの名前を入力しま す。
- 6. 「Authorization」セクションに、データベースにアクセスするためのユーザー名とパスワードを入力します。
- 7. 「Check Database」をクリックして、リモート・データベースに接続します。

3.2.15 Atrust Device Managerのインタフェース言語の選択

Atrust Device Managerのインタフェース言語を選択するには、以下を実行してください。

- 1. [System] タブで、[System Settings] > [Language] をクリックします。.
- 2. 管理領域に [System Language] ペインが表示されます。
- 3. 使用可能な言語のドロップダウンリストをクリックして、目的のインターフェイス言語を選択します。
- 4. 適用するには [Save] をクリックします。

3.2.16 管理データベースのバックアップ

Atrust Device Managerの管理データベースをバックアップするには、以下を実行してください。

- 1. [System] タブで、[Backup and Restore] をクリックします。
- 2. [Database Backup] セクションに、目的のファイル名のプレフィックスを入力します。

Internal Database Backup	
Directory:	C:\Program Files (x86)\Atrust\dbarchive\
Append File Name with:	*(ADM
	Backup
🔬 ヒント	
• バックアップファイルは、	、「Directory] フィールドに示すように、デフォルトの [:]
ィレクトリに格納されま	す。バックアップファイルの名前を変更する場合は、こ
アイルを探して名前を変	更します。

- 3. [Backup]をクリックして、管理データベースとクライアント証明書のコピーを保存します。
- 4. 完了すると、バックアップファイルは、[Database Archive Management] セクションの [Archive File] ドロップダウンメニューの上部に表示されます。

Internal Database Backup	
Directory:	C:\Program Files (x86)\Atrust\dbarchive\
Append File Name with:	*ADM
	Backup
Internal Database Archive Management	
Select an Archive File:	ADM_2017-10-18-00-14.zip
	Download Upload Delete Restore

3.2.17 データベースアーカイブファイルの管理

データベースアーカイブファイルのダウンロード

データベースアーカイブファイルをダウンロードするには、以下を実行してください。

- 1. [System] タブで、[Backup and Restore] をクリックします。
- 2. [Database Archive Management] セクションで、[Archive File] ドロップダウンメニューをクリックして目的のデータベースアーカイブファイルを選択し、[**Download**] をクリックします。
- 3. 開いたウィンドウで目的の場所に移動し、[Save]をクリックしてファイルを保存します。



データベースアーカイブファイルのアップロード

データベースアーカイブファイルをアップロードするには、以下を実行してください。

- 1. [System] タブで、[Backup and Restore] をクリックします。
- 2. 「Database Archive Management」セクションで、「**Upload**」をクリックして「File Upload」ウィンドウを開きます。
- 3. 目的のデータベースアーカイブファイルを探し、[OK] をクリックして確認します。
- 4. ファイルが [Archive File] ドロップダウンメニューに追加されます。

データベースアーカイブファイルの削除

データベースアーカイブファイルを削除するには、以下を実行してください。

- 1. [System] タブで、[Backup and Restore] をクリックします。
- 2. 「Database Archive Management」セクションで、ドロップダウンメニューをクリックして、目的のア ーカイブファイルを選択します。
- 3. 選択したファイルを削除するには、[Delete] をクリックします。

3.2.18 データベースアーカイブファイルの復元

データベースアーカイブファイルを復元するには、以下を実行してください。

- 1. [System] タブで、[Backup and Restore] をクリックします。
- 2. 「Database Archive Management」セクションで、「Archive File」ドロップダウンメニューをクリックして、目的のアーカイブファイルを選択します。

•
Restore

3. [Restore] をクリックして、Atrust Device Managerの管理データベースを目的の状態に戻します。

3.2.19 P2Tライセンスファイルの管理

Atrust P2T ConverterはAtrustによって開発されたツールの1つで、既存のパーソナルコンピュータをAtrustシンクライアントに簡単に変換することができます。 パーソナルコンピュータは、Atrust Linuxベースのクライアントとして動作し、Atrust Device Managerによって管理されます。 このツールを使用すると、既存のコンピュータのサービス期間を延長し、ITの変換コストを削減することができます。



既存のコンピュータをAtrustシンクライアントに変換するには、そのコンピュータにP2T Converterをインスト ールする必要があります。 詳しい手順は、P2T Converterのユーザーズマニュアルを参照してください。



Atrust Device Managerを使用してP2Tシンクライアントをライセンスして有効にするには、まずP2Tライセン スファイルをインポートして、P2Tシンクライアントのライセンスを準備する必要があります。

P2Tリンケンズファイルのインポート

P2TライセンスファイルをAtrust Device Managerにインポートするには、以下の手順に従ってください。



P2Tライセンスファイルをお持ちでない場合は、P2Tライセンスを入手する方法についてのお問い合わせください。 Systems > P2T Licenses > UUID informationにあるAtrust Device ManagerのUUIDを提供する必要があります。

1. [System] タブで、[P2T Licenses] をクリックします。

2. [P2T License Management] セクションの [Import] をクリックします。

P2T License Management		
Select a License file:	No available License	•
		mport Delete

3. 開いたウィンドウで、目的のP2Tライセンスファイルを探して、[Open] をクリックします。



4. ライセンスファイルがインポートされ、利用可能なP2Tライセンス数が [Available P2T Licenses] セクションに表示されます。

P2T License Management		
Select a License file:	SN: 75431569 (EXP: 2020-01-01)	•
	Import	Delete

5. 手順2~4を繰り返して、他のライセンスファイルをインポートします。

Serial Number	Authorization Count	Expiry Date	Fixed Client MAC List	Used Client Count	Default for Newly Addec
75431569	6 devices	2020-01-01	Display List	0	Default
15568221	5 devices	2100-01-01	Display List	0	Set as Default

P2Tライセンスファイルの削除

Atrust Device ManagerからP2Tライセンスファイルを削除するには、以下の手順に従ってください。

- 1. [System] タブで、[P2T Licenses] をクリックします。
- 2. [P2T License Management] セクションで、ドロップダウンメニューをクリックして目的のP2Tライセン スファイルを選択し、[**Delete**] をクリックしてファイルを削除します。

P2T License Management	
Select a License file:	SN: 75431569 (EXP: 2020-01-01)
	Import Delete

デフォルトライセンスセットの設定

複数のライセンスセットが利用可能な場合は、新しく追加されたP2Tシンクライアントの現在のライセンスセット(アクティブライセンスセット)を決定する必要があります。

アクティブなライセンスセットを変更するには、以下を実行してください。

1. [Available P2T Licenses] セクションで、目的のライセンスセットの [Set as Default] をクリックしま す。

erial Number	Authorization Count	Expiry Date	Fixed Client MAC List	Used Client Count	Default for Newly Addec
75431569	6 devices	2020-01-01	Display List	0	Default
15568221	5 devices	2100-01-01	Display List	0	Set as Default

2. そのライセンスセットは [Default] に変更されます。

Serial Number	Authorization Count	Expiry Date	Fixed Client MAC List	Used Client Count	Default for Newly Added
75431569	6 devices	2020-01-01	Display List	0	Set as Default
15568221	5 devices	2100-01-01	Display List	0	Default

3.2.20 自動的に実行されるタスクのスケジュール

Atrust Device Managerを使用すると、特定の時間に自動的に実行されるタスクをスケジュールでき、管理対象のエンドポイントデバイスのスケジュールされた自動保守タスクを実行できます。

自動的に実行されるタスクをスケジュールするには、以下を実行してください。

- 1. [System] タブで、[Task Schedule] をクリックします。
- 2. タスクリストが管理領域に表示されます。

🕈 Add 🧪 Edit 🗕 Delete 🛛 🖾 View Log		
Schedule Comment Next Schedule Pr	rev Schedule	Status
(ニ) チェック		
 ・ 自動的に実行されたタスクを作成したことがない場合、タスク ことがあります。 	クリストは空白に	こなる

- 3. [Task] リストの上部にある [Add] をクリックします。
- 4. [Add Task Schedule] ペインが管理領域に表示されます。

dd Task Schedule
Enable Task Schedule Schedule Details
Perform: Daily
Execute every 1 day(s).
Start Date: 2015-10-5 Select
Start Time: 00 💌 : 00 💌
Comment:
Previous:
Next:
Previous Result:
Save Cancel

5. [Schedule] タブで、開始日時、繰り返しの方法、タスクのコメントなどを入力またはクリックします。

Schedule Details	
Perform: Daily	
Execute every 1 day(s).	
Start Date: 2015-10-5 Select	
Start Time: 00 💌 : 00 💌	
Comment: End sessions, refresh endpoints, back up internal database before afternoon opening time	
Previous:	
Next: 2015-10-06 00:00	
Previous Result:	
	Save Cancel
Schedule Details	
Perform: Once 💌	
Start Date: 2015-10-07 Select	
Comment: Update endpoint firmware	
Previous:	
Next: 2015-10-07 00:00	
Previous Result:	
	Save Cancel

6. [Details] タブで、[Add] をクリックしてアクションを指定します。



Add Task Sakadula				
Add Task Schedule				
Enable Task Schedule	9			
+ Add / Edit -	Delete	Commont	Order	
Widdule Name	Action	Comment	Urder	
Comment: (End Sessions and Refresh Endpoin	its before Afternoon Opening Time]
Previous:		·		
Next:				
Previous Result:				
				Save Cancel

7. [Add] ウィンドウで、アクションの順序、タイプ、実行されたアクション、アクションのコメントなどを 入力またはクリックして選択し、[OK] をクリックして確定します。

Add	Add
Enable: Corder: Count Name: Client: Power Control Action: Send Message Message Countdown: 300 second(s). Message: Your session will be ended in 5 mins. Save your work to pr	Enable: Order: Module Name: Task: Wait Wait 10 minute(s). Comment: Wait for 10 mins OK Cancel
Clients C Groups Clients C Clients Select All Unselect All Comment: Notify endpoint users	Add X Enable Order 3 Module Name: Client Power Control Action Shutdown Countdown: 60 second(s).
OK Cancel Add X Enable: Image: Comment internal Database Comment: OK OK Cancel	Clients Clients Clients Clients Clients Fr atrust-0038C8 t170W7E Select All Unselect All Comment: Shut down endpoints Comment: OK Cancel

	Add	×
Enable: 🗹		
Order: 1		
Module Name: Client Power Cont	rol 💌	
Action: Update Firmware 💌		
Select Firmware		
Server:	Internal Server	*
Firmware:	Atrust Linux 5.19-INTL	•
Language:	English (United States)	•
Clients		
Groups Gr		
C Clients	L oulleaber	
Select All		
Unselect All		
Comment:		
·		
		OK Cancel

8. 完了後、アクションがアクションリストに追加されます。

+ A	Add 🦯 Edit 🗕 Delete			
	Module Name	Action	Comment	Order
0	Power Control	Send Message	Notify endpoint users	1
0	Wait	10 min.	Wait for 10 mins	2
0	Power Control	Shutdown	Shut down endpoints	3
0	Wait	10 min.	Wait for 10 mins	4
0	Power Control	Wake On LAN	Wake endpoints remotely	5
+ A	Add 🧪 Edit 💻 Delete			
	Module Name	Action	Comment	Order
0	Power Control	Update Firmware	Update endpoint firmware	1

9. [Save] をクリックして確認します。 タスクエントリがタスクリストに追加されます。

+ A	Add 🧪 Edit	- Delete 🖾 View Log				
	Schedule	Comment	Next Schedule	Prev Schedule	Status	
0	Daily	End sessions, refresh endpoints, back up internal database before afternoon opening time	2015-10-06 00:00			
0	Once	Update endpoint firmware	2015-10-07 00:00			

3.3 管理対象グループへのクライアントの追加

3.3.1 スキャンタブの概要

[**Scan**] タブでは、現在のAtrust Device Managerインスタンスによって管理されていないクライアントを含め、ローカルネットワーク上のアンマネージクライアントを検出できます。 [**Scan**] タブの機能にアクセスする には、Atrust Device Managerのタブをクリックします。

スキャンタブの概	要
----------	---

Atrust Device Manager		
Atrust	Thin Clients <mark>Scan</mark> System Logs About	Logout: Administrator
Scan Types		
C Scan by List of IP Ranges		
Scan Local Network		
Include Protected Clients		
Start Scan		

インタ	フェース要素	
番号	名称	説明
1	ナビゲーションエリア	適切なクライアント検出方法を確認する場合にクリックします。
2	管理エリア	IP 範囲一覧または検出されたクライアントを管理します。

3.3.2 使用可能なタスクの概要

番号	使用可能なタスク	参照先	ページ
1	ローカルネットワーク全範囲におけるクライアントの検出	3.3.4	54
2	指定範囲の IP アドレスにおけるクライアントの検出	3.3.5	55
3	定義済みのIP範囲リストを使用してクライアントを検出	3.3.6 3.3.7	56 57

3.3.3 クライアントの検出と管理

クライアントは、工場出荷時の設定では、どのAtrust Device Managerによっても管理されていません。 Atrust Device Managerを使用してクライアントを管理するには、まず、ローカルネットワーク上のアンマネージクラ イアントを検出してから、それらをAtrust Device Managerの管理対象グループに追加する必要があります。

ローカルネットワーク上でシンクライアントを検索するには、[Scan]タブで使用できるさまざまなクライアン ト検出オプションを使用できます。 ゼロのクライアントを探すには、クライアントをローカルネットワークに接 続してからオンにします。 ゼロクライアントがローカルネットワークに接続され、電源がオンになっている場 合、Atrust Device Managerは、現在のAtrust Device Managerインスタンスによって管理されていないゼロク ライアントを含むゼロクライアントを自動的に検出できます。

チェック

ゼロクライアントは、オペレーティングシステムがあらかじめインストールされていないエンドポイントデバイスです。Atrust Device Managerコンソールで管理されている場合にのみ、オペレーティングシステムを取得できます。マネージドゼロクライアントは、ネットワーク上で稼動しているときに、管理対象のAtrust Device Managerからオペレーティングシステムをダウンロードします。ネットワーク接続と支配的なAtrust Device Managerの両方が動作するための前提条件です。

次の表に、ローカルネットワーク上のクライアントを検出するための前提条件と方法を示します。

種類	モデル	必要条件	方法	参照先	ページ
シンクライア ント	ほぼすべてのシンクライアント モデル	 クライアントがローカルネットワークに接続している クライアントの電源が入っている 	手動スキャン	3.3.4 3.3.5 3.3.6	54 55 56
ゼロクライア ント	t100LZ t160LZ t200LZ t210LZ	 クライアントの電源を入れる前に、ゼロクライアントの管理に使用するAtrust Device Managerがインストールされ、Atrust Device Managerがインストールされているコンピュータがローカルネットワークに接続されています ゼロクライアントのオペレーティングシステムとしてのゼロイメージファイルは、Atrust Device Managerにインボートされ、ダウンロードの準備ができています クライアントがローカルネットワークに接続している クライアントの電源が入っている 	自動検出	3.4.3	62

チェック

- Atrust Device Managerがインストールされているコンピュータがローカルネットワークに接続されている場合、Atrust Device Managerはローカルネットワークに接続されます。
- Atrust Device Managerの管理対象グループにクライアントを追加した後、クラ イアントのリモート管理を開始できます。クライアントを遠隔から管理する方法 の詳細については、60ページの「3.4 すべてのクライアントの管理」を参照し てください。

3.3.4 ローカルネットワーク全範囲におけるクライアントの検出

ローカルネットワークの全範囲でアンマネージドクライアントを検出し、必要なクライアントをAtrust Device Managerの管理対象グループに追加するには、以下を実行してください。

1. [Scan] タブで、[Scan Local Network] をクリックします。

Scan Types
O Scan by List of IP Ranges
Scan Local Network
C Scan by IP Range
\Box Include Protected Clients
Start Scan

- 2. [Start Scan] をクリックします。
- 3. 完了すると、検出されたクライアントが管理領域に表示されます。

Scan Types + Put in group Atrust Linux - OUnselect All						
O Scan by List of IP Ranges	Name	IP	Mac Address	Model	Firmware	Managed
Scan Local Network	atrust-01B946	192.168.0.219	00:1F:D8:01:B9:46	A180L	Atrust Linux 2.39-PRED	No
C Scan by IP Range	atrust-023CDE	192.168.0.222	00:1F:D8:02:3C:DE	t68L	Atrust Linux 2.40-PREE	No
Include Protected Clients						
Start Scan						

4. 目的のクライアント、優先クライアントグループをクライアントリストの上部にあるドロップダウンメニ ューから選択し、[**Put in group**] をクリックします。



- デフォルトのクライアントグループはグループ解除されています。後でクライアントのグループを変更することができます。新しいクライアントグループを作成するには、64ページの「3.4.4 クライアントグループの作成」を参照してください。
- 複数のクライアントを選択するには、個々のクライアントをクリックして選択 します。 クライアントを選択/選択解除するには、[Client] リストの上部にある [Select All] および [Unselect All] を使用することもできます。
- 5. 完了すると、クライアントはAtrust Device Managerによって管理されます。



どのグループにクライアントを追加しても(グループ化されていない場合も含む)、グループへのプットが正常に実行されると、クライアントはAtrust Device Managerによって管理されます。

3.3.5 特定の範囲のIPアドレスでクライアントを検出

指定した範囲のIPアドレスでアンマネージドクライアントを検出し、必要なクライアントをAtrust Device Managerの管理対象グループに追加するには、次の手順を実行します。

- 1. [Scan] タブで、[Scan by IP Ranges] をクリックします。
- 2. IP範囲フィールドが表示されます。

Scan Types
C Scan by List of IP Ranges
O Scan Local Network
Scan by IP Range
Include Protected Clients
From IP:
Start Scan

- 3. 目的のIP範囲を入力し、[Start Scan]をクリックします。
- 4. 完了すると、検出されたクライアントが管理領域に表示されます。

Scan Types	+ Put in group	M Linux 💌 📑 Unsel	ect All 🛛 🧔 Select All			
C Scan by List of IP Ranges	Name	IP	Mac Address	Model	Firmware	Managed
C Scan Local Network	atrust-018946	192.168.0.219	00:1F:D8:01:B9:46	A180L	Atrust Linux 2.39-PRED	No
Scan by IP Range	atrust-023CDE	192.168.0.222	00:1F:D8:02:3C:DE	t68L	Atrust Linux 2.40-PREE	No
Include Protected Clients						
From IP: 192] . (168) . (D . (1 To IP: 192] . (168) . (D . (254) Start Scan						

5. 目的のクライアント、優先クライアントグループをクライアントリストの上部にあるドロップダウンメニ ューから選択し、[**Put in group**] をクリックします。



6. 完了すると、クライアントはAtrust Device Managerによって管理されます。



3.3.6 IP範囲リストの作成と管理

ローカルネットワークに異なるIP範囲を定義し、必要に応じて特定の範囲のIPアドレス内でアンマネージドクラ イアントを検出することができます。

IP範囲リストの作成

IP範囲リストを作成するには、以下を実行してください。

- 1. [Scan] タブで、[Scan by List of IP Ranges] をクリックします。
- 2. [IP Range] リストの上部にある [Add] をクリックします。



- 3. [Add] ウィンドウが表示されます。
- 4. IP範囲のこのエントリの名前を入力し、FromフィールドとToフィールドを使用して目的のIP範囲を指定します。

	Add 🗙
Name:	* 1st floor
From:	192 . 168 . 11 . 1
To:	192 . 168 . 11 . 254
	Save Cancel

- 5. この範囲のエントリを追加するには、[Save] をクリックします。
- 6. 手順2~5を繰り返して、他の範囲の項目をIP範囲リストに追加します。

Scan Types	🔸 Add 🧪 Edit 🗕 Delete 🛛 🗔 Unselect All 🗔 Select All 🔎 Scan				
Scan by List of IP Ranges	Name 🔷	From	То		
O Scan Local Network	1st floor	192.168.11.0	192.168.11.255		
C Scan by IP Range	2nd floor	192.168.12.0	192.168.12.255		
Include Protected Clients	3rd floor	192.168.13.0	192.168.13.255		
	Basement 1	192.168.0.1	192.168.0.255		

IP範囲リストの管理

IP範囲リストを管理するには、以下を実行してください。

- 1. [Scan] タブで、[Scan by List of IP Ranges] をクリックします。
- 2. IP範囲リストが管理領域に表示されます。
- 3. Add、Edit、またはDeleteをクリックして、IP範囲リストを変更します。

3.3.7 定義済みのIP範囲リストを使用してクライアントを検出

あらかじめ定義されたIP範囲リストを使用してアンマネージクライアントを検出し、必要なクライアントを Atrust Device Managerの管理対象グループに追加するには、次の手順を実行します。

チェック			
• IP範囲リストを作成していない場合は、 成と管理」を参照してください。	56ページの	「3.3.6 IP範囲リストの	の作

- 1. [Scan] タブで、[Scan by List of IP Ranges] をクリックします。
- 2. IP範囲リストが表示されます。
- 3. 目的のIP範囲をクリックして選択し、[Scan] をクリックして範囲内のアンマネージクライアントを探します。

Scan Types	🔹 Add 🧪 Edit 🗕 Delete 🗔 Unselect All 🗔 Select All 🔎 Scan				
Scan by List of IP Ranges	Name	From	То		
C Scan Local Network	1st floor	192.168.11.0	192.168.11.255		
C Scan by IP Range	2nd floor	192.168.12.0	192.168.12.255		
Include Protected Clients	3rd floor	192.168.13.0	192.168.13.255		
	Basement 1				

 チェック

 複数のIP範囲を選択するには、[Ctrl] キーを押しながらクリックして複数の範囲を 選択します。

4. 完了すると、検出されたクライアントが管理領域に表示されます。

Scan Types	+ Put in group	🕈 Put in group 🛛 🗛 Atrust Linux 🔽 🛛 🗔 Unselect All 🗔 Select All 🚽 Back To Scan List						
Scan by List of IP Ranges	Name	IP	Mac Address	Model	Firmware	Managed		
O Scan Local Network	atrust-01B946	192.168.0.219	00:1F:D8:01:B9:46	A180L	Atrust Linux 2.39-PRED	No		
C Scan by IP Range	atrust-023CDE	192.168.0.222	00:1F:D8:02:3C:DE	t68L	Atrust Linux 2.40-PREE	No		
Include Protected Clients	-							

5. 目的のクライアント(優先クライアントグループ)をクライアントリストの上部にあるドロップダウンメ ニューから選択し、[**Put in group**]をクリックします。



- デフォルトのクライアントグループはグループ解除されています。後でクライアントのグループを変更することができます。新しいクライアントグループを作成するには、64ページの「3.4.4 クライアントグループの作成」を参照してください。
 - 複数のクライアントを選択するには、個々のクライアントをクリックして選択します。 クライアントを選択/選択解除するには、[Select All] および [Unselect All] を使用することもできます。

6. 完了すると、クライアントはAtrust Device Managerによって管理されます。



3.3.8 パスワード保護されたクライアントを含むシンクライアントの検出

Atrust Device Managerの別のインスタンスでパスワードで保護されたクライアントを含むシンクライアントを 検出するには、以下を実行してください。



- 1. Atrust Device Managerで、[Scan] をクリックします。
- 2. 目的の検出方法を選択し、[Include Protected Clients] をオンにして、シンクライアントの管理パスワードを入力します。

Atrust Device Manager		_ 🗆 🛛
Atrust	Thin Clients Scan System Logs About	Logout: Administrator
Scan Types C Scan by List of IP Ranges C Scan Local Network C Scan by IP Range ✓ Include Protected Clients Password: ■====================================	Scan Types Scan by List of IP Ranges Scan Local Network Scan by IP Range Include Protected Clients Password: Start Scan Start Scan	
		🔂 Clear Messages 🛛 Messages 🔺

3. シンクライアントを検出するには、[Start Scan] をクリックします。

- 4. 次のシンクライアントが一覧表示されます。
 - 別のAtrust Device Managerによって管理され、入力されたパスワードを使用するシンクライアント
 - 他のAtrust Device Managerによって管理され、パスワードで保護されていないシンクライアント
 - すべてのAtrust Device Managerで管理されていないシンクライアント

💼 Atrust Device Manager							
Atrust	Thin Clients S	can System	Logs Ab	out			Logout: Administrator
Scan Types	+ Put in group Atrust	Linux 💌 💿 Unselec	t All 🗔 Select All				
C Scan by List of IP Ranges	Name	IP	Mac Address	Model	Firmware	Managed	
C Scan Local Network	atrust-018946	192.168.0.219	00:1F:D8:01:B9:46	A180L	Atrust Linux 2.39-PRED	No	
C Scan by IP Range	atrust-023CDE	192.168.0.222	00:1F:D8:02:3C:DE	t68L	Atrust Linux 2.40-PREE	Yes	
Include Protected Clients Password: Start Scan	4 4 Page 1	/1 ► ► 😒 Di	splaying 1 to 2 of 2 iten	ns			
						🖯 Clear	Messages 1 Messages 🔺

3.4 すべてのクライアントの管理

3.4.1 シンクライアントタブの概要

Thin Clients タブは、すべてのクライアントを管理するのに役立ちます。 Thin Clients タブの機能にアクセス するには、Atrust Device Managerのタブをクリックします。

シンクライアントタブの概要

Atrust Device Manager		
Atrust	Thin Clients Scan System Logs About	Logout: Administrator
Navigator	– Delete 🖌 Edit 🧔 Edit Configuration 🛛 🗟 Command 🗔 Select All 🗔 Unselect All 💊 Exp	oort 🔎 Refresh
🕨 💼 Profiles	Name IP Address Mac Address Model Firmware	Profile
→ 💼 Thin Clients		
00 GM Office		
© 2 Finance		
03 Human Resources		
💼 04 Sales		
■ 05 Conference Room		
Ungrouped		
Filters Filters Filters		
	🔎 25 💌 🔍 Page 1 of 1 🕨 🕸 No items	
		r Magangan 6 Magnagan

インタ・	ーフェース要素	
番号	名称	説明
1	ナビゲーションエリア	適切な管理項目にアクセスする場合にクリックします。
2	管理エリア	必要なタスクを実行する、適切な設定を指定する、または選択した項目で入手できる関連情報 を表示する場合に選択します。

3.4.2 使用可能なタスク一覧

番号	使用可能なタスク	参照先	ページ
1	ゼロクライアントの使用準備	3.4.3	62
2	クライアントグループの作成	3.4.4	64
3	クライアントグループの管理	3.4.5	65
4	グループ内のクライアントの管理	3.4.6 3.4.7	66 67
5	設定プロファイルグループの作成	3.4.10	71
6	設定プロファイルグループの管理	3.4.11	72
7	クライアント設定プロファイルの作成	3.4.12	73
8	クライアント設定プロファイルの管理	3.4.13	76
9	個別クライアント設定の使用	3.4.14	79
10	ハイブリッドクライアント設定の使用	3.4.15	80
11	ローカルネットワークを介したクライアントへの設定のプッシュ送信	3.4.16	82
12	ローカルネットワークを介したクライアントからの設定のプル	3.4.17	86
13	リモートコンピューターの証明書のクライアントへのプッシュ送信	3.4.18	89
14	クライアントへのメッセージの送信	3.4.19	90
15	クライアントの基本情報の編集または表示	3.4.20	91
16	ローカルネットワークを介したクライアントの再起動	3.4.21	92
17	ローカルネットワークを介したクライアントのシャットダウン	3.4.22	95
18	ローカルネットワークを介したクライアントのスリープモードの解除	3.4.23	99
19	クライアントファームウェアの更新	3.4.24	102
20	ソフトウェアパッケージのインストール/アンインストール	3.4.25	105
21	クライアントスナップショットの作成	3.4.26	107
22	クライアントスナップショットの復元	3.4.27	108
23	クライアントユーザーのリモート支援	3.4.28	109
24	クライアントのリモート監視	3.4.28	109
25	クライアントのリモート制御	3.4.28	109
26	クライアントデータのエクスポート	3.4.29	111
27	クイックサーチを使用したプロファイルまたは管理対象クライアントの検出	3.4.30	112
28	フィルターを使用した管理対象クライアントの検出	3.4.31	113
29	クライアントフィルターの管理	3.4.32	115

3.4.3 ゼロクライアントの使用準備

ゼロクライアントを使用できるようにするには、以下を実行してください。



- るために、Atrust Device Managerコンソールがインストールされているコンピ ユータのWindowsファイアウォールをオフにする必要があります。 • Atrustでは、Atrust Device Managerのバージョンを、クライアント管理用の
- Atrust では、Atrust Device Managerのパーションを、クライアント管理用の バージョン2.00。 重要な手順については、15ページの「2.3 Atrust Device Manager のアップグレード」を参照してください。
- 1. [Thin Clients] タブで、[Unmanaged Zero Clients] をクリックします。
- 2. 管理領域にゼロクライアントリストが表示されます。



 Atrust Device Managerがインストールされ、ローカルネットワークに接続され た時点で、ローカルネットワークに接続されていたすべてのゼロクライアントが記 録され、このゼロクライアントリストに表示されます。それらの一部は、既に別 のコンピュータ上の別のインスタンスのAtrust Device Managerによって管理さ れている可能性があります。

- 3. ゼロクライアントをローカルネットワークに接続してから、オンにします。
- 4. あなたのAtrust Device Managerは、この新しく追加されたデバイスをネットワーク経由で検出し、それ をZero Clientリストに追加します。
- 5. ゼロクライアントのMACアドレスを使用して、それをリスト上で識別します。

チェック 37

MACアドレスは、ネットワークインターフェイスに割り当てられた一意の識別子です。 ゼロクライアントにはLANポートが装備されているため、このネットワークインターフェイスの一意のMACアドレスを使用してゼロクライアントを識別できます。 この情報は、製品に添付されているラベルに記載されています。

6. クリックしてゼロクライアントを選択し、ドロップダウンメニューから目的のクライアントグループとフ ァームウェアバージョンを選択し、[Put in group] をクリックします。



- Atrust Device Manager にゼロイメージファイルをインポート済みであることを 確認します。ゼロクライアントはオペレーティングシステムをプリインストールせ ず、起動時に制御元 Atrust Device Manager からオペレーティングシステムをダ ウンロードするだけです。Atrust Device Manager の管理対象グループにゼロク ライアントを追加する場合は、オペレーティングシステムの生成に使用するイメー ジファイルを提供および指定する必要があります。このイメージファイルを提供お よび指定しない場合は、ファームウェアファイル(ゼロイメージファイル)の提供と 指定を求めるエラーメッセージが表示されます。
 - ゼロイメージファイルをAtrust Device Managerにインポートするには、29ペ ージの「3.2.6 ゼロクライアントのイメージファイルの管理」を参照してください。
 - デフォルトのクライアントグループは、Ungrouped です。ゼロクライアント のグループは、後で変更できます。新しいクライアントグループを作成するに は、64ページの「3.4.4 クライアントグループの作成」を参照してください。
 - 複数のクライアントは、各クライアントをクリックして選択するだけで選択できます。ゼロクライアント一覧の上にある「Select All」および「Unselect All」を使用して、クライアントの選択または選択解除を実行することもできます。
- 7. 完了したら、ゼロクライアントはあなたのAtrust Device Managerによって管理されます。

チェック • (Ungrouped を含む)どのグループにクライアントを追加した場合でも、いった ん[Put in group] の実行に成功すると、クライアントは Atrust Device Manager によって管理されます。

3.4.4 クライアントグループの作成

一連のクライアントをまとめて管理するためのクライアントグループを作成することができます。



クライアントグループを作成するには、以下を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブのナビゲーションエリアで [Thin Clients] をクリックします。
- 2. 管理領域の上部にある [Add Group] をクリックします。

Navigator	📾 Add Group 🚾 View Group 🕮 Rename 🗕 Delete 🌄 Command 📎 Export
 Profiles Thin Clients Filters Unmanaged Zero Clients 	Summary Ungrouped 0 Thin clients Exist. Group of Thin Clients

3. [Add Thin Client Group] ウィンドウが表示され、グループ名の入力が求められます。

	Add Thin Client Group
Name:	*New Thin Client Group
	OK Cancel

- 4. 目的の名前を入力し、[OK]をクリックして確定します。
- 5. 新しく作成されたグループがクライアントグループリストに表示されます。


3.4.5 クライアントグループの管理

クライアントグループの名前の変更

クライアントグループの名前を変更するには、以下を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブのナビゲーションエリアで [Thin Clients] をクリックします。
- クライアントグループ一覧で適切なクライアントグループをクリックして選択し、クライアントグループ 一覧の上にある「Rename」をクリックします。
- 3. 選択したクライアントグループの新しい名前を求める [Rename] ウィンドウが表示されます。
- 4. グループの新しい名前を入力し、[OK] をクリックして確定します。

クライアントグループの削除

クライアントグループを削除するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブのナビゲーションエリアで [Thin Clients] をクリックします。
- クライアントグループ一覧で適切なクライアントグループをクリックして選択し、クライアントグループ 一覧の上にある [Delete] をクリックします。
- 3. 確認のための [Delete] ウィンドウが表示されます。



- このグループ内のすべてのクライアントを残すには、[Delete All Subitems] チェックボックス をオフにしたまま、[Yes] をクリックして確定します。このグループ内のすべてのクライアント が、Ungrouped(システムデフォルト)に移動されます。
- このグループ内のすべてのクライアントも削除する場合は、[Delete All Subitems] チェックボックス をクリックしてオンにし、[Yes] をクリックして確定します。このグループ内のすべてのクライアント が、Atrust Device Manager から削除されます。



- Atrust Device Manager からクライアントを削除すると、クライアントは Atrust Device Manager の管理から解放されます。ゼロクライアントを削除した場合、 ゼロクライアントの起動時に制御元 Atrust Device Manager からダウンロードさ れ提供されたオペレーティングシステムがなくなるため、そのゼロクライアントは 再起動できなくなります。
- 4. クライアントグループが削除されます。

3.4.6 クライアントの別のグループへの移動

クライアントを別のグループに移動するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Thin Clients] をクリックして [Client Group] ツリーを展開し、適切なクライ アントが所属するクライアントグループをクリックします。
- 2. 適切なクライアントをクリックして選択し、クライアント一覧の上にある [Command] をクリックして、[Command] メニューを開きます。

+ Move
 Pull Settings (Client to Server) Push Settings (Server to Client)
G Shadow
🗔 Take Snapshot
😱 Install Snapshot
🔄 Update Firmware
🕞 Partial Update 🔹 🕨
🔁 Push Certificate
🔄 Send Message
🕑 Reboot
🖒 Shutdown
🕓 Wake On LAN

チェック =2 • 複数のクライアントを選択するには、[Ctrl] を押しながら複数のクライアントをク リックするか、[Select All] を使用します。

3. [Move] をクリックして、[Move] ウィンドウを開きます。



4. 目的のグループをクリックして選択し、[OK] をクリックして確認します。

3.4.7 グループからのクライアントの削除

グループからクライアントを削除するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Thin Clients] をクリックして [Client Group] ツリーを展開し、適切なクライ アントが所属するクライアントグループをクリックします。
- 2. 適切なクライアントをクリックして選択し、クライアント一覧の上にある [Delete] をクリックします。



- 3. 確認のためのメッセージが表示されます。
- 4. [OK] をクリックして確定します。



 Atrust Device Manager からクライアントを削除すると、クライアントは Atrust Device Manager の管理から解放されます。ゼロクライアントを削除した場合、 ゼロクライアントの起動時に制御元 Atrust Device Manager からダウンロードで き提供されたオペレーティングシステムがなくなるため、そのゼロクライアントは 再起動できなくなります。

3.4.8 クライアントステータスアイコンの理解

クライアントグループまたはフィルターのクライアント一覧では、クライアントの現在の状態を示すクライアントステータスアイコンが、各クライアントの前に表示されています。

- 1	Delete 🦯 Edit 🧔 E	dit Configuration	o Sele	ect All 🖕	Unselect All
	Name	IP Address	Mac Address	Model	Firmware
16	t200W-00084E	192.168.11.117	00:1F:D8:00:08:4E	t200W	WES 1.13-INTL
w	t200W-000AB2	192.168.11.109	00:1F:D8:00:0A:B2	t200W	WES 1.13-INTL
-2	t210W-001BFE	192.168.11.139	00:1F:D8:00:1B:FE	t210W	WES 1.13-INTL
	1				

チェック

フィルターを使用すると、Atrust Device Manager で特定のクライアントセットにすばやくアクセスし、これらを管理できます。フィルターについて詳しくは、113ページの「3.4.31 フィルターを使用したクライアントの検出」を参照してください。

ステータスアイコンは、クライアントの状態に応じて変化します。以下の 6 種類のアイコンが提供されています。

クライアントステータスアイコンの理解		
状態	アイコン	説明
オンライン	L W Z P	その時点でクライアントがオンであることを示します。
オフライン	-to -to -to -to	その時点でクライアントがオフであることを示します。
要再起動	٥	設定変更を有効にするにはクライアントを再起動する必要があるこ とを示します。
変更あり	-	Atrust Device Manager でクライアント設定が変更されており、クライアントに変 更をプッシュ送信する必要があることを示します。
 プッシュ送信済み	*	Atrust Device Managerが設定変更をクライアントにプッシュしたことを示します (下記の注記も参照)。
不明	?	以前に管理されていたクライアントが現在管理下にないことを示します。



- アイコンは、クライアントが Linux ベースのシンクライアント、WES ベース (Windows Embedded Standard)のシンクライアント、またはゼロクライアント であることを示すL、W、またはZの文字が画面に表示された小さい表示で構成さ れます。
 - アイコンの上にマウスポインターを置くと、下のようなツールヒントがポップアップ表示されます。

 の、1160L-000E66

	7
	Restart needed
•	💭 アイコンは、成功したかどうかにかかわらず、Atrust Device Managerがク
	ライアントへの設定変更をプッシュしようとしたことを示します。 ポップアップ
	メッセージは、そのタスクが成功するか失敗するかを知らせます。 クライアント
	側でそのタスクが完了すると、シンクライアントも次の状態に移行し、別のステー タスアイコンを表示する必要があります。

3.4.9 クライアント設定

デスクトップ仮想化ソリューションは、ユーザー状態の仮想化、アプリケーションの仮想化、セッションベースの仮想化、仮想マシンベースの仮想化、さらにはハイブリッドアプローチとさまざまな形で提供されています。Atrust の一体型モバイル t-series ゼロ / シンクライアントは、さまざまな形式とニーズに対応しています。 ただし、IT インフラストラクチャー内でクライアントデバイスの使用準備を整えるには、クライアント設定をカスタマイズして、デスクトップ仮想化プランの固有のニーズを満たす必要がある場合もあります。

さらに、異なる部署、部門、または地域のシンクライアントデバイスについて、コンピューターリソースとアク セス権限を変更したい場合もあります。コンピューターリソースとアクセス権限に関する特定の種類のポリシー を満たすために、クライアント設定のカスタマイズが必要な場合もあります。



使用可能なタブと設定項目は、クライアントモデル、ファームウェアバージョン、および使用オペレーティングシステムによって異なる場合があります。詳しくは、第4章「クライアント設定の指定」(123ページ)を参照してください。

クライアント設定のリモートおよびローカル管理

クライアント設定は、ローカルまたはリモートで指定できます。Atrust Device Manager を使用すると、ローカ ルネットワークを介してリモートからクライアント設定を指定できます。Atrust Client Setup を使用すると、特 定のクライアントでクライアント設定をローカルに指定できます。



 Atrust Client Setup コンソールは、ほぼすべての Atrust クライアント製品に組 み込まれているツールです。このツールを使用すると、クライアント上でローカル にクライアント設定を指定できます。

クライアント上でローカルにしか使用できないクライアント設定もあります。Atrust Client Setup コンソールを 使用すると、これらの設定をローカルで指定できます。ローカルでだけ使用できるクライアント設定の詳しい一 覧については、「4.2 クライアント設定一覧」(125ページ)を参照してください。

グループ設定と個別設定

Atrust Device Manager では、クライアントにグループ設定(プロファイル)、個別設定、またはこの両方を組み 合わせた設定を適用し、動作環境を設定することができます。Atrust Client Setup を使用すると、クライアント 向けに適切な個別設定も作成できます。



- グループ設定(プロファイル)は、クライアントの集合に共有されるクライアント設定の集合です。
- 個別設定は、1 台のクライアントにだけ適用されるクライアント設定の集合です。
- ハイブリッド設定は、グループ設定と個別設定を組み合わせたものです。





方法	設定の種類	コンソール	参照先	ページ
— ———————————————————————————————————	ローカル設定	Atrust Client Setup (ACS)	4.2 4.5	125 135
ローカル	個別設定	Atrust Client Setup (ACS)	4.2 4.5	125 135
UT_6	グループ設定	Atrust Device Manager (ADM)	3.4.12	73
リモード	個別設定	Atrust Device Manager (ADM)	3.4.14	79

クライアント設定の詳細な手順については、上記の関連セクションを参照してください。

設定値のロック

Atrust Device Manager では、設定値をロックすることもできます。設定値をロックすると、設定値のグレーの 鍵 🧧 アイコンが、鍵のかかった青(🔐)またはオレンジ(🔐)の鍵アイコンになります。クライアント設定を クライアントでローカル管理している場合は、Atrust Client Setupで設定値をロックすることはできません。

Atrust Device Manager では、青の鍵 🔒 アイコンが、対応する設定項目の現在値がグループ設定のものであることを示します。オレンジの鍵 🔒 アイコンは、値またはデータが個別設定のものであることを示します。

3.4.10 設定プロファイルグループの作成

設定プロファイル(グループ設定)は、クライアントの集合に共有されるクライアント設定の集合です。設定プロファイル(グループ設定)により、クライアント設定をまとめて指定できます。

設定プロファイルグループは、管理しやすいようにまとめられたプロファイルの集合です。



設定プロファイルグループを作成するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Profiles] をクリックします。
- 2. プロファイルグループ一覧が表示されます。



- 3. プロファイルグループ一覧の上にある [Add Group] をクリックします。
- 4. プロファイルグループ名を求める [Add Profile Group] ウィンドウが表示されます。
- 5. プロファイルグループにつける名前を入力し、[OK]をクリックして確定します。



6. 新しく作成したプロファイルグループがプロファイルグループ一覧に表示されます。



3.4.11 設定プロファイルグループの管理

設定プロファイルグループ名の変更

設定プロファイルグループ名を変更するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Profiles] をクリックします。
- 2. プロファイルグループ一覧で適切なプロファイルグループをクリックして選択し、一覧の上にある [**Rename**] をクリックします。
- 3. 新しい名前を求める [Rename] ウィンドウが表示されます。



4. プロファイルグループの新しい名前を入力し、[OK]をクリックして確定します。

設定プロファイルグループの削除

設定プロファイルグループを削除するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Profiles] をクリックします。
- 2. プロファイルグループ一覧で適切なプロファイルグループをクリックして選択し、一覧の上にある [**Delete**] をクリックします。
- 3. 確認のための [Delete] ウィンドウが表示されます。



- このグループ内のすべての設定プロファイルを残すには、[Delete All Subitems] チェックボックス をオフにしたまま、[Yes] をクリックして確定します。このグループ内のすべての設定プロファイル が、Ungrouped(システムデフォルト)に移動されます。
- このグループ内のすべての設定プロファイルも削除する場合は、[Delete All Subitems] チェックボ ックスをクリックしてオンにし、[Yes] をクリックして確定します。 このグループ内のすべての設定プロファイルが、削除されます。

チェック

設定プロファイルは、クライアントの集合に共有されるクライアント設定の集合です。設定プロファイルを削除すると、対応するクライアントのクライアント設定が変更されます。

3.4.12 クライアント設定プロファイルの作成

設定プロファイル(グループ設定)は、クライアントのグループに共有されるクライアント設定の集合です。設定 プロファイルにより、クライアント設定をリモートからまとめて指定できます。

チェック		
 クライアント設定の基本を理解するには、 ージ)を参照してください。 	「3.4.9 クライアント設定」	(69ペ

明確な設定プロファイルの作成手順は、以下の2つの手順で簡単に示すことができます。

手順 1: 共有クライアント設定の集合(グループ設定)の作成手順 2: 設定プロファイルの適用可能範囲の指定

手順 1: 共有クライアント設定の集合の作成

クライアント設定プロファイル(グループ設定)を作成するには、以下の手順を実行してください。

1. [**Thin Clients**] タブで [**Profiles**] をクリックして [Profile Group] ツリーを展開し、プロファイルグル ープをクリックして選択します。



2. プロファイル一覧の上にある [Add] をクリックします。

37



3. 名前、説明、適用可能なプラットフォーム、およびモデルを求める [Add] ウィンドウが表示されます。



アスタリスクの付いたフィールドは、必須フィールドです。

- 4. 適切な名前、説明を入力し、適用可能なプラットフォームとモデルを選択し、[Save] をクリックして確定 します。
- 5. プロファイル(グループ設定)用の [Edit Configuration] ウィンドウが表示されます。

Thin Clients Scan System Logs About	Logout: Adm
Edit Configuration (Profile) - ARML@ARM Linux	×
Applications User Interface Devices Network System	
Applications	
Remote Desktop Available Sessions: 0	
Conligure RDP (Remote Desktop Protocor) connection settings	
Citrix ICA Available Sessions: 0 Configure Citrix ICA connection settings	
Whyare View Available Sessions: 0	
Configure VMware View connection settings	
SSH Available Sessions: 0	
Configure son (Secure Shen) session securitys	
	The California Configuration (Profile) - ARML@ARM Linux Applications User Interface Devices Network System Applications User Interface Devices Network System Applications Devices Network System <bbody> Configure RDP (Permote Desktop Protocol) connection settings <bbody> Configure RDP (Permote Desktop Protocol) connection settings <bbody> Configure VMware View connection settings <bbody> Configure VMware View connection settings <bbody> Configure SSH (Secure Shell) session settings <bbody> SSH Available Sessions: 0 <bbody> Configure SSH (Secure Shell) session settings</bbody></bbody></bbody></bbody></bbody></bbody></bbody>

6. このウィンドウを使用して、このプロファイルのクライアント設定を編集します。



- 7. 完了後、ウィンドウを閉じます。
- 8. 新しく作成された設定プロファイルがプロファイル一覧に追加されます。

手順 2: 設定プロファイルの適用可能範囲の指定

設定プロファイルの適用可能範囲を指定するには、以下の手順を実行してください。

- 1. 新しく作成したプロファイルをクリックして選択し、プロファイル一覧の上にある [**Edit**] をクリックして、プロファイルの適用可能範囲を指定します。
- 2. 管理エリアに [Profile Information] および [Available Clients] ペインの両方が表示されます。

Available Clients (0)	$\Theta \ \Theta \ \Theta \ \Theta$	Profile Informatio	n
		Name:	*ARML
		Description:	
		Platform:	ARM Linux
		Model:	t60/t62/t63/a100T

3. [Available Clients] ペインの右上にある 🕀 をクリックします。

- 4. [Select Clients] ウィンドウが表示されます。この設定プロファイルの適用可能範囲を指定するためのこの ウィンドウでは、クライアントグループと個々のクライアントのツリービューが表示されます。
- 5. 矢印をクリックしてツリーを展開し、適切なクライアントグループまたは個々のクライアントをクリック して選択します。
 - クライアントグループのすべてのクライアントを選択するには、グループをクリックして選択します。
 - クライアントグループで複数のクライアントを選択するには、[Ctrl]を押しながら適切なクライアント をクリックして選択します。

Select Clients to ARML	×
👻 💼 Thin Clients	
🕨 💼 00 GM Office	
🕨 💼 01 MIS	
b) 102 Finance	
b) 103 Human Resources	
🖳 atrust-003E81	
🖳 atrust-004014	
其 atrust-0044BD	
4 atrust-0044D7	
b 105 Conference Room	
🕨 💼 06 Manufacturing	
🕨 💼 Ungrouped	
	OK Cancel

チェック

- クライアントグループと個々のクライアントのツリービューは、「Thin Clients」 タブで設定したクライアントグループと個々のクライアントに完全に対応します。 クライアントグループの作成およびグループへのクライアントの追加手順について 詳しくは、「3.4.4 クライアントグループの作成」(64ページ)と「3.3.3 ク ライアントの検出と管理」(53ページ)を参照してください。
- 1 台のクライアントは、1つの設定プロファイルにだけ関連づけることができます。新しい設定プロファイルにクライアントを関連づけると、そのクライアントは 古い設定プロファイルからは自動的に削除されます。
- クライアントをプロファイルに関連づけても、クライアントの設定が実際に変更 されるわけではありません。変更を有効にするには、クライアントに設定をプッ シュ送信する必要があります(再起動も必要な場合があります)。クライアントに設 定をプッシュ送信する手順について詳しくは、「3.4.16 ローカルネットワーク を介したクライアントへの設定のプッシュ送信」(82ページ)を参照してくだ さい。
- 6. 完了後、[OK] をクリックして適用可能クライアントの選択を確定します。
- 7. [Profile Information] ペインで [Save] をクリックし、適用可能範囲の指定を完了します。



- 複数のクライアントのリモート設定に実際に使用されるのは、明確な設定プロファイルだけです。設定プロファイルの適用可能範囲が指定されていない場合、プロファイル(グループ設定)の影響はどのクライアントにも及びません。
- これ以降、共有設定プロファイルの適用によるクライアント設定をグループ設定と 呼びます。

3.4.13 クライアント設定プロファイルの管理

設定プロファイルの調整

設定プロファイル(グループ設定)を編集するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [**Thin Clients**] タブで [**Profiles**] をクリックして [Profile Group] ツリーを展開し、適切な設定プロファイルが所属するプロファイルグループをクリックします。
- 2. 管理エリアにプロファイル一覧が表示されます。

🕈 Add 🗕 Delete 🦯 Edit 🎡 Edit Configuration 🕂 Move 🖺 Copy				
Name	Platform	Model	Description	Num. of TCs
A-t60	ARMLINUX	t60/t62/t63	Policy A wt. t60	0
B-t60	ARMLINUX	t60/t62/t63	Policy B wt. t60	0
C-t60	ARMLINUX	t60/t62/t63	Policy C wt. t60	1
D-t60	ARMLINUX	t60/t62/t63	Policy D wt. t60	0

- 3. 適切な設定プロファイルをクリックして選択します。
- 4. [Edit Configuration] を選択して選択したプロファイルのクライアント設定を調整するか、[Edit] を選択してプロファイル情報と選択したプロファイルの適用可能範囲またはこのどちらかを調整します。
 - クライアント設定を調整するには、開いている [Edit Configuration] ウィンドウで適切な設定を直接 変更します。
 - プロファイル情報を調整するには、[Profile Information] ペインで変更を加え、[Save] をクリックして適用します。



Button	Description
67	Click to select all clients in the client list.
S -	Click to unselect all clients in the client list.
\oplus	Click to add new clients.
Θ	Click to remove the selected clients.

設定プロファイルのコピー

設定プロファイル(グループ設定)をコピーするには、以下の手順を実行してください。

- 1. [**Thin Clients**] タブで [**Profiles**] をクリックして [Profile Group] ツリーを展開し、適切な設定プロフ アイルが所属するプロファイルグループをクリックします。
- 2. 管理エリアにプロファイル一覧が表示されます。
- 3. 適切な設定プロファイルをクリックして選択し、[Copy] をクリックします。

4. 名前、説明、およびプロファイルグループを求める [Copy] ウィンドウが表示されます。



- チェック
 ・アスタリスクの付いたフィールドは、必須フィールドです。
- 5. 必要なデータを入力し、[Save] をクリックして確定します。
- 6. プロファイル(グループ設定)用の [Edit Configuration] ウィンドウが表示されます。

テェック チェック
• 以降の手順は、新しい設定プロファイルの作成手順と類似しています。 スクリーン
ショットと注意の両方を含む詳しい情報は、「3.4.12 クライアント設定プロフ
ァイルの作成」(73ページ)に記載されています。

- 7. このウィンドウを使用して、このプロファイルのクライアント設定を編集します。
- 8. 完了後、ウィンドウを閉じます。
- 9. 新しく作成された設定プロファイルがプロファイル一覧に追加されます。



 明確な設定プロファイルをコピーして新しいプロファイルを作成する場合は、クラ イアント設定のその部分だけがコピーされます。元のプロファイルの適用可能範囲 は含まれません。

- 10.新しく作成したプロファイルをクリックして選択し、プロファイル一覧の上にある [**Edit**] をクリックしま す。
- 11. 管理エリアに [Profile Information] および [Available Clients] ペインの両方が表示されます。
- 12. [Available Clients] ペインの右上にある 🕀 をクリックします。
- 13. [Select Clients] ウィンドウが表示されます。この設定プロファイルの適用可能範囲を指定するためのウィンドウでは、クライアントグループと個々のクライアントのツリービューが表示されます。
- 14.矢印をクリックしてツリーを展開し、適切なクライアントグループまたはクライアントをクリックして選択します。
 - クライアントグループのすべてのクライアントを選択するには、クライアントグループをクリックして選択します。
 - クライアントグループで複数のクライアントを選択するには、[Ctrl]を押しながら適切なクライアント をクリックして選択します。

15. 完了後、[OK]をクリックして適用可能クライアントの選択を確定します。

16. [Profile Information] ペインで [Save] をクリックし、適用可能範囲の指定を完了します。

設定プロファイルの移動

別のプロファイルグループに設定プロファイル(グループ設定)を移動するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [**Thin Clients**] タブで [**Profiles**] をクリックして [Profile Group] ツリーを展開し、適切な設定プロフ ァイルが所属するプロファイルグループをクリックします。
- 2. 管理エリアにプロファイル一覧が表示されます。
- 3. 適切な設定プロファイルをクリックして選択し、[Move] をクリックします。
- 4. [Move] ウィンドウが表示されます。



- 5. 適切なプロファイルグループをクリックして選択し、[OK] をクリックして確定します。
- 6. 選択した設定プロファイルが、適切なプロファイルグループに移動されます。

設定プロファイルの削除

プロファイルグループから設定プロファイル(グループ設定)を削除するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [**Thin Clients**] タブで [**Profiles**] をクリックして [Profile Group] ツリーを展開し、プロファイルグル ープをクリックして選択します。
- 2. 管理エリアにプロファイル一覧が表示されます。
- 3. 適切な設定プロファイルをクリックして選択し、[Delete] をクリックします。
- 4. 確認のための [Delete] ウィンドウが表示されます。

Delete					
Do you want to DELETE these 1 Profile(s)?					
Yes	No				

5. [Yes] をクリックして確定します。



設定プロファイル(グループ設定)は、クライアントの集合に共有されるクライアント設定の集合です。明確な設定プロファイルを削除すると、対応するクライアントのクライアント設定が変更されます。

3.4.14 個別クライアント設定の使用

個別設定は、1台のクライアントにだけ適用されるクライアント設定の集合です。



クライアントに個別設定を適用するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Thin Clients] をクリックして [Client Group] ツリーを展開し、適切なクライ アントが所属するクライアントグループをクリックして選択します。
- 2. 管理エリアにクライアント一覧が表示されます。
- 3. 適切なクライアントをクリックして選択し、[Edit Configuration] をクリックします。
- 4. クライアント用の [Edit Configuration] ウィンドウが表示されます。

Atrust	Device Manager		<u>_ ×</u>
		Edit Configuration (Thin Client) - AZC-0005DA@00:1F:D8:00:05:DA)	×
Nav	Δtrust	Applications User Interface Devices Network System	
	Navigator	Applications	Descr
- 10	 Remote Desktop Citrix ICA Citrix XenApp 	Remote Desktop Available Sessions: 0 Remote desktop protocol client for connecting to Microsoft terminal server.	
	 VMware View 2X Client 	Citrix ICA Available Sessions: 0 Citrix receiver for connecting to XenApp, XenDesktop, and other citrix services.	-1 To
	 GO-Global Web Browser SSH 	Citrix XenApp Citrix XenApp mode to publish available applications on your desktop or menu.	1700.
~ 12	XDMCP Acrobat Reader	VMware View Available Sessions: 0 VMware View Client lets you connect from a Linux desktop to remote Windows desktops managed by VMware View.	1-1 A 1-2 S1
+ 6		2X Client Virtual Desktop Infrastructure & Application Delivery, Server Based Computing Solutions.	-1 R:
		GO-Global Available Sessions: 0 GO-Global for Windows Client provides access to 32-bit Windows-based applications from GO-Global servers.	_
		Web Browser Available Sessions: 0 A web browser is used for retrieving, presenting, and traversing information resources on World Wide Web.	the
		SSH Available Sessions: 0 Secure Shell allows data to be exchanged using a secure channel between two networked devices.	
		XDMCP Available Sessions: 0 X Display Manager Control Protocol provides a mechanism to connect to X terminal.	•

5. このウィンドウを使用して個別設定を編集します。

》 チェック

- [Edit Configuration] ウィンドウは、Atrust Client Setup のリモートバージョン とまったく同じです。このウィンドウを使用すると、このクライアントのクライア ント設定を簡単に編集できます。
- 設定値の鍵アイコンが青色 の場合、この設定値はグループ設定(プロファイル)のものです。この値は、グループ設定(プロファイル)を変更または削除するか、新しいグループ設定を適用することによってしか変更できません。
- グループ設定と個別設定を両方使用するクライアント設定は、ハイブリッド設定と呼ばれます(詳しくは、「3.4.15 ハイブリッドクライアント設定の使用」(80ページ)を参照してください)。
- 特定のクライアント設定を指定する詳細な手順については、第4章「クライアント 設定の指定」(123ページ)を参照してください。
- 6. 完了後、ウィンドウを閉じます。
- 7. 適用タイミングの確認のための [Apply Thin Client Configuration] ウィンドウが表示されます。



8. [Now] をクリックして即座に設定を適用するか、[Later] をクリックして後で適用します。



3.4.15 ハイブリッドクライアント設定の使用

ハイブリッド設定は、グループ設定(プロファイル)と個別設定の組み合わせです。



ハイブリッド設定の使用手順は、以下の2つの手順で簡単に示すことができます。

手順1:選択したクライアントへのグループ設定の適用。

手順 2: クライアントへの個別設定の適用。

手順 1: 選択したクライアントへのグループ設定の適用

クライアントにグループ設定を適用するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Thin Clients] をクリックして [Client Group] ツリーを展開し、適切なクライ アントが所属するクライアントグループをクリックします。
- 2. クライアント一覧が表示されます。
- 3. 適切なクライアントをクリックして選択し、[Edit] をクリックします。
- 4. 管理エリアに [Thin Client Information] ペインが表示されます。
- 5. [Profile] ドロップダウンメニューをクリックして適切なグループ設定(プロファイル)を選択し、選択した クライアントとこの設定を関連づけ、[**Save**] をクリックして適用します。



手順 2: クライアントへの個別設定の適用

次にクライアントに個別設定を適用するには、以下の手順を実行してください。

チェック =7 • Atrust Device Manager が管理対象クライアント上の設定値と確実に同期するよ うに、個別クライアント設定を編集する前に Atrust Device Manager のすべての 管理対象クライアントからクライアント設定をプルすることをお勧めします。管 理対象のクライアントからクライアント設定をプルする詳細な手順については、 「3.4.17 ローカルネットワークを介したクライアント設定のプル」(86ペー ジ)を参照してください。

- 1. 適切なクライアントをクリックして再度選択し、今回は [Edit Configuration] をクリックします。
- 2. 選択したクライアントの個別設定を編集します。



3.4.16 ローカルネットワークを介したクライアントへの設定のプッシュ送信

設定のプッシュ送信機能を使用すると、クライアント上のクライアント設定をリモートの Atrust Device Manager で設定した設定と同期できます。同期後は、ローカルネットワークを介してリモートからクライアント 設定を指定できます。



クライアントへの設定のプッシュ送信

クライアントに設定をプッシュ送信するには、以下の手順を実行してください。



Atrust Device Manager が管理対象クライアント上の設定値と確実に同期するように、個別クライアント設定を編集する前に Atrust Device Manager のすべての管理対象クライアントからクライアント設定をプルすることをお勧めします。管理対象のクライアントからクライアント設定をプルする詳細な手順については、「3.4.17 ローカルネットワークを介したクライアント設定のプル」(86ページ)を参照してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Thin Clients] をクリックして [Client Group] ツリーを展開し、適切なクライ アントが所属するクライアントグループをクリックします。
- 2. クライアント一覧が表示されます。

🗕 Delete 🦯 Edit 🔯 Edit Configuration | 🌄 Command | 🗔 Select All 🛛 Unselect All | 💫 Export | 🔎 Refresh

	Name 🎽	IP Address	Mac Address	Model	Firmware	Profile	Description
L	atrust-0044D7	192.168.50.195	00:1F:D8:00:44:D7	t62	ARM Linux 2.52-INTL	N/A	
Ţ	atrust-0044BD	192.168.50.159	00:1F:D8:00:44:BD	t62	ARM Linux 2.52-INTL	N/A	

3. 適切なクライアントをクリックして選択し、クライアント一覧の上にある [Command] をクリックしま す。



4. [Command] メニューが表示されます。



- 5. [Push Settings] をクリックして選択します。
- 6. 確認のためのウィンドウが表示されます。
- 7. [OK] をクリックして確定します。
- 8. 設定のプッシュ送信の進捗と結果を示す [Push Settings] ウィンドウが表示されます。



- 9. 完了後、[Close] をクリックして終了します。
- 10.クライアントの前に表示されているステータスアイコンで、クライアントのステータスを確認します。必要に応じてクライアントを再起動し、クライアント上で設定の変更を完了します。

クライアントグループへの設定のプッシュ送信

クライアントグループに設定をプッシュ送信するには、以下の手順を実行してください。



- 1. [Thin Clients] タブで [Thin Clients] をクリックし、[Client Group] ツリーを展開します。
- 2. 適切なクライアントグループを右クリックしてポップアップメニューを開き、[Push Settings] をクリックして選択します。



3. 設定のプッシュ送信の進捗と結果を示す [Pushing Settings] ウィンドウが表示されます。



- 4. 完了後、[Close] をクリックして終了します。
- 5. クライアントの前に表示されているステータスアイコンで、グループ内のクライアントのステータスを確認します。必要に応じてクライアントを再起動し、クライアント上で設定の変更を完了します。

すべてのクライアントグループへの設定のプッシュ送信

すべてのクライアントグループに設定をプッシュ送信するには、以下の手順を実行してください。



1. [Thin Clients] タブでナビゲーションエリアの [Thin Clients] を右クリックし、ポップアップメニュー を開きます。



- 2. [Push Settings] をクリックして選択します。
- 3. 設定のプッシュ送信の進捗と結果を示す [Push Settings] ウィンドウが表示されます。



- 4. 完了後、[Close] をクリックして終了します。
- 5. クライアントの前に表示されているステータスアイコンで、クライアントのステータスを確認します。必要に応じてクライアントを再起動し、クライアント上で設定の変更を完了します。

3.4.17 ローカルネットワークを介したクライアント設定のプル

クライアントから設定を取り出して Atrust Device Manager に格納できるため、設定のプル機能は、Atrust Device Manager 内のクライアント設定をクライアントでローカルに行った設定と同期するために役立ちます。

2	チェック
)	• クライアント上でローカルにしか指定できない設定もあります。これらの設定をク
	ライアントから設定を取り出してAtrust Device Managerに格納することはでき
	ません。詳しくは、「3.4.9 クライアント設定」(69ページ)と 第4章「クラ
	イアント設定の指定」(123ページ)を参照してください。

クライアントからの設定のプル

クライアントから設定をプルするには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Thin Clients] をクリックして [Client Group] ツリーを展開し、適切なクライ アントが所属するクライアントグループをクリックして選択します。
- 2. クライアント一覧が表示されます。

🗕 Delete 🧪 Edit 🎡 Edit Configuration | 🌄 Command | 🗔 Select All 🗔 Unselect All | 💫 Export | 🔎 Refresh

	Name 🎽	IP Address	Mac Address	Model	Firmware	Profile	Description
L	atrust-0044D7	192.168.50.195	00:1F:D8:00:44:D7	t62	ARM Linux 2.52-INTL	N/A	
Ţ	atrust-0044BD	192.168.50.159	00:1F:D8:00:44:BD	t62	ARM Linux 2.52-INTL	N/A	

3. 適切なクライアントをクリックして選択し、クライアント一覧の上にある [**Command**] をクリックしま す。



- 複数のクライアントを選択するには、[Ctrl]を押しながら適切なクライアントをク リックして選択します。
- 選択したすべてのクライアントの電源が入っていることを確認します。電源が入っていないクライアントがある場合は、一部のクライアントから設定をプルできない可能性があります。クライアントの現在のステータスは、クライアントの前に表示されているステータスアイコンでリモートから把握できます。ステータスアイコンについて詳しくは、「3.4.8 クライアントステータスアイコンの理解」(68ページ)を参照してください。
- 4. [Command] メニューが表示されます。

⇔ Move
 Pull Settings (Client to Server) Push Settings (Server to Client)
Shadow Arake Snapshot Jinstall Snapshot Opdate Firmware Partial Update Push Certificate Send Message
 ✓ Reboot ✓ Shutdown ✓ Wake On LAN

- 5. [Pull Settings] をクリックして選択します。
- 6. 確認のためのウィンドウが表示されます。
- 7. [OK] をクリックして確定します。
- 8. 設定の取り出しの進捗と結果を示す [Pull Settings] ウィンドウが表示されます。

Pull Settings(TC>ADM)				
Status:				
	1 client(s)	successed		
		Close		

9. 完了後、[Close] をクリックして終了します。

クライアントグループの設定のプル

クライアントグループの設定をプルするには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Thin Clients] をクリックし、クライアントグループ一覧を展開します。
- 2. 適切なクライアントグループを右クリックしてポップアップメニューを開き、[Pull Settings] をクリッ クして選択します。



3. 設定の取り出しの進捗と結果を示す [Pull Settings] ウィンドウが表示されます。



4. 完了後、[Close] をクリックして終了します。

全クライアントグループの設定のプル

すべてのクライアントグループの設定をプルするには、以下の手順を実行してください。

1. [Thin Clients] タブでナビゲーションエリアの [Thin Clients] を右クリックし、ポップアップメニュー を開きます。



- 2. [Pull Settings] をクリックして選択します。
- 3. 設定の取り出しの進捗と結果を示す [Pull Settings] ウィンドウが表示されます。

テェック チェック
 すべてのクライアントの電源が入っていることを確認します。電源が入っていない クライアントがある場合は、一部のクライアントから設定をプルできない可能性が あります。クライアントの現在のステータスは、クライアントの前に表示されてい るステータスアイコンでリモートから把握できます。ステータスアイコンについて 詳しくは、「3.4.8 クライアントステータスアイコンの理解」(68ページ)を 参照してください。

4. 完了後、[Close] をクリックして終了します。

3.4.18 リモートコンピューターの証明書のクライアントへのプッシュ送信

シンクライアントにリモートコンピューターの証明書をプッシュ送信するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Thin Clients] をクリックして [Client Group] ツリーを展開し、適切なクライ アントが所属するクライアントグループをクリックします。
- 2. クライアント一覧が表示されます。

- [🗕 Delete 🥒 Edit 🌼 Edit Configuration 🍓 Command 🐻 Select All 🗔 Unselect All 返 Export 🔎 Refresh						
	Name ¹	IP Address	Mac Address	Model	Firmware	Profile	Description
L	atrust-0044BD	192.168.50.159	00:1F:D8:00:44:BD	t62	ARM Linux 2.54-PREG	N/A	
Ţ	atrust-0044D7	192.168.50.195	00:1F:D8:00:44:D7	t62	ARM Linux 2.54-PREG	N/A	

- 3. 適切なクライアントをクリックして選択し、クライアント一覧の上にある [**Command**] をクリックしま す。
- 4. [Command] メニューが表示されます。

⊕ Move
 Pull Settings (Client to Server) Push Settings (Server to Client)
🔁 Shadow
🗔 Take Snapshot
🗔 Install Snapshot
🔄 Update Firmware
🕞 Partial Update 🔹 🕨
🔁 Push Certificate
🔁 Send Message
🕑 Reboot
🖒 Shutdown
🕓 Wake On LAN

- 5. [Push Certificate] をクリックして選択します。
- 6. 確認のためのウィンドウが表示されます。
- 7. [OK] をクリックして確定します。
- 8. 証明書のプッシュ送信の進捗と結果を示す [Push Certificates] ウィンドウが表示されます。

Push Certificate	es (Server to Client)
Status:	
	2 client(s) successed
	Close

9. 完了後、[Close] をクリックして終了します。

3.4.19 クライアントへのメッセージの送信

管理対象のクライアントにメッセージを送信するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Thin Clients] をクリックして [Client Group] ツリーを展開し、適切なクライ アントが所属するクライアントグループをクリックします。
- 2. クライアント一覧が表示されます。

🗕 Delete 🦯 Edit 🔯 Edit Configuration			🛛 🗔 Command 🖓 🗔 S	elect All 🛛 🖕	Unselect All 💫 Export	P Refres	sh	
	Name 🔷	IP Address	Mac Address	Model	Firmware	Profile	Description	Asset ID
W	atrust-0038C8	192.168.0.117	00:1F:D8:00:38:C8	t170W7E	WES7 1.57-INTL	N/A		
Ļ	atrust-003EC4	192.168.0.101	00:1F:D8:00:3E:C4	t60	ARM Linux 2.62-PREI	N/A		
W	atrust-00CDD9	192.168.0.109	00:1F:D8:00:CD:D9	t220W	WE8S 0.18-INTL	N/A		

- 3. 適切なクライアントをクリックして選択し、クライアント一覧の上にある [**Command**] をクリックしま す。
- 4. [Command] メニューが表示されます。

↔Move
 Pull Settings (Client to Server) Push Settings (Server to Client)
Shadow Take Snapshot Jinstall Snapshot GUpdate Firmware Partial Update Push Certificate Send Message
 ✓ Reboot ♂ Shutdown ⊙ Wake On LAN

- 5. [Send Message] をクリックして選択します。
- 6. カウントダウン秒数とメッセージの入力を求めるウィンドウが表示されます。

	Send Message	×
Countdown Second(s): Message Context:	10	OK Cancel

- 7. データを入力し、[OK] をクリックして確定します。
- 8. 適切なクライアントにメッセージが送信されます。

3.4.20 クライアントの基本情報の編集または表示

クライアントの基本情報を編集または表示するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Thin Clients] をクリックして [Client Group] ツリーを展開し、適切なクライ アントが所属するクライアントグループをクリックします。
- 2. クライアント一覧が表示されます。

- 0	- Delete 🧪 Edit 🥸 Edit Configuration 🍇 Command 🔓 Select All 🕒 Unselect All 🗞 Export 🔑 Refresh							
	Name ¹	IP Address	Mac Address	Model	Firmware	Profile	Description	
L	atrust-003E81	192.168.50.111	00:1F:D8:00:3E:81	t60	ARM Linux 2.52-INTL	N/A		
Ţ	atrust-004014	192.168.50.180	00:1F:D8:00:40:14	t62	ARM Linux 2.52-INTL	N/A		
Ļ	atrust-0044BD	192.168.50.159	00:1F:D8:00:44:BD	t62	ARM Linux 2.52-INTL	N/A		
Ļ	atrust-0044D7	192.168.50.195	00:1F:D8:00:44:D7	t62	ARM Linux 2.52-INTL	N/A		

- 3. 適切なクライアントをクリックして選択し、クライアント一覧の上にある [Edit] をクリックします。
- 4. [Thin Client Information] ペインが表示されます。

Thin Client Information -	- (atrust-003E81)	
Name:		atrust-003E81
Description:		
Profile:		No Profile
Asset ID:		
		Save Cancel Back
IP Address:		192.168.50.111
MAC Address:		00:1F:D8:00:3E:81
Serial Number:		N/A
Model Name:		t60
Last Boot Time:		2012-12-24 20:55:41
Firmware:		ARM Linux 2.52-INTL

- 5. クライアントのデータを調整するか、クライアントの基本情報を表示します。
 - クライアントの名前、コメント、プロファイル(グループ設定)、資産 ID を調整するか、新しいデータ を入力し、[Save] をクリックして適用します。

テェック
 ・ ドロップダウンメニューからプロファイル(グループ設定)を選択すると、選択した プロファイルの適用可能範囲にクライアントが追加されます。

• 基本情報を表示した後は、[Back]をクリックしてクライアントー覧に戻ります。

3.4.21 ローカルネットワークを介したクライアントの再起動

再起動機能を使用すると、1台ずつ再起動手順を実行することなく、ローカルネットワークを介して複数のクライ アントを再起動することができます。ほとんどの場合、クライアント設定の調整およびクライアントファームウ ェアの更新時には、これらの変更を有効にするために再起動を実行する必要があります。この機能により、多数 のエンドポイントデバイスのリモート集中管理に必要な要素が揃います。

ローカルネットワークを介したクライアントの再起動

ローカルネットワークを介してクライアントを再起動するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Thin Clients] をクリックして [Client Group] ツリーを展開し、適切なクライ アントが所属するクライアントグループをクリックして選択します。
- 2. クライアント一覧が表示されます。

- 0	🗕 Delete 🖌 Edit 🔹 Edit Configuration 🍒 Command 🐻 Select All 🥫 Unselect All 💫 Export 🔎 Refresh								
	Name ¹	IP Address	Mac Address	Model	Firmware	Profile	Description		
0	atrust-003E81	192.168.50.111	00:1F:D8:00:3E:81	t60	ARM Linux 2.52-INTL	N/A			
Ļ	atrust-004014	192. <mark>1</mark> 68.50.180	00:1F:D8:00:40:14	t62	ARM Linux 2.52-INTL	N/A			
L	atrust-0044BD	192.168.50.159	00:1F:D8:00:44:BD	t62	ARM Linux 2.52-INTL	N/A			

3. 適切なクライアントをクリックして選択し、[Command] をクリックして [Command] メニューを開き ます。

⊕ Move
 Pull Settings (Client to Server) Push Settings (Server to Client)
 ☐ Shadow ☐ Take Snapshot ☐ Install Snapshot ☐ Update Firmware ☐ Partial Update Push Certificate ☐ Send Message
 ✓ Reboot ✓ Shutdown ✓ Wake On LAN

4. [Reboot] をクリックして選択します。





5. 選択したクライアントで、再起動が行われることをユーザーに知らせ、必要に応じて再起動処理をキャン セルできる警告メッセージが表示されます。



6. 完了後、ステータスアイコンによりクライアントが再度オンラインになったことが示されます。

🗕 Delete 🧪 Edit 🤹 Edit Configuration 🧔 Command 🥃 Select All 🥃 Unselect All 💊 Export 🔎 Refresh								
	Name ¹	IP Address	Mac Address	Model	Firmware	Profile	Description	
	atrust-003E81	192.168.50.111	00:1F:D8:00:3E:81	t60	ARM Linux 2.52-INTL	N/A		
2	atrust-004014	192.168.50.180	00:1F:D8:00:40:14	t62	ARM Linux 2.52-INTL	N/A		
	atrust-0044BD	192.168.50.159	00:1F:D8:00:44:BD	t62	ARM Linux 2.52-INTL	N/A		
 チェック ステータスアイコンの意味については、68ページの「3.4.8 クライアントステータスアイコンの理解」を参照してください。 								

ローカルネットワークを介したクライアントグループの再起動

ローカルネットワークを介してクライアントグループを再起動するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Thin Clients] をクリックし、[Client Group] ツリーを展開します。
- 2. 適切なクライアントグループを右クリックしてポップアップメニューを開きます。



3. [Reboot] をクリックして選択します。



4. このグループの各クライアントでは、計画された再起動をユーザーに通知し、必要に応じてユーザーがア クションをキャンセルできるようにする警告メッセージが表示されます。



5. 完了後、ステータスアイコンはこのグループのクライアントが再びオンラインであることを示します。



ローカルネットワークを介したクライアントグループの再起動

ローカルネットワークを介してすべてのクライアントグループを再起動するには、以下を実行してください。

1. [Thin Clients] タブで右クリックしてポップアップメニューを開きます。



2. [Reboot] をクリックして選択します。



すべての管理対象クライアントで、計画された再起動をユーザーに通知し、必要に応じてユーザーがアクションをキャンセルできるようにする警告メッセージが表示されます。

チェック 32 • Atrust Device Managerのデフォルト動作をカスタマイズできます。 詳細 は、151ページの「A.4 シンクライアントのリモートリブートとシャットダウン のカスタマイズ」を参照してください。

4. 完了後、ステータスアイコンは、すべての管理対象クライアントがオンラインであることを示します。



3.4.22 ローカルネットワークを介したクライアントのシャットダウン

ローカルネットワークを介したクライアントのシャットダウン

ローカルネットワークを介してクライアントをシャットダウンするには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Thin Clients] をクリックして [Client Group] ツリーを展開し、適切なクライ アントが所属するクライアントグループをクリックして選択します。
- 2. クライアント一覧が表示されます。

- Delete	💉 Edit	🔯 Edit Configuration	🛛 🌄 Command	Select All 🚺 Unselect All	Sexport	🔎 Refresh
----------	--------	----------------------	-------------	---------------------------	---------	-----------

	Name 🎽	IP Address	Mac Address	Model	Firmware	Profile	Description
Ļ	atrust-0044D7	192.168.50.195	00:1F:D8:00:44:D7	t62	ARM Linux 2.52-INTL	N/A	
Ţ	atrust-0044BD	192.168.50.159	00:1F:D8:00:44:BD	t62	ARM Linux 2.52-INTL	N/A	

 適切なクライアントをクリックして選択し、[Command] をクリックして [Command] メニューを開き ます。

↔ Move
 Pull Settings (Client to Server) Push Settings (Server to Client)
G Shadow G Take Snapshot G Install Snapshot G Update Firmware G Partial Update G Push Certificate G Send Message
 ✓ Reboot ✓ Shutdown ✓ Wake On LAN

4. [Shutdown] をクリックして選択します。



5. 選択したクライアントで、シャットダウンが行われることをユーザーに知らせ、必要に応じてシャットダウン処理をキャンセルできる警告メッセージが表示されます。



6. 完了後、ステータスアイコンによりクライアントがオフラインであることが示されます。

- [– Delete 🖌 Edit 🍥 Edit Configuration 🐻 Command 🐻 Select All 🥫 Unselect All 💫 Export 🔎 Refresh								
	Name	IP Address	Mac Address	Model	Firmware	Profile	Description		
Ļ	atrust-0044D7	192.168.50.195	00:1F:D8:00:44:D7	t62	ARM Linux 2.52-INTL	N/A			
40	atrust-0044BD	192.168.50.159	00:1F:D8:00:44:BD	t62	ARM Linux 2.52-INTL	N/A			
		チェック							

 ステータスアイコンの意味については、68ページの「3.4.8 クライアントステ ータスアイコンの理解」を参照してください。

ローカルネットワークを介したクライアントグループのシャットダウン

ローカルネットワークを介してクライアントグループをシャットダウンするには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Thin Clients] をクリックし、[Client Group] ツリーを展開します。
- 2. 適切なクライアントグループを右クリックしてポップアップメニューを開きます。



3. [Shutdown] をクリックして選択します。



4. 確認のための [Shutdown] ウィンドウが表示されます。



- 5. [Now] をクリックして確定します。
- 6. このグループの各クライアントで、シャットダウンが行われることをユーザーに知らせ、必要に応じてシャットダウン処理をキャンセルできる警告メッセージが表示されます。



7. 完了後、ステータスアイコンによりこのグループのクライアントがオフラインであることが示されます。



ローカルネットワークを介したすべてのクライアントグループのシャットダウン

ローカルネットワークを介してすべてのクライアントグループをシャットダウンするには、以下の手順を実行し てください。

1. [Thin Clients] タブで右クリックし、ポップアップメニューを開きます。



2. [Shutdown] をクリックして選択します。



3. 確認のための [Shutdown] ウィンドウが表示されます。



4. すべての管理対象クライアントで、計画されたシャットダウンをユーザーに通知し、必要に応じてユーザ ーがアクションをキャンセルできるようにする警告メッセージが表示されます。



5. 完了後、ステータスアイコンは、すべての管理対象クライアントがオフラインであることを示します。



3.4.23 ローカルネットワークを介したクライアントのスリープモードの解除

Wake on LAN機能を使用すると、クライアントが電源コンセントおよびローカルネットワークに接続されている場合、ローカルネットワーク経由で複数のクライアントを起動できます。

チェック • t50 は LAN でのスリープモード解除機能をサポートしていません。

ローカルネットワークを介したクライアントのスリープモードの解除

ローカルネットワークを介してクライアントのスリープモードを解除するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Thin Clients] をクリックして [Client Group] ツリーを展開し、適切なクライ アントが所属するクライアントグループをクリックして選択します。
- 2. クライアント一覧が表示されます。

💻 Delete 📝 Edit 🎡 Edit Configuration | 🌄 Command | 🐻 Select All 📑 Unselect All | 🖏 Export | 🔎 Refresh

	Name 👗	IP Address	Mac Address	Model	Firmware	Profile	Description
4	atrust-0044D7	192.168.50.195	00:1F:D8:00:44:D7	t62	ARM Linux 2.52-INTL	N/A	
	atrust-0044BD	192.168.50.159	00:1F:D8:00:44:BD	t62	ARM Linux 2.52-INTL	N/A	

3. 適切なクライアントをクリックして選択し、[**Command**] をクリックして [Command] メニューを開き ます。

1	Pull Settings (Client to Server)
5	Push Settings (Server to Client)
q	Shadow
	🗛 Take Snapshot
	😱 Install Snapshot
Ę	🗄 Update Firmware
Ę	😚 Partial Update
Ę	🗄 Push Certificate
Ģ	🗄 Send Message
¢	∌ Reboot
(🖢 Shutdown
0	🤉 Wake On LAN

뛝 チェック

- 複数のクライアントを選択するには、[Ctrl]を押しながら適切なクライアントをク リックして選択します。
- 4. [Wake On LAN] をクリックして選択します。
- 5. 選択したクライアントの電源が入ります。
- 6. 完了後、ステータスアイコンによりクライアントがオンラインであることが示されます。

🗕 Delete 🥒 Edit 🧔 Edit Configuration 🌄 Command 🗔 Select All 🥫 Unselect All 💫 Export 🔎 Refresh							
	Name 🎽	IP Address	Mac Address	Model	Firmware	Profile	Description
4	atrust-0044D7	192.168.50.195	00:1F:D8:00:44:D7	t62	ARM Linux 2.52-INTL	N/A	
Ţ	atrust-0044BD	192.168.50.159	00:1F:D8:00:44:BD	t62	ARM Linux 2.52-INTL	N/A	



 ステータスアイコンの意味について詳しくは、「3.4.8 クライアントステータスア イコンの理解」(68ページ)を参照してください。

ローカルネットワークを介したクライアントグループのスリープモードの解除

ローカルネットワークを介してクライアントグループのスリープモードを解除するには、以下の手順を実行して ください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Thin Clients] をクリックし、[Client Group] ツリーを展開します。
- 2. 適切なクライアントグループを右クリックしてポップアップメニューを開きます。



- 3. [Wake On LAN] をクリックして選択します。
- 4. 確認のための [Wake On LAN] ウィンドウが表示されます。

Wa	ake Oi	n LAN		×
Command will be se	ent to th	nese client	s	
3 Affected Thin Clie	ents:			
t160L-000E66 t160L-000E8E t210L-001BA2				
L		Now	Cancel	

- 5. [Now] をクリックして確定します。
- 6. このグループの各クライアントの電源が入ります。
- 7. 完了後、ステータスアイコンによりこのグループのクライアントがオンラインであることが示されます。


ローカルネットワークを介した全クライアントグループのスリープモードの解除

ローカルネットワークを介してすべてのクライアントグループのスリープモードを解除するには、以下の手順を 実行してください。

1. [Thin Clients] タブで右クリックし、ポップアップメニューを開きます。



2. [Wake On LAN] をクリックして選択します。



完了後、ステータスアイコンにより管理対象のすべてのクライアントがオンラインであることが示されます。



3.4.24 クライアントファームウェアの更新

ファームウェア更新機能を使用すると、ネットワーク経由でクライアントのファームウェアを更新できます。

ネットワークを介したクライアントのファームウェアの更新

ネットワーク経由でクライアントのファームウェアを更新するには、次の手順を実行してください。



- 1. [Thin Clients] タブで [Thin Clients] をクリックして [Client Group] ツリーを展開し、適切なクライ アントが所属するクライアントグループをクリックします。
- 2. クライアント一覧が表示されます。

🗕 Delete 💉 Edit	or Edit Configuration	🗔 Command	Select All	o Unselect All	🔊 Export	Refresh
-----------------	-----------------------	-----------	------------	----------------	----------	---------

	Name 📍	IP Address	Mac Address	Model	Firmware	Profile	Comment
L	t160L-000E66	192.168.11.59	00:1F:D8:00:0E:66	t160L	Atrust Linux 1.29-INTL	t160L Pro	
Ţ	t160L-000E8E	192.168.11.63	00:1F:D8:00:0E:8E	t160L	Atrust Linux 1.25-INTL	t160L Light	
*	t210L-001BA2	192.168.11.136	00:1F:D8:00:1B:A2	t210L	Atrust Linux 1.29-INTL	t210L Pro	

3. 適切なクライアントをクリックして選択し、クライアント一覧の上にある [Command] をクリックします。





4. [Command] メニューが表示されます。

↔ Move
 Pull Settings (Client to Server) Push Settings (Server to Client)
Shadow Shadow Take Snapshot Jinstall Snapshot Opdate Firmware Partial Update Push Certificate Send Message
 ✓ Reboot ♂ Shutdown ⊙ Wake On LAN

- 5. [Update Firmware] をクリックして選択します。
- 6. [Update Firmware] ウィンドウが表示され、ファームウェアファイル、ファームウェアのバージョン、シ ステム言語を取得するサーバーを選択するよう求められます。

Update Firmware	<
Available Servers:	
Server :	_
Internal Server	•
Available Firmwares:	
Firmware :	_
Atrust Linux 2.48-INTL	•
Language :	
English (United States)	•
WARNING! This will remove all data you have placed on the client except configuration files.	
OK Cancel	

- 7. ドロップダウンメニューをクリックして適切なファームウェアバージョンとシステム言語を選択し、[**OK**] をクリックして確定します。
- 8. 選択したクライアントで、再起動が行われることをユーザーに知らせ、必要に応じて再起動処理をキャン セルできる警告メッセージが表示されます。
- 9. 完了後、クライアントが更新され、適切なファームウェアとシステム言語が反映されます。

ネットワークを介したクライアントグループのファームウェアの更新

- 1. [Thin Clients] タブで、[Thin Clients] をクリックしてクライアントグループツリーを展開します。
- 2. 目的のクライアントグループを右クリックして、ポップアップメニューを開きます。



3. [Update Firmware] をクリックして選択します。



- 4. [Update Firmware] ウィンドウが表示され、サーバー、モデル、ファームウェアのバージョン、システム 言語を選択するよう指示されます。 [**OK**] をクリックして続行します。
- 5. 開いたウィンドウで、[Client] リストを確認し、[Now] をクリックして確認します。

- 6. このグループの各クライアントでは、計画された再起動をユーザーに通知し、必要に応じてユーザーがア クションをキャンセルできるようにする警告メッセージが表示されます。
- 7. 完了後、ステータスアイコンはこのグループのクライアントが再びオンラインであることを示します。

チェック
• ステータスアイコンの意味については、68ページの「3.4.8 クライアントステ ータスアイコンの理解」を参照してください。

ネットワーク経由ですべてのクライアントグループのファームウェアを更新

ネットワークを介してすべてのクライアントグループのファームウェアを更新するには、以下を実行してください。

1. [Thin Clients] タブで右クリックしてポップアップメニューを開きます。



2. [Update Firmware] をクリックして選択します。



- 3. [Update Firmware] ウィンドウが表示され、サーバー、モデル、ファームウェアのバージョン、システム 言語を選択するよう指示されます。 [**OK**] をクリックして続行します。
- 4. 開いたウィンドウで、[Client] リストを確認し、[Now] をクリックして確認します。
- 5. 該当するクライアントごとに、計画された再起動をユーザーに通知し、必要に応じてユーザーがアクションをキャンセルできるようにする警告メッセージが表示されます。
- 6. 完了後、ステータスアイコンは、すべての管理対象クライアントがオンラインであることを示します。



3.4.25 ソフトウェアパッケージのインストールとアンインストール

クライアント用のソフトウェアパッケージをインストール/アンインストールするには、以下を実行してください。



- 1. [Thin Clients] タブで、[Thin Clients] をクリックしてクライアントグループツリーを展開し、目的の クライアントが属するクライアントグループをクリックします。
- 2. [Client] リストが表示されます。

- Delete	🖊 Edit	🔅 Edit Configuration	🇔 Command	Select All	o Unselect All	🔊 Export	🔎 Refresh
----------	--------	----------------------	-----------	------------	----------------	----------	-----------

	Name	IP Address	Mac Address	Model	Firmware	Profile	Comment
W	t200W-00084E	192. <mark>1</mark> 68.11.109	00:1F:D8:00:08:4E	t200W	WES 1.13-INTL	t200W Pro	
w	t200W-000AB2	192.168.11.72	00:1F:D8:00:0A:B2	t200W	WES 1.13-INTL	t200W Shadow	
*	t210W-001BFE	192.168.11.139	00:1F:D8:00:1B:FE	t210W	WES 1.13-INTL	t210W Light	

3. 目的のクライアントをクリックして選択し、[Client] リストの上部にある [**Command**] をクリックしま す。



• 選択したクライアントで重要なタスクが実行されていないことを確認しま

- 4. コマンドメニューが表示されます。

す。

5. [Partial Update] をクリックし、[Install Package] または [Uninstall Package] をクリックしま す。

⊕ Move	
 Pull Settings (Client to Server) Push Settings (Server to Client) 	
Shadow Take Snapshot Install Snapshot Update Firmware Partial Update Push Certificate	🕞 Install Package
Send Message	un oninstan Package
C Reboot	
Shutdown	
U Wake Un LAN	

6. 開いたウィンドウで、インストールまたはアンインストールするソフトウェアパッケージを選択し、[**OK**] をクリックします。



 選択したクライアントでは、計画された再起動をユーザーに通知し、必要に応じてユーザーがアクション をキャンセルできるようにする警告メッセージが表示されます。 タスクを完了するために複数の再起動が 必要です。



3.4.26 クライアントスナップショットの作成

スナップショットは特定の時点におけるクライアントのシステムコピーで、一括展開およびシステムのバックア ップと復元に使用できます。



クライアントのシステムスナップショットを取得するには、以下を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで、[Thin Clients] をクリックしてクライアントグループツリーを展開し、目的の クライアントが属するクライアントグループをクリックして選択します。
- 2. Tクライアントリストが表示されます。
- 3. 目的のクライアントをクリックして選択し、[Client] リストの上部にある [**Command**] をクリックしま す。



4. コマンドメニューが表示されます。



- 5. [Take Snapshot] をクリックして選択します。
- 6. [Take Snapshot] ウィンドウが表示され、スナップショットを保存する場所を選択し、その種類を選択して名前を入力します。

Take Sna	apshot 🗙
Name: snapshot of atrust-00CDDS	9 *
Available Servers:	Internal Server 🗸 🗸
Type: Deployment OB	ackup
Custom administrator passwork	rd is used on thin client.
Password:	
Confirm Password:	
	OK Cancel



- ターゲットシンクライアントのビルトイン管理者アカウントのデフォルト パスワードを変更し、その新しいパスワードをスナップショットに保存し たい場合は、シンクライアント上でカスタム管理者パスワードが使用され ていることを確認し、新しいパスワードを入力してください。
- 7. 必要な情報を入力し、目的のオプションを選択して、[OK]をクリックして確定します。
- 8. 選択したクライアントでは、計画された再起動をユーザーに通知し、必要に応じてユーザーがアクション をキャンセルできるようにする警告メッセージが表示されます。
- 9. 完了後、システムスナップショットがスナップショットリストに追加されます。

Scan Snapshot	- Delete Snap	shot 🔄 Import Snapshot	 Export Snapshot 				
Name	Туре	Location	Platform	Version	Model	Disk Size(MB)	Server List
DP-atrust-00CDD9	Deployment	http://127.0.0.1:10080/sna	Windows 10 IoT Enterprise	WIN10 IOT ENT LTSB 1.22-INTL (X64)	t220W	7715	Internal
BK-atrust-00CDD9	Backup	http://127.0.0.1:10080/sna	Windows 10 IoT Enterprise	WIN10 IOT ENT LTSB 1.22-INTL (X64)	t220W	7770	Internal
DP-atrust-02ED76	Deployment	http://127.0.0.1:10080/sna	Windows Embedded 8 Standard	WE8S 1.50-INTL (X64)	t10W	6341	Internal
BK-atrust-02ED76	Backup	http://127.0.0.1:10080/sna	Windows Embedded 8 Standard	WE8S 1.50-INTL (X64)	t10W	6354	Internal



3.4.27 クライアントスナップショットの復元

クライアントのシステムコピーを復元するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Thin Clients] をクリックして [Client Group] ツリーを展開し、適切なクライ アントが所属するクライアントグループをクリックします。
- 2. クライアント一覧が表示されます。
- 3. 適切なクライアントをクリックして選択し、クライアント一覧の上にある [**Command**] をクリックしま す。
- 4. [Command] メニューが表示されます。
- 5. [Install Snapshot] をクリックして選択します。
- 6. スナップショットの選択を求める「Install Snapshot」ウィンドウが表示されます。

Install Snapshot	×
Available Servers:	
Internal Server Available Snapshots:	
snapshot of atrust-011A2D Version : WEBS 1.50	•
Type : Deployment Supported Model : 1180W Language : English (United States)	
WARNING! This will remove all data you have placed on the client.	
	OK Cancel

- 7. ドロップダウンメニューをクリックして適切なスナップショットを選択し、[**OK**] をクリックして確定します。
- 8. 選択したクライアントで、再起動が行われることをユーザーに知らせ、必要に応じて再起動処理をキャン セルできる警告メッセージが表示されます。
- 9. 完了後、適切な状態にクライアントが復元されます。

3.4.28 クライアントユーザーのリモート支援

シャドウ機能を使用すると、クライアントユーザーによる問題の解決またはローカル設定の指定をリモートから 支援できます。ローカルクライアントユーザーとまったく同じようにクライアントをリモートから監視および制 御することが可能です。



クライアントユーザーを遠隔から支援するには、以下を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Thin Clients] クリックしてクライアントグループツリーを展開し、目的のクラ イアントが属するクライアントグループを選択します。
- 2. クライアント一覧が表示されます。
- 3. 適切なクライアントをクリックして選択し、クライアント一覧の上にある [**Command**] をクリックしま す。

チ	エツ ク	
	 シャドウ機能の実行中に複数のクライアントを選択することはできません。 し、複数のクライアントに対して1つずつ実行できます。 	ただ

- 4. [Command] メニューが表示されます。
- 5. [Shadow] をクリックして選択します。
- 6. [Shadow Authentication] ウィンドウが表示され、[Shadow] パスワードの入力が求められます。

Shadow Authentication						
Password:	*					

7. シャドウパスワードを入力し、[OK]をクリックして確定します。

8. 選択したクライアントのデスクトップ画面がポップアップウィンドウに表示されます。

	📴 user@atrust-0044BD	
Atrust Device Manager		
Atrust		
Navigator		
 Profiles Thin Clients 		
Ungrouped		
 Filters Homanaged Zero Clients 	Atrust Quick Connectio	n
,	Remote Desktop	
	Contraction of the second se	
		Atcust
		Acidsc

9. これで、クライアントをリモートで監視して制御し、クライアントユーザーを支援することができます。



3.4.29 クライアントデータのエクスポート

クライアントグループリストまたはクライアントリストの上部にあるエクスポート機能を使用すると、管理対象 クライアントのインベントリをエクスポートできます。

管理対象クライアントのインベントリをエクスポートするには、以下を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで、ナビゲーション領域で目的のグループをクリックして選択します。
- 2. [Client Group] リストまたはクライアントリストの上部にある [Export] をクリックします。

Navigator	dd Group 🖾 View Group 🖾 Rename 🗕 Delete 🤯 Command 🏹 Export
🕨 💼 Profiles	Summary
Thin Clients iii 01 ARML iii 02 ATSL	01 ARML 1 Thin Client(s) Client Group
 ■ 02 WES7 ■ 04 WE8S 	Client Group

3. エクスポート形式(CSV または XML)の選択を求めるウィンドウが表示されます。

E	xport	×
Export Format: CS	SV 💌	
	Export	Cancel

- 4. ドロップダウンメニューをクリックして適切な形式を選択し、[Export] をクリックします。
- 5. 開いたウィンドウで、目的のオプションをクリックして選択し、[Save] をクリックして確認します。



3.4.30 クイック検索でのプロファイル、クライアント、またはイベントログの抽出

各プロファイル、クライアント、ゼロクライアント、またはログリストの一番下に、クイック検索にアクセスして、プロファイル、クライアント、またはイベントログを調べるのに役立ちます



フィルタを使用して、管理対象クライアンド内の自動のクライアンドを見つけることもできます。詳細は、113ページの「3.4.31 フィルターを使用したクライアントの検出」を参照してください。

プロファイル、クライアント、ゼロクライアント、イベントログのリストで必要なプロファイル、クライアント、またはイベントログを調べるには、以下を実行してください。

- 1. プロファイル、クライアント、ゼロクライアント、またはログリストを開きます。
 - [Thin Clients] タブで、[Profiles] または [Thin Clients] をクリックし、プロファイルまたはクラ イアントリストが属するグループをクリックして [Profile] または [Client] リストを開きます。
 - [Thin Clients] タブで [Unmanaged Zero Clients] をクリックし、ゼロクライアント一覧を開き ます。
 - Atrust Device Managerで、LogsタブをクリックしてLogリストを開きます。
- 2. プロファイル、クライアント、ゼロクライアントまたはログリストが管理領域に表示されます。
- 3. リストの一番下にあ [Quick Search] ボタンをクリックします 🔎.

4. クイック検索バーが表示されます。



- 5. ドロップダウンメニューをクリックして適切な検索タイプを選択し、適切な検索キーワードを入力しま す。
- 6. [Search] をクリックし、プロファイル、クライアント、またはイベントログの検索を開始します。
- 7. 完了後、[Quick Search] バーの上に結果一覧が表示されます。

3.4.31 フィルターを使用したクライアントの検出

Atrust Device Managerを使用すると、すべての管理対象クライアントからクライアントを掘り起こすためのフィルタを作成できます。 フィルタを使用すると、特定のクライアントセットに迅速にアクセスして管理できます。



フィルターの追加

フィルターを追加するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブのナビゲーションエリアで [Filters] を右クリックします。
- 2. ポップアップメニューが表示されます。

lavigator
💼 Profiles
💼 Thin Clients
E Filters

- 3. [Add Filter] をクリックして選択します。
- 4. 管理エリアに [Add New Filter] および [Filter Preview] ペインが表示されます。

Add New Filter					Filter Preview	
		Filter Name:	*		Name	Group
Field Name	Operator	Value		Action	Filter Preview	
Name 💌	equals 💌			Add		
Available Filter Conditio	ns					
				·····		
		Prev	view Save	Cancel		

5. このフィルターに対して適切な名前を入力します。

6. 適切なフィールド名、オペレーターをクリックして選択し、フィルター条件の値を入力します。



 フィルタ条件として使用できるクライアントに関するほとんどの情報は、Thin Client Informationペインで利用できます。Thin Client Informationペインにア クセスするには、詳細な手順については、91ページの「3.4.20 クライアント の基本情報の編集または表示」のセクションを参照してください。

- 7. [Add] をクリックして、フィルターに条件を追加します。
- 8. 手順5~7を繰り返し、新しい条件を追加します。
- 9. [**Preview**] をクリックし、フィルターの結果を表示します。[Filter Preview] ペインに結果が表示されます。
- 10. [Save] をクリックして、フィルターを作成します。

クライアントフィルターの使用

クライアントフィルターを作成した後は、対応するフィルターをクリックするだけで適切なクライアント一覧に すばやくアクセスできます。定義した条件を満たすすべてのクライアントが、クライアント一覧で指定されま す。

クライアントフィルターを使用するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブで [Filters] をクリックし、[Filter] ツリーを展開します。
- 2. 適切なフィルターをクリックして選択します。
- 3. 適切なクライアント一覧が表示されます。

🛞 ヒント



次に、クライアントリストからクライアントを直接管理できます。

3.4.32 フィルターの管理

フィルターの削除

フィルターを削除するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブのナビゲーションエリアで [Filters] をクリックします。
- 2. 管理エリアにフィルター一覧が表示されます。
- 3. 適切なフィルターをクリックして選択し、フィルター一覧の上にある [Delete] をクリックします。



4. 確認のための [Delete] ウィンドウが表示されます。

Delete	
Do you want to DELETE these 1 Filter(s)
Yes	No

5. [Yes] をクリックして確定します。

フィルターの調整

フィルターを調整するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [Thin Clients] タブのナビゲーションエリアで [Filters] をクリックします。
- 2. 管理エリアにフィルター一覧が表示されます。
- 3. 適切なフィルターをクリックして選択し、フィルター一覧の上にある [Edit] をクリックします。
- 4. 管理エリアに [Filter Condition List] および [Filter Preview] ペインが表示されます。
- 5. フィルターの条件を調整し、[Save] をクリックして適用します。

3.5 イベントログの表示と管理

3.5.1 [Logs] タブの概要

[Logs] タブでは、クライアント管理についてのイベントログを表示できます。[Logs] タブの機能にアクセスするには、Atrust Device Manager でこのタブをクリックします。

All Classes V All Lev	els 🔻 All S	Copes •	All Statuses 🔻 All	Time 💌		Apply Reset
🔊 Export 🛛 Empty Log 🔎	Refresh		_,,	_		
Туре	Level	Scope	Time	Status	Description	-
Filter: Add	ACTION	Server	2017-10-18 00:51:17	Success	Add Filter: ALL	
Thinclient: Export	ACTION	Server	2017-10-18 00:48:43	Success	Success to export thinclient information	
Thinclient: Export	ACTION	Server	2017-10-18 00:48:30	Success	Success to export thinclient information	
Thinclient: Export	ACTION	Server	2017-10-18 00:48:18	Success	Success to export thinclient information	
Thinclient: Export	ACTION	Server	2017-10-18 00:47:35	Success	Success to export thinclient information	
Thinclient: Export	ACTION	Server	2017-10-18 00:46:52	Success	Success to export thinclient information	
Thinclient: Export	ACTION	Server	2017-10-18 00:46:29	Success	Success to export thinclient information	
Thinclient: Put into Group Folder	ACTION	Server	2017-10-18 00:31:05	Success	Active Thin Client: atrust-011A2D	
Server Account: Login	ACTION	Server	2017-10-18 00:28:56	Success	User Administrator logged in	
Thinclient: Export	ACTION	Server	2017-10-18 00:25:02	Success	Success to export thinclient information	
Database: Backup	ACTION	Server	2017-10-18 00:16:59	Success	Backup database archive: ADM_2017-10-18-00-16.zip	
Database: Delete	ACTION	Server	2017-10-18 00:16:52	Success	Delete database archive: ADM_2017-10-18-00-14.zip	
Database: Backup	ACTION	Server	2017-10-18 00:14:45	Success	Backup database archive: ADM_2017-10-18-00-14.zip	
Server Account: Login	ACTION	Server	2017-10-17 23:30:28	Success	User Administrator logged in	
Reboot	SYSTEM	TC	2017-10-17 18:21:55	Success	Client atrust-011A2D (192.168.0.218) are going to reboot	
Reboot	SYSTEM	TC	2017-10-17 17:54:24	Success	Client atrust-011A2D (192.168.0.218) are going to reboot	
Reboot	SYSTEM	TC	2017-10-17 17:52:12	Success	Client atrust-011A2D (192.168.0.218) are going to reboot	
Server Account: Login	ACTION	Server	2017-10-17 03:02:35	Success	User Administrator logged in	
Thinclient: Put into Group Folder	ACTION	Server	2017-10-17 03:00:08	Success	Add New Firmware Firmware in Put TC: ATRUSTLINUX 2	

[Logs] タブの概要

インターフェース要素						
番号	名称	説明				
1	ナビゲーションバー	イベントログの適切なタイプと範囲を選択する場合にクリックします。				
2	管理エリア	イベントログを管理します。				

3.5.2 使用可能なタスク一覧

番号	使用可能なタスク	参照先	ページ
1	イベントログの表示	3.5.3	117
2	イベントログのエクスポート	3.5.4	118
3	イベントログの消去	3.5.5	118

3.5.3 イベントログの表示

Atrust のイベントログを見直すには、以下の手順を実行してください。

- 1. Atrust Device Manager で [Logs] タブをクリックします。
- 2. ログ一覧が表示されます。

Atrust		Thin Cli	ents Scan	Svstei	m Logs About	Logout: Adminis
				, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
All Classes	els 🔻 All S	copes 🔻	All Statuses 🔻 All	Time 💌		Apply Res
🔊 Export 🛛 🗟 Empty Log 🛛 🔎	Refresh					
Туре	Level	Scope	Time	Status	Description	
Thinclient: Export	ACTION	Server	2017-10-18 00:47:35	Success	Success to export thinclient information	
Thinclient: Export	ACTION	Server	2017-10-18 00:46:52	Success	Success to export thinclient information	
Thinclient: Export	ACTION	Server	2017-10-18 00:46:29	Success	Success to export thinclient information	
Thinclient: Put into Group Folde	ACTION	Server	2017-10-18 00:31:05	Success	Active Thin Client: atrust-011A2D	
Server Account: Login	ACTION	Server	2017-10-18 00:28:56	Success	User Administrator logged in	
Thinclient: Export	ACTION	Server	2017-10-18 00:25:02	Success	Success to export thinclient information	
Database: Backup	ACTION	Server	2017-10-18 00:16:59	Success	Backup database archive: ADM_2017-10-18-00-16.zip	
Database: Delete	ACTION	Server	2017-10-18 00:16:52	Success	Delete database archive: ADM_2017-10-18-00-14.zip	
Database: Backup	ACTION	Server	2017-10-18 00:14:45	Success	Backup database archive: ADM_2017-10-18-00-14.zip	
Server Account: Login	ACTION	Server	2017-10-17 23:30:28	Success	User Administrator logged in	
Reboot	SYSTEM	TC	2017-10-17 18:21:55	Success	Client atrust-011A2D (192.168.0.218) are going to reboot	
Reboot	SYSTEM	TC	2017-10-17 17:54:24	Success	Client atrust-011A2D (192.168.0.218) are going to reboot	
Reboot	SYSTEM	TC	2017-10-17 17:52:12	Success	Client atrust-011A2D (192.168.0.218) are going to reboot	
Server Account: Login	ACTION	Server	2017-10-17 03:02:35	Success	User Administrator logged in	
Thinclient: Put into Group Folde	ACTION	Server	2017-10-17 03:00:08	Success	Add New Firmware Firmware in Put TC: ATRUSTLINUX 2	
Thinclient: Put into Group Folde	ACTION	Server	2017-10-17 03:00:08	Success	Put Thin Client: atrust-011A2D	
Thinclient: Put into Group Folde	ACTION	Server	2017-10-17 03:00:08	Success	Unknown Firmware Detected in Putting Thin Client: atrus	
Server Account: Login	ACTION	Server	2017-10-17 02:54:58	Success	User Administrator logged in	
Server Account: Login	ACTION	Server	2017-10-16 22:07:14	Success	User Administrator logged in	
🔎 互 🔹 🖣 Pag	e 1 /	1 🕨 🛙	🔹 🕹 Displaying 1	to 23 of 23	items	

 別のページのログエントリを表示するには、 ■ ■ ▶ ▶ をクリックして、最初/前/次/最後のページ に変更します。

特定の範囲内のログエントリーを表示するには、ドロップダウンメニューをクリックして範囲を制限し、[Apply]をクリックして確定します。



3.5.4 イベントログのエクスポート

システムのイベントログをエクスポートするには、以下の手順を実行してください。

- 1. Atrust Device Manager で [Logs] タブをクリックします。
- 2. ログ一覧が表示されます。
 - 特定の範囲内のログエントリーをエクスポートするには、ドロップダウンメニューをクリックして範囲を 定義し、[Apply] をクリックして確定します。
 - すべてのログエントリーをエクスポートするには、選択したオプションがログ一覧の範囲を制限していないことをドロップダウンメニューで確認します。

チェック • 完全なログエントリーを取得するには、[Reset]をクリックした後、[Apply]を クリックします。

- 3. [Export] をクリックします。
- 4. 適切なエクスポート形式の選択を求める [Export] ウィンドウが表示されます。



- 5. ドロップダウンメニューをクリックして適切な形式(.CSV または.XML)を選択し、[**Export**] をクリックして続行します。
- 6. エクスポートしたファイルを開くか保存するかの選択を求めるウィンドウが表示されます。
- 7. [Save File] をクリックして選択した後、[OK] をクリックします。
- 8. 開かれたウィンドウで適切なディレクトリを指定し、ファイルを保存します。

3.5.5 イベントログの消去

システムのイベントログを消去するには、以下の手順を実行してください。



- 1. Atrust Device Manager で [Logs] タブをクリックします。
- 2. ログ一覧が表示されます。

- 3. ログ一覧の上にある [Empty Log] をクリックします。
- 4. 確認のための [Empty Log] ウィンドウが表示されます。



- 5. [Yes] をクリックして確定します。
- 6. Atrust Device Manager からすべてのログエントリーが削除されます。



3.6 ソフトウェア情報の表示

3.6.1 [About] タブの概要

[About] タブは、Atrust Device Manager と Atrust Computer Corporation に関する情報を示しま す。[About] タブの情報にアクセスするには、Atrust Device Manager でこのタブをクリックします。

[About]	タブ	の概要
---------	----	-----

About Items		Product Information	
Product		Product	
License		Name : Atrust Device Manager	
		- Version	
		Version : 2.20.023	
		Revision : gbb21fe5	
		Build : 2017-10-05 17:58:29 +0800	
		Support	
	1	Models :	
		1100L,1150L,1160L,1170L,1200L,1200LQ,	
		1210L,1100LZ,1150LZ,1160LZ,1170LZ,1200LZ,	
		t210LZ,t50,t52,t60,t60C,t62,	
		t62C,t63,t55,mt100,a100T,t66,	
		A66,t66DL,t10A,A200A,t66D,t68L,	
		t180L,t220L,mt180L,A180L,mt168L,t68LD,	
		t175L,t176L,t225L,t10L,A200L,P2T,	
		mt178L,mt188L,mt180,t170W,t150W7E,t150W7P,	
		t100W.t150W.t160W.t200W.t200WQ.t210W.	

インターフェース要素				
番号	名称	説明		
1	ナビゲーションエリア	適切な情報にアクセスする場合にクリックします。		
2	情報エリア	選択した項目を表示します。		

3.6.2 使用可能なタスク一覧

番号	使用可能なタスク	参照先	ページ
1	Atrust Device Manager に関する情報の表示	3.6.3	121
2	Atrust への問い合わせに関する情報の表示	3.6.4	121
3	Atrust ソフトウェアライセンス契約の表示	3.6.5	121

3.6.3 Atrust Device Manager に関する情報の表示

Atrust Device Manager に関する情報を表示するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [About] タブのナビゲーションエリアで [Product] をクリックします。
- 2. 情報エリアに、Atrust Device Manager のバージョン、サポートされているクライアントモデル、および インポートしたファームウェアのバージョンが表示されます。

3.6.4 Atrust への問い合わせに関する情報の表示

Atrust への問い合わせに関する情報を表示するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [About] タブのナビゲーションエリアで [Contact] をクリックします。
- 2. 情報エリアに、弊社の Web サイトアドレスと問い合わせ情報が表示されます。

3.6.5 Atrust ソフトウェアライセンス契約の表示

Atrust ソフトウェアライセンス契約を表示するには、以下の手順を実行してください。

- 1. [About] タブのナビゲーションエリアで [License] をクリックします。
- 2. 情報エリアに、Atrust ソフトウェアライセンス契約が表示されます。

122 Atrust Device Manager の使用 ソフトウェア情報の表示

4

クライアント設定の指定

この章は、クライアント設定に関する基本的な手順を示します。

4.1 デスクトップ仮想化とクライアント設定

デスクトップ仮想化インフラストラクチャーのエンドポイント設定 125

4.2 クライアント設定一覧

Atrust Device Manager と Atrust Client Setup で使用できるクラ 125 イアント設定項目

4.3 グループ設定の編集または調整

クライアントのグループが共有するグループ設定(プロファイル)を編 129 集または調整する方法

4.4 個別設定の編集または調整

1 台のクライアントにだけ適用される個別設定を編集または調整す 132 る方法

4.5 Atrust Client Setup を使用したクライアント設定の指定

Atrust Client Setup を使用したクライアント設定を指定する方法 135

4.1 デスクトップ仮想化とクライアント設定

デスクトップ仮想化は、ユーザー状態の仮想化、アプリケーションの仮想化、セッションベースの仮想化、仮想 マシンベースの仮想化、さらにはハイブリッドアプローチとさまざまな形で提供されています。 Atrust の一体型モバイル t-series シン / ゼロクライアントは、さまざまなデスクトップ仮想化形式とニーズに対応しています。IT インフラストラクチャーでクライアントデバイスを使用する準備を行うには、クライアント設 定をカスタマイズして、デスクトップ仮想化プランの固有のニーズを満たす必要がある場合もあります。

4.2 クライアント設定一覧

以下の表に、クライアント設定項目の簡潔な説明を示します。



- 使用可能な**タブと設定項目**は、**クライアントモデル、ファームウェアバージョン**、 および使用**オペレーティングシステム**によって異なる場合があります。
- クライアントデバイス上でローカルにしか使用できない設定項目もあります。これらの設定は、Atrust Client Setupで調整できます。下の表では、クライアント上でローカルにしか使用できない設定にアスタリスク(*)で印がつけられています。

タブ	設定	アイコン	説明
	Remote Desktop	*	RDP(Remote Desktop Protocol) 接続設定を指定し、リモートデスクトッ プセッションに対するショートカットをローカルデスクトップと [START] メ ニューに作成する場合にクリックします。
	Citrix ICA	() () ()	Citrix ICA(Independent Computing Architecture) の接続設定を指 定し、ICAセッションに対するショートカットをローカルデスクトップと [START] メニューに作成する場合にクリックします。
	Citrix XenApp	٢	Citrix XenApp 接続設定を指定し、アプリケーション配信サービスにアクセス するための [Start] メニューフォルダーおよびデスクトップフォルダーまたは このどちらかを作成する場合にクリックします。
Applications	VMware View	₽ <u>₽</u> ₩ @	VMware View 接続設定を指定し、Viewセッションに対するショートカット をローカルデスクトップと [START] メニューに作成する場合にクリックしま す。
	GO-Global	٥	GO-Global Client 接続設定を指定し、アプリケーション配信サービスにアク セスするためのショートカットをローカルデスクトップと [START] メニュー に作成する場合にクリックします。
	Web Browser	ම ම	セッション設定全般(WES ベースのクライアントだけ)または特定のブラウザー のセッション設定を指定する場合にクリックします。適切な初期 Web ページ で起動される特定のブラウザーセッションに対して、デスクトップショートカ ットが作成されます。クライアントモデルのオペレーティングシステムによっ て、使用される Web ブラウザーは異なります。
	SSH	2	SSH(Secure Shell) セッション設定を指定し、SSH セッションに対するショ ートカットをローカルデスクトップと「START」メニューに作成する場合にク リックします。
	Parallels 2X Client		クリックすると、RAS(リモートアプリケーションサーバー)/ RDP(リモート デスクトッププロトコル)接続設定を構成し、ローカルデスクトップにショート カットを作成し、RAS / RDPセッションのSTARTメニューを作成します。
	XDMCP	X	XDMCP(X Display Manager Control Protocol) 接続設定を指定し、デス クトップ配信サービスにアクセスするためのショートカットをローカルデスク トップと [START] メニューに作成する場合にクリックします。
	Acrobat Reader	٨	クライアント上の Acrobat Reader を有効化または無効化する場合にクリックし ます。

タブ	設定	アイコン	説明
	Display		表示設定を指定する場合にクリックします。
	Desktop		システム言語とデスクトップをカスタマイズする場合にクリックします。
User Interface	Keyboard	e ete	キーボード設定を調整する場合にクリックします。
	Mouse	õ	マウス設定を調整する場合にクリックします。
	Screensaver	Ţ	スクリーンセーバー設定を指定する場合にクリックします。
	USB Storage	Ŷ	USBストレージデバイスの設定を指定する場合にクリックします。
Devices	Audio	Gil	オーディオデバイスの設定を指定する場合にクリックします。
	Printer *		クライアントデバイスのローカルまたはネットワークプリンターを追加する場 合にクリックします。
	Ethernet *		有線ネットワーク設定を指定する場合にクリックします。
	PPPoE *	<u></u>	PPPoE 接続設定を指定し、インターネット接続を確立する場合にクリックします。
	VPN *	S	VPN(Virtual Private Network) 接続設定を指定し、インターネット上にセキュアで信頼できる接続を確立する場合にクリックします。
Network	Hosts		ホストサーバー名への IP アドレスのマッピングを作成する場合にクリックしま す。このマッピングを作成すると、クライアント設定を指定しながら IP アドレ スの指定が必要な場合いつでも IP アドレスの代わりにホストサーバー名を使用 することができます。
	Host Name *	I	クライアントデバイスのホスト名を変更する場合にクリックします。
	Wireless *	((])	ワイヤレスネットワーク設定を指定し、ワイヤレス接続を確立する場合にクリ ックします。
	Proxy	<u>P</u>	サービスへの Web ベースアクセスのプロキシー設定を指定する場合にクリッ クします。ここで指定できる設定は、(Microsoft)Remote Web Access お よび (Citrix)Web Logon 接続タイプなどの Web ベースのアクセスを使用す るサービスにだけ適用できます。

タブ	設定	アイコン	説明
	Time and Date (Time Zone)	70	日時設定を指定する場合にクリックします。
	Password	2	パスワード設定を指定する場合にクリックします。
	Firmware Update *		ネットワークを介してファームウェアを更新する場合にクリックします。この 機能は、このクライアントが Atrust Device Manager コンソールにより管理 されている場合にだけ使用できます。
	Snapshot	Ō	ー括展開、システムバックアップ、および復元に使用できるクライアントデバ イスのスナップショット(特定時点におけるシステムコピー)を作成する場合にク リックします。
	Appliance Mode	3	自動 Remote Desktop セッションを許可/禁止するためにアプライアンスモ ードを有効化/無効化する場合にクリックします。アプライアンスモードでは、 クライアントは適切な Remote Desktop セッションで起動し、ユーザーがセ ッションをログオフするとシャットダウンされます。
	Auto Setup		クリックすると、クライアントが起動時にプリセット設定を取得し、自動的に目 的のユーザ環境に入ることができるように自動セットアップが有効になります。
	Quick Connection	<u>.</u>	システムの起動後、クイック接続モードを有効化または無効化する場合にクリ ックします。
System	Miscellaneous		クライアントデバイスのホスト名を変更する場合にクリックします。
System	Terminal	>_	テキストベースの(コマンド行)機能の実行を有効化または無効化する場合にク リックします。
	FBWF		FBWF(File-Based Write Filter) 設定を指定する場合にクリックします。フ アイルベースの書き込みフィルターとして、FBWF は保護されたボリュームへ のすべての書き込みをインターセプトし、これらの書き込みをRAMキャッシュ にリダイレクトします。再起動後、すべての変更は破棄されます。
	UWF		UWF(Unified Write Filter) 設定を指定する場合にクリックします。セクター ベースの書き込みフィルターとして、UWF は保護されたボリュームへのすべて の書き込みをインターセプトし、これらの書き込みを RAM キャッシュにリダ イレクトします。 すべてのシステム変更はそれらの変更が行われたセッションにだけ影響しま す。再起動後、すべての変更は破棄されます。
	Error Report		イベントログを収集し、エラーを報告するためのスクリーンキャプチャープロ グラムを起動する場合にクリックします。
	Certificate Manager		リモートコンピューターの証明書をインポートまたは管理する場合にクリック します。
	Advanced	ж	クリックすると、自動登録などの詳細設定を行います。
	System Information	0	クリックすると詳細なシステム、ネットワーク、およびライセンス(P2Tシンク ライアントのみ)の情報が表示されます。



4.3 グループ設定の編集または調整

Atrust Device Manager では、プロファイル(グループ設定)用の「Edit Configuration」ウィンドウにより、ク ライアントのグループのクライアント設定を編集できます。このウィンドウでは、リモートから指定可能なすべ ての設定を編集できます。編集後は、設定のプッシュ送信機能により、そのプロファイルで定義したクライアン トのターゲットグループに設定をプッシュ送信できます。



[Edit Configuration] ウィンドウ(グループ設定)で設定を指定するには、以下の手順を実行してください。

1. プロファイル用の「Edit Configuration」ウィンドウで、適切な設定が所属するタブをクリックします。

	Edit Configuration (Profile) - LNUX@Linux	×
Atrust	Applications User Interface Devices Network System	_
Atrust Navigator Remote Desktop Citrix ICA Citrix XenApp VMware View 2 X Client GO-Global Web Browser SSH XDMCP Acrobat Reader	Applications Network System Applications Semate Desktop Available Sessions: 0 Configure RDP (Remote Desktop Protocol) connection settings Semate Desktop Available Sessions: 0 Configure Cltrix ICA connection settings Semate Desktop Available Sessions: 0 Configure Cltrix XenApp connection settings Semate Desktop Available Sessions: 0 Configure Cltrix XenApp connection settings Setting Cltrix CA Available Sessions: 0 Configure Settings Setting Settings Setting Clerix XenApp connection settings Settings Setting Clerix XenApp connection settings Settings Setting Configure Settings Settings Setting Configure Settings Settings Setting Settings Settings Settings Settings Settings Settings Settingure Settings Settings Configur	
		-

例: [Edit Configuration (Profile)] ウィンドウ

Linuxベース: すべて

例 : [Edit Configuration (Profile)] ウィンドウ

Atrust Linuxベース: t68L / t68LD / t180L / t220L



例: [Edit Configuration (Profile)] ウィンドウ

ARM Linuxベース: t60 / t62 / t63 / a100T



例: [Edit Configuration (Profile)] ウィンドウ

Windows Embedded $\sim-$ (Windows Embedded Standard 7) t160 W7 / t170 W7 / t200 W7 / t210 W7

	Edit Configuration (Profile) - WES7@Windows Embedded Standard 7	×
Atrust	Applications User Interface Devices System	
Navigator • Remote Desktop • Citrix ICA • VMware View • Web Browser	Applications Configure RDP (Remote Desktop Protocol) connection settings Configure RDP (Remote Desktop Protocol) connection settings Configure Citrix ICA Available Sessions: 0 Configure VMware View connection settings Vonfigure VMware View connection settings Vonfigure VMware View connection settings Vonfigure Iocal browser settings Vonfigure local browser settings	

例: [Edit Configuration (Profile)] ウィンドウ

Windows Embedded
 \prec (Windows Embedded 8 Standard) t
68W / mt168W / mt180W / t180W / t220W / A180W

	Edit Configuration (Profile) - WE8S@Windows Embedded 8 Standard	×
Atrust	Applications User Interface Devices System	
Navigator	Applications	
 Remote Desktop Citrix ICA VMware View 	Remote Desktop Available Sessions: 0 Configure RDP (Remote Desktop Protocol) connection settings	
Web Browser	Citrix ICA Available Sessions: 0 Configure Citrix ICA connection settings	
	VMware View Available Sessions: 0 Configure VMware View connection settings	
	Web Browser Available Sessions: 0 Configure local browser settings	

- 2. 適切な設定のアイコンをクリックします。
- 3. [Add] をクリックし、必要に応じてその設定にエントリーを追加します。
- 詳細設定ページで、設定項目近くにあるグレーの球体アイコン

 をクリックし、その項目を有効化します。

チェック

 クリックしてその項目を有効化すると、グレーの ぶ 球体アイコンが青色になります。
 ・球体アイコンが青色になると、クライアント上で対応する設定値がロックされ、Atrust Client Setupによりローカルで変更できなくなります。

 適切な設定値を選択または入力します。
 設定値の編集を完了後、その設定ページの一番下にある [Save] をクリックし、変更を保存します。

7. 手順1~6を繰り返し、他の設定を編集します。



4.4 個別設定の編集または調整

Atrust Device Manager では、クライアント用の「Edit Configuration」ウィンドウにより、クライアントに 個別設定を適用できます。このウィンドウでは、リモートから指定可能なすべての設定を編集できます。編集後 は、設定のプッシュ送信機能により、クライアントに設定をプッシュ送信できます。



[Edit Configuration] ウィンドウ(クライアント用)で設定を指定するには、以下の手順を実行してください。

1. クライアント用の [Edit Configuration] ウィンドウで、適切な設定が所属するタブをクリックします。

例: [Edit Configuration (Thin Client)] ウィンドウ

Linuxベース: t160L



例: [Edit Configuration (Thin Client)] ウィンドウ ARM Linuxベース: t62



例: [Edit Configuration (Thin Client)] ウィンドウ

Windows Embeddedベース: t170



例: [Edit Configuration (Thin Client)] ウィンドウ Atrust Linuxベース: t180L

	Edit Configuration (Thin Client) - atrust-011A2D@00:1F:D8:01:1A:2D)	×
Atrust	Applications User Interface Devices Network System	
Atrust Navigator Remote Desktop Citrix ICA VMware View SSH	Applications Metwork System Applications: Configure RDP (Remote Desktop Protocol) connection settings Configure RDP (Remote Desktop Protocol) connection settings Configure CITX: ICA connection settings Configure View Available Sessions: 0 Configure RDP (Remote Desktop Sections: 0) Configure SSH (Secure Shell) session settings SBH Available Sessions: 0 Configure SSH (Secure Shell) session settings	

- 2. 適切な設定のアイコンをクリックします。
- 3. [Add] をクリックし、必要に応じてその設定にエントリーを追加します。
- 4. 詳細設定ページで、適切な設定値を選択または入力します。



- 5. 設定値の編集を完了後、その設定ページの一番下にある [Save] をクリックし、変更を保存します。
- 6. 手順1~5を繰り返し、他の設定を編集します。

チェック



4.5 Atrust Client Setup を使用したクライアント設定の指定

Atrust Client Setup を使用すると、クライアント上でローカルにクライアント設定を指定できます。また、一部の設定は、クライアント上でローカルにしか指定できず、したがって、Atrust Client Setup でだけ設定できます。

クライアント上でだけローカルにアクセス可能なクライアント設定の一覧については、「4.2 クライアント設定一覧」(125ページ)を参照してください。

• クライアント設定の基本を理解するには、「3.4.9 クライアント設定」(69ペ ージ)を参照してください。

Atrust Client Setup を使用してクライアント上でローカルにクライアント設定を指定する方法について詳しくは、使用しているシンクライアントモデルのユーザーマニュアルを参照してください。
付録

A.1 Atrust Device Managerを使用してクライアント上でカスタム壁紙を使用

Atrust Device Managerを使用してシンクライアント上でカスタム壁紙を使用する方法 139

A.2 Atrust Device Managerを使用してクライアント上の画像をスクリーンセーバー として使用

Atrust Device Managerを使用してシンクライアント上で画像をスクリーンセーバーとし 143 て使用する方法

A.3 自動登録用にDHCPまたはDNSサーバーを構成

自動登録用にDHCPまたはDNSサーバーを構成する方法	146
シンクライアントがオンラインのときに期待すること	150

A.4 シンクライアントのリモートリブートとシャットダウンのカスタマイズ

シンクライアントのデフォルトのリモート再起動およびシャットダウン動作を変更する 151 方法

A.1 Atrust Device Managerを使用してクライアント上でカスタ ム壁紙を使用

適用可能なシナリオ

この付録では、Atrust Device Managerを使用してシンクライアント上でカスタム壁紙を使用する方法について 説明します。

Atrust Device Manager: v2.20.xxx / v2.08.041 以降。

チェック

 シンクライアントにはカスタム壁紙をサポートするための新しいファームウェアが必要な場合があります。

壁紙画像ファイルを使用できる状態にする

壁紙画像ファイルを使用できるようにするには、以下を実行してください。

Atrust Device Managerがインストールされているコンピュータで、パスを探します。
 C:\\Program Files (x86)\Atrust\autosetup\images.



2. あなたの壁紙イメージをこのパスの下に置きます。

🕌 images						_ 🗆 X
G 🕞 🗸 🚺 C:\Program I	Files (x86)\Atrust\autosetup\images			- 5	Search images	2
Organize 🔻 Include in libra	ary 🔻 Share with 👻 New folder					
🚖 Favorites	Name *	Date modified	Туре	Size		
🧮 Desktop	🔄 Wallpaper01.jpg	10/8/2015 16:51	JPEG image	128 KB		
Downloads	🔄 Wallpaper02.jpg	10/8/2015 16:51	JPEG image	182 KB		
🕍 Recent Places	🔛 Wallpaper03.jpg	10/8/2015 16:46	JPEG image	139 KB		
🥽 Libraries	🔛 Wallpaper04.jpg	12/7/2012 10:37	JPEG image	5,844 KB		
Documents	🔛 Wallpaper04s.jpg	10/28/2015 13:51	JPEG image	1,479 KB		
🌙 Music	🔛 Wallpaper05.jpg	12/26/2012 14:46	JPEG image	4,710 KB		
Pictures	🔛 Wallpaper05s.jpg	10/28/2015 13:52	JPEG image	1,054 KB		
🛃 Videos	🔤 Wallpaper06.jpg	12/7/2012 12:11	JPEG image	6,450 KB		
Computer	🔤 Wallpaper06s.jpg	10/28/2015 13:53	JPEG image	1,943 KB		
ADM (C:)						
👝 Data (D:)						
雬 D on T170W7EV157						
0						
📭 Network						
	5					
	F199					
	 サポートされている壁紙 	K≓t · 1PG 1PF	G BMP お	上7ドPNG		
					0	
	• 壁紙のサイズ制限: 5 ME	3。				

カスタム壁紙を有効にする

Atrust Device Managerを使用してシンクライアントのカスタム壁紙を有効にするには、以下を実行してください。

- 1. Atrust Device Managerを起動します。
- 2. [Thin Clients] タブで、[Thin Clients] をクリックしてクライアントグループツリーを展開し、目的の クライアントが属するクライアントグループをクリックして選択します。
- 3. クライアントリストが管理領域に表示されます。
- 4. 目的のクライアントをクリックして選択し、[Edit Configuration] をクリックします。 そのクライアントの [Edit Configuration] ウィンドウが表示されます。

t Device Manager		
rust	Thin Clients Scan System Logs About	Logout: Administ
	Edit Configuration (Thin Client) - atrust-011A2D@00:1F:D8:01:1A:2D)	×
Atrust	Applications User Interface Devices Network System	
Navigator	Applications	
Remote Desktop Citrix ICA VMware View	Remote Desktop Available Sessions: 0	
▶ SSH	Citrix ICA Available Sessions: 0 Configure Citrix ICA connection settings	
	VMware View Available Sessions: 0 Configure VMware View connection settings	
	SSH Available Sessions: 0 Configure SSH (Secure Shell) session settings	
		Clear Messages 1 Message

5. [User Interface] > [Desktop] をクリックし、下にスクロールしてデスクトップの背景のセクションを 見つけます。

🖲 Atrust 🛛	Device Manager			- 🗆 🗡
				istrator
		Edit Configuration (Thin Client) - atrust-011A2D@00:1F:D8:01:1A:2D)	×	
Alex	Atrust	Applications User Interface Devices Network System		
Nov - 10 - 10 - 10	Atrust Navigator Display Desktop Keyboard Mouse Screensaver	Applications User Interface Devices Network System		
		Save Cancel	-	<u> </u>
		Class	r Messanes 7 Messa	Ines 🔺
			The second second	

6. [Enable Custom Wallpaper] をオンにし、[Device Manager] を選択して、壁紙イメージファイルを Atrust Device Managerから取得します。

crust Device Hallager			
Atrust	Thin Clients Scan System	Logs About	Logout: Administrator
-	Edit Configuration (Thin Client) - a	trust-011A2D@00:1F:D8:01:1A:2D)	X
Atrust	Applications User Interface Devices	Network System	
Navigator			- [d] -
Display	General		
▼ Desktop	Title Font Size:	12	
Keyboard	Desktop Icons		
Screensaver	🔓 🗖 Remote Desktop		
	🔓 🗖 Citrix		
	≦ □ vMware View		
	Icon Size:	32	
	Icon Font Size:	10	• E
	Desktop Background		
	🔓 🗹 Enable Desktop Wallpaper		
	🔓 🗹 Enable Custom Wallpaper		
	Wallpaper Style:	Stretched	
	Download From:	Device Manager	
	Custom wallpaper File:	*	
	Save Cancel		<u> </u>
			📄 🗟 Clear Messages 🛛 7 Messages 🔺

7. [Custom Wallpaper File] フィールドをクリックします。 開いたウィンドウで、[**Browse**] をクリックして目的の壁紙を探して選択します。

	Select 1	Image
File Name:		Browse
Note: Please se	lect image Files (* .jpg *	jpeg *.png *.bmp).
		Cancel

8. 選択した画像ファイルのファイル名がその欄に表示されます。

Atrust	Device Manager		
Δtr			
		Edit Configuration (Thin Client) - atrust-011A2D@00:1F:D8:01:1A:2D)	×
	Atrust	Applications User Interface Devices Network System	
Nav - 1	Atrust Navigator Display Desktop Keyboard Mouse Screensaver	Applications User Interface Devices Network System General Title Font Size: 12 Desktop Icons 12 © Remote Desktop 2 © Citrix 32 Icon Size: 32 Icon Font Size: 10 Desktop Background 10 © Enable Desktop Wallpaper § Fenable Custom Wallpaper Wallpaper Style: Stretched Download From: Device Manager Custom wallpaper File: •Wellpaper06s.jpg	
		Save Cancel	-
			Clear Messages 7 Messages 🔺

-1

9. [Save] をクリックして確認します。 設定を適用するかどうかを確認するウィンドウが表示されます。



10. すぐに適用するには [Now] をクリックし、画面の指示に従ってタスクを完了します。 シンクライアント への再起動が必要です。





A.2 Atrust Device Managerを使用してクライアント上の画像をス クリーンセーバーとして使用

適用可能なシナリオ

この付録では、Atrust Device Managerを使用してシンクライアント上で画像をスクリーンセーバーとして使用 する方法について説明します。

Atrust Device Manager: v2.20.xxx / v2.08.054 以降。



スクリーンセーバー画像ファイルの使用準備

スクリーンセーバーのイメージファイルを使用できるようにするには、次の操作を行ってください。

Atrust Device Managerがインストールされているコンピュータで、パスを探します。
 C:\\Program Files (x86)\Atrust\autosetup\screensaver.



2. スクリーンセーバー画像をこのパスの下に置きます。



スクリーンセーバーのイメージモードを有効にする

Atrust Device Managerを使用してシンクライアント用のスクリーンセーバーのイメージモードを有効にするには、以下を実行してください。

- 1. Atrust Device Managerを起動します。
- 2. [Thin Clients] タブで、[Thin Clients] をクリックしてクライアントグループツリーを展開し、目的の クライアントが属するクライアントグループをクリックして選択します。
- 3. クライアントリストが管理領域に表示されます。
- 4. 目的のクライアントをクリックして選択し、[Edit Configuration] をクリックします。 そのクライアン トの [Edit Configuration] ウィンドウが表示されます。

nuet	This Olivets Dans Duckson Laws Abaut	Logout: Admini
	Edit Configuration (Thin Client) - atrust-0215B9@00:1F:D8:02:15:B9)	×
Atrust	Applications User Interface Devices Network System	
Nauigator	Applications	
 Remote Desktop Citrix ICA 	Remote Desktop Available Sessions: 0	
 VMware View SSH Web Browser 	Citrix ICA Available Sessions: D Configure Citrix ICA connection settings	
	VMware View Available Sessions: 0 Configure VMware View connection settings	
	SSH Available Sessions: 0 Configure SSH (Secure Shell) session settings	
	Web Browser Available Sessions: 0 Configure local browser settings	

5. [User Interface] > [Screensaver] をクリックします。

	Edit Configuration (Thin Client) - atrust-0215	B9@00:1F:D8:02:15:B9)	3
Δtrust	Applications User Interface Devices Network Sys	tem	
Navigator	General		
Desktop	Screensaver		
Keyboard	🔓 🗖 Enable Screensaver		
Mouse	Display Mode:	Blank	× 6
Screensever	Display After (minute):	10	<u> </u>
	Specify the source:	Default	<u> </u>
	Change picture every:	10 seconds	<u> </u>
	🔓 📼 Enable Display Sleep Mode		
	Enter Display Sleep Mode after Screensaver (minute):	5	T
	🔓 🗖 On Resume, Password Protect		
	Additional Settings		
	When I close the lid:	Turn off LCD	E
	Save Cancel		

6. [Enable Screeensaver] をチェックし、表示モードとして [Image] を選択し、[Device Manager] ャをソースとして指定し、その他の設定を行い、[Save] をクリックして確認します。

herrer			
trust	Applications User Interface Devices Network Syste	em	
avigator			
Display	General		
Desktop	Screensaver		
<eyboard< td=""><td>🔓 🗹 Enable Screensaver</td><td></td><td></td></eyboard<>	🔓 🗹 Enable Screensaver		
Mouse	Display Mode:	Image	▼ ≦
screensaver	Display After (minute):	10	▼ €
	Specify the source:	Device Manager	▼ €
	Change picture every:	10 seconds	
	🔓 🗆 Enable Display Sleep Mode		
	Enter Display Sleep Mode after Screensaver (minute):	5	
	🚊 🗖 On Resume, Password Protect		
	Additional Settings		
	When I close the lid:	Tum off LCD	
	Save Cancel		

7. 設定を適用するかどうかを確認するウィンドウが表示されます。



8. すぐに適用するには [Now] をクリックし、画面の指示に従ってタスクを完了します。 シンクライアント への再起動が必要です。



A.3 自動登録用にDHCPまたはDNSサーバーを構成

適用可能なシナリオ

Atrust Device ManagerとThin Clientの両方で自動登録が有効になっている場合、Thin Clientがオンラインの場合、Thrust Clientは自動的にAtrust Device Managerによって登録および管理されます。 ただし、自動登録メカニズムをより確実にするために、DHCPサーバーまたはDNSサーバーを構成することができます。 この付録では、自動登録のためにDHCPサーバーまたはDNSサーバーを構成する方法について説明します。

Atrust Device Manager: v2.20.xxx / v2.08.048 以降。



自動登録用にDHCPサーバーを構成

自動登録用にDHCPサーバーを構成するには、次の手順を実行します。



ここでの手順は、Windows Server 2012 R2で実装されたDHCPサーバーに基づいています。異なるOSまたはエディションのDHCPサーバーは、異なるステップを持つ場合があります。

- 1. 管理者アカウントでDHCPサーバーにログインします。
- 2. [Start] > [Administrative Tools] > [DHCP] の順にクリックして、DHCP管理コンソールを起動しま す。
- 3. 左ペインのツリーを展開し、IPv4を右クリックしてポップアップメニューを開き、[Set Predefined Options] を選択します。



4. 開いたダイアログボックスで、[Add] をクリックします。

Pr	edefined Options and Values ? X
Option class: Option name:	DHCP Standard Options 002 Time Offset Add Edt Delete
Description: Value Long: 0x0	UTC offset in seconds DHCP Standard Options OD2 Time Offset Add Edit
	UTC offset in seconds

5. 開いているダイアログボックスで、目的のオプション名を入力し、ドロップダウンメニューをクリックし てデータ型として [**String**] を選択し、コードフィールドに205と入力して希望の説明を追加し、[**OK**] を クリックして確定します。 新しく追加されたオプションがドロップダウンメニューに表示されます。

	Option Type ? X
Class:	Global
Name:	AutoRGS
Data type:	String
Code:	205
Description:	Atrust Device Manager for Auto Registration
	OK Cancel

Pr	edefined Options and Value	s ? ×
Option class:	DHCP Standard Options	
Option name:	205 AutoRGS	a Options and v
Description:	Add E Atrust Device Manager for Auto	DHCP Standard Options
Value	,	205 AutoRGS
String:		Add Edit
		Atrust Device Manager for Auto F
	ОК	Cancel

- 6. [**OK**] をクリックしてダイアログボックスを閉じます。
- 7. シンクライアントに登録する場所を通知するオプションを追加します(管理コンソール、つまりターゲットのAtrust Device Manager)。
 - 1) 左ペインで、シンクライアント用のIPスコープノードを展開し、スコープオプションを右クリッ クしてポップアップメニューを開き、[**Configure Options**] をクリックします。

2			DHCP		_ 🗆 X
File Action View Help					
🗢 🔿 🙍 🖬 🖉	💼 🛷				
PHCP PHCPHCP PHCP	Image: Configure Option Name 2 003 Router 2 005 DNS Servers View Refresh Export List Help	Vendor Value Standard 192.168.0.1 Standard 192.168.0.2 SS Pool dress Leases Reservations Scope Options Policies rver Options licies ers	Policy Name None 192.168.0.52 192.168.000 None Configure Options View Refresh Export List Help	Actions Scope Options More Actions	,
< III >					
Configure scope options					

2) 開いたダイアログボックスで、スクロールバーを使用してCode 205オプションを探して選択 し、ターゲットのAtrust Device ManagerのIPアドレスを文字列値として入力します。

Scope Options	? X
General Advanced	
Available Options	Description ^ Zero Configurat
201 ZC FTP Name 202 ZC FTP Password 205 AutoBGS	Account Name Account Passw
	>
Data entry String value: 192.168.0.111	
OK Car	ncel Apply

3) [OK] をクリックして確認します。 新しいエントリが中央のペインに表示されます。

Option Name	Vendor	Value	Policy Name
🗈 003 Router	Standard	192.168.0.1	None
006 DNS Servers	Standard	192.168.0.2, 192.168.0.52, 192.168.0.100	None
E 205 AutoRGS	Standard	192.168.0.111	None

自動登録用にDNSサーバーを構成

自動登録用にDNSサーバーを設定するには、次の操作を行います。

- 1. 管理者アカウントでDNSサーバーにログインします。
- 2. マネージャを起動するには、Start > Administrative Tools > DNS をクリックします。
- 3. シンクライアントに登録する場所を伝えるためのホストエントリを追加します(管理コンソール、つまり ターゲットのAtrust Device Manager)。
 - 1) 左側のウィンドウで、前方参照ゾーンのノードを展開し、ドメインのノードを右クリックし、[新しいホスト(AまたはAAAA)]を選択します。

🚊 DNS Manager						
File Action View	Help					
🗢 🔿 🖄 📰 🔰	🖌 🖂 💩 🛃 🖬 🗍	i				
Nos According Acc	Name Index Charge (WC) New Also Charge (WC) New Also Charge (WC) New Delegation Other New Records All Tasks Properties Hep Vow YOU VWSOR2 VWS	es s k folder) k folder) k folder)	Type Stort of Authon Monopolate Serv Reload New Host (A New Alias (C New Mail Exc New Domain New Delegat Other New F All Tasks Prot Ch	or AAAA) changer (MX) Records	Timestanp static static 3/2/2016 14:00:00 2/2016 14:00:00 15:	
create a new host resou	irce record.					

 Nameフィールドにdm-hostserver、IPアドレスフィールドにターゲットのAtrust Device ManagerのIPアドレスを入力し、[Add Host] をクリックしてこの新しいエントリを追加しま す。

New Host
Name (uses parent domain name if blank):
dm-hostserver
Fully qualified domain name (FQDN):
dm-hostserver.CTX.poc.
IP address:
192.168.0.111
Create associated pointer (PTR) record
Allow any authenticated user to update DNS records with the same owner name
Add Host Cancel

シンクライアントがオンラインの場合に期待すること

サーバ側の設定が自動登録の準備ができている場合、自動登録対応のシンクライアントがオンラインになると、 ターゲットのAtrust Device Managerに登録され、このインスタンスのAtrust Device Managerによって管理されます。

シンクライアントは、対象のAtrust Device Managerのグループ外に自動的に追加されます。 自動登録によって 追加されたシンクライアントの場合、以下のように説明列に **Auto-registered** されています。

atrust Device Manager										
Atrust		Th	in Clients	Scan Sy	stem Logs	Abou	ıt			Logout: Administrator
Navigator		- 0	Delete 🦯 Edit 🤹	Edit Configuration	n 🛛 🧔 Command	Select All	💿 Unselect All 🛛 🔊 Export			
, 💼 Profiles			Name 🗖	IP Address	Mac Address	Model	Firmware	Profile	Description	Asset ID
🗸 💼 Thin Clients		Ļ	atrust-01B946	192.168.0.221	00:1F:D8:01:B9:46	A180L	Atrust Linux 2.43-PREC	N/A	Auto-registered	
Ungrouped		Ţ	atrust-023CDE	192.168.0.223	00:1F:D8:02:3C:DE	t68L	Atrust Linux 2.43-PREC	N/A	Auto-registered	
WE8S										
Image: Clients in the second secon								/		
							e L)esc	ription	A
							A	\uto-	registere	d \
							A	Auto-	registere	d
		Q	25 💌 🖪	< Page 1		Dienlavina	1 to 2 of 2 items			
	J	-	, <u> </u>	- aye -		propriating	1 10 2 01 2 1101113			
									Ciea	r messages i o messages 📥

A.4 シンクライアントのリモートリブートとシャットダウンのカスタ マイズ

適用可能なシナリオ

デフォルトでは、Thrust ClientをAtrust Device Manager経由でリモートで再起動/シャットダウンすると、計 画された再起動/シャットダウンをユーザーに通知し、必要に応じてユーザーがアクションをキャンセルできるよ うにする警告メッセージが表示されます。

この付録では、Thrust Clientのデフォルトのリモート再起動/シャットダウン動作を変更するためにAtrust Device Managerの設定をカスタマイズする方法について説明します。

Atrust Device Manager: v2.20.024 以降。

リモートリブートとシャットダウンのカスタマイズ

シンクライアントのリモート再起動とシャットダウン動作をカスタマイズするには、以下を実行してください。

- 1. Atrust Device Managerを起動します。
- 2. [Thin Clients] タブで、[Thin Clients] をクリックしてクライアントグループツリーを展開し、目的の クライアントが属するクライアントグループをクリックして選択します。
- 3. クライアントリストが管理領域に表示されます。
- 4. 目的のクライアントをクリックして選択し、[Edit Configuration] をクリックします。 そのクライアントの [Edit Configuration] ウィンドウが表示されます。

atrust D	evice manager		
Δtr	JSt	Thin Clients Scan System Logs About	Logout: Administrator
		Edit Configuration (Thin Client) - atrust-011A2D@00:1F:D8:01:1A:2D)	×
	Atrust	Applications User Interface Devices Network System	
Navi			
1.00	Navigator	Applications	
* 📾	Remote Desktop		
	Citrix ICA	Configure RDP (Remote Desktop Protocol) connection settings	
·	VMware View		
	Mah Browser	Citrix ICA Available Sessions: 0 Configure Citrix ICA connection settings	
	Parallels 2X Client		
		Configure View Available Sessions: 0 Configure VMware View connection settings	
		and heighth designed	
		Configure SSH (Secure Shell) session settings	
		🚯 Web Browser Available Sessions: 0	
		Configure local browser settings	
		Parallels 2X Client Available Sessions: 0	
		Configure Parallels 2X Client settings	
		0 (c)	lear Messages 8 Messages 🔺

5. [System] > [Advanced] の順にクリックします。



- 6. ユーザーにアクションのキャンセルを許可/禁止するには、[Allow User to Cancel] チェックボックスを オンにします。ドロップダウンメニューをクリックしてカウントダウンする秒数/分を選択し、[Save] を クリックして確定します。
- 7. 設定を適用するかどうかを確認するウィンドウが表示されます。



8. すぐに適用するには [Now] をクリックし、画面の指示に従ってタスクを完了します。 シンクライアント への再起動が必要です。



UM-ADM-EN-18010909

